

OFFICIAL GUIDEBOOK 2017

JBCF 50th ANNIVERSARY

Japan Bicyclist Club Fed.

実業団サイクルロードレースを
もっと楽しもう!!



Jプロツアー全会場を網羅!
主要レース会場観戦ガイド
Jプロツアー選手名鑑
2017レースカレンダー
プロ観戦者が語る
レース観戦の楽しみかた
2017チャンピオン
インタビュー



一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟
バイシクルクラブ5月号特別付録

SHIMANO

SHIMANO BICYCLE COMPONENTS

すべてのサイクリングファンの笑顔を支える — シマノ バイシクルコンポーネンツ

レースに勝つために走る。初めてのサイクルスポーツイベントに挑戦する。仲間たちとロングライドに出かける。

様々なライディングシーンに圧倒的な高性能で応え、すべてのライダーに笑顔をお届けしたい。



DURA-ACE
ULTEGRA
105
Tiagra
SORA
CLIF

レース
スポーツ
ツーリング

妥協なき高性能。揺るぎのないシマノの製品づくりは
すべてのコンポーネンツに息づいています。

株式会社シマノ シマノ セールス 株式会社

〒592-8331 大阪府堺市西区築港新町1-5-15 「自転車お客様相談窓口」ナビダイヤル0570-031961 (IP電話からは072-243-2829をご利用ください)
●http://cycle.shimano.co.jp ●広告の内容は2016年2月20日現在のものです。●商品の色は印刷の性質上実際とは多少異なることがありますので、ご了承ください。



JBCF ロードシリーズ公式ガイドブック2017 CONTENTS

- 002 50周年を迎えたJBCF
さらなる未来に向けて走り続ける
- 004 ハイレベルなレースが見られる!
JBCFロードシリーズ
- 006 2016年シリーズハイライト
- 008 2016JBCFロードシリーズ
チャンピオンインタビュー
- 015 プロ観戦者への道
～ロードレース観戦の楽しみかた～
- 022 参加すればもっと楽しい! JBCFロードレース
- 024 Jプロツアー公式テーマソングが決定!
- 025 Jプロツアー 全21チーム選手名鑑
- 048 2017年レーススケジュール
- 063 Jプロツアー全コースを徹底紹介!
2017年主要レース会場ガイド
- 087 2016年Jプロツアー リザルト一覧
- 090 2017年
Jエリートツアー/Jフェミニンツアー チーム一覧

JBCF公式ウェブサイト

<http://www.jbcf.or.jp/>

SHIMANO
Panasonic
PEARL iZUMi



Koyou
Rentia

日本旅行
NIPPON TRAVEL AGENCY

MAVIC

GARNEAU

Kabuto
Safety Master Style

NIPPO

発行日: 2017年3月20日
発行元: 一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟
〒141-0021
東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階
TEL.03-5475-8781 FAX 03-5475-8740
編集・制作: (株) 樫出版社
写真協力: 高木秀彰
(J PROTOUR OFFICIAL PHOTOGRAPHER)
表紙撮影: 猪俣健一
印刷: 大日本印刷株式会社

本誌掲載記事、写真等の無断複写・複製・転写を固く禁じます。
©全日本実業団自転車競技連盟

50th ANNIVERSARY

JBCFは50周年を迎え 次の半世紀に向け新たにスタート

50周年記念グッズも製作!

詳細は
近日発表!

Jプロツアー参戦チームの
ロゴマーク入りTシャツを販売!

JBCF50周年を記念したさまざまなグッズの制作が決定しており、各レース会場にて販売予定だ。Jプロツアーチームのロゴを入れたTシャツなど、このタイミングでしか手に入らないグッズに期待しよう。グッズ購入者には、50周年記念ロゴをデザインしたバッグがプレゼントされる。



JPTチームのロゴ入りTシャツなどが販売される。※イラストはイメージ。実際の製品とは異なります



記念グッズ購入者には
50周年記念バッグを
プレゼント



1968



1986



2009

2016

時代の変遷に合わせたレースを開催 その取り組みは確実に成果を出し続けている

全日本実業団自転車競技連盟（JBCF）は、1967年に設立され、今年で50周年を迎えた。半世紀の歴史のなかで、ロードレースを取り巻く環境は大きく変わり、JBCFも時代に合わせたニーズを提供してきた。

かつては実業団の名のとおりの国内の自転車関連企業の自転車部が威信をかけて争う舞台だった。ここから輩出された選手の多くが、競技はもちろんのこと、現在においても自転車にかかわるさまざまな場所で活躍している。

競技として大きな節目を迎えたのは2006年に始まったJサイクルツアー（現Jプロツアー）だ。最高峰クラスにチーム登録制を採用し、世界に通用するチーム対抗戦として、ショーアップされた魅せるレースとして再構築。これによって日本のプロチームが世界に挑戦できる環境を整え、その取り組みは確実に成果を出している。さらに2011年には一般社団法人化も果たした。次の50年に向けた、JBCFのさらなる活動にご期待ください。

Jプロツアーは今年で12年目

2006年にJサイクルツアーとしてスタートしたJプロツアーも今年で12年目を迎える。初代王者の鈴木真理は、3度のタイトルを獲得。昨年王者のホセ・ピセンテと一昨年王者の畑中勇介も鈴木に並ぶ3度のタイトルを獲得。狩野智也と増田成幸を加え、これまでに5名の選手が年間王者となりピーレッドジャージにソデを通してきた。2017年の最後に頂点に立つのは誰なのか？ 後半戦まで目が離せないシーズンがスタートする！



2006年度チャンピオン

2016年度チャンピオン

左／2006-2007、2009年にタイトルを獲得の鈴木真理（現宇都宮ブリッツェン） 右／昨年王者のホセ・ピセンテは2013-2014年にもタイトルを獲得



◀ ハイレベルなレースが見られる! ▶

JBCFロードシリーズ

国内のトップ選手がそろうJプロツアーを筆頭に、アマチュアも真剣に競技に向き合えるJBCFロードシリーズ。JBCFは半世紀にわたって世代やレベルを問わず、ロードレースの楽しさを提供しています。

レベルを問わず ロードレースの魅力を提供

JBCF（全日本実業団自転車競技連盟）は、国内トップレベルの21チームによる「Jプロツアー」を統括している団体です。各地で開催されるレースでは、有力選手の走りを間近で見られます。スポーツサイクルの人気向上に加え、地域密着型のチームが多く出場していることで、各会場は多くのギャラリが一体となってレースを盛り上げています。

さらに出場して楽しめるのもJBCFロードシリーズの特徴といえるでしょう。未来のプロを目指すライダーのために、「Jエリートツアー」があり、女性のための「Jフェミニンツアー」や、ユースライダーのための「Jユースツアー」も設定されています。



キッズ向けランニングバイクレースも開催!

エキシビションとして各会場で行われているのが、子どもたちによるランニングバイクレース。憧れの選手がサポートしてくれることも多く、キッズには貴重な思い出となる。Jプロツアーの表彰式のエスコートキッズに協力してくれたキッズには、Jプロツアーのリーダーシャージのデザインを施したチャンピオンシャージが贈られる。

ごあいさつ

今年は全日本実業団自転車競技連盟（JBCF）が創設50周年を迎える記念すべき年です。ここまで半世紀にわたって多くの選手、役員や関係者の方々が、絶え間ない崇高な大会開催の理念を継続して支えてくださった賜物と深く感謝いたしております。また次半世紀へのさらなる飛躍の期待に応える時でもあります。

数多くの各クラスレースを日本各地で開催してきましたが、2010年に一般社団法人としてスタートしてからは、JPT「Jプロツアー」を日本トップカテゴリーの最高峰ロードレースとして位置づけ、その価値を高めるべく毎年活動方針に掲げてきました。登録者数は2900名を超え、JCF（日本自転車競技連盟NF）全登録者のなかでJBCFは最多40%を占めています。これからはさらなる進化、アイディアで3年後の東京オリンピック、パラリンピックに日の丸を掲げられる競技への環境づくりを目指してまいります。

そのためには、粘り強く参加者の拡大で底辺をひろげ、トップをさらに高く伸ばすことも必要になってきます。連盟には皆様が参加しやすい段階に適したクラス・カテゴリーがあり、チームに入れば一体感のあるスポーツ活動をいつでも、より楽しんでいたいただけることでしょう。

このガイドブックではいつ、どこでレースが開催されるかはもちろん、興味ある選手の情報やレースの見方までもわかります。詳しく解説されていますので観戦されるファンとして魅力ある、言い換えれば自転車文化の一端にふれることもできるでしょう。

レース報道はJスポーツの放映を中心に、ホームページやSNSでたくさんのおまじや露出に出合えます。しかしできたならレース現場にお越しただいて、音、風、迫力など。多くの体感をぜひ味わってください。



一般社団法人
全日本実業団
自転車競技連盟(JBCF)理事長
斧 隆夫

1943年大阪生まれ、競技歴1959年から15年、アジア選手権、アジア大会のロードなどで金4個、ヨーロッパ転戦で2勝、全日本選手権、国民体育大会等ロード優勝多数、その後全日本代表のコーチとして五輪4大会、モンテリオールで長義和6位入賞、アトランタで十文字貴文銅メダル、世界選8大会に参戦。パナソニックサイクルテック時代、工場、品質、開発、海外畑など歴任、ヨーロッパのパナソニック・プロチームにマシン供給しツールなどで毎年30〜40勝をあげさせる。フレーム治具開発で科学技術庁長官賞受ける。特命担当総括顧問を退任後、2010年より（一社）JBCF理事長。

◀ JBCFカテゴリー ▶



Jプロツアー

JPTの個人資格を満たす選手を5名以上擁し、JBCFが認めた21チームが参戦。獲得ポイントの合計で個人総合「ルビーレッドシャージ」、23歳以下の新人賞「ビュアホワイトシャージ」、団体総合優勝を争う。



Jエリートツアー

Jプロツアー登録以外の全チームと、その所属選手がエントリーする。E1、E2、E3のカテゴリーがあり、所属選手の獲得ポイント合計で個人総合「ネクストイエローシャージ」と団体総合優勝を争う。



Jフェミニンツアー

JBCF登録チームに所属する全女子選手がエントリー可能なカテゴリー。ジュニアやユースの若手選手も含まれ、選手層も拡大傾向にある。獲得ポイントの合計によって個人総合優勝「シスターローズシャージ」を争う。



Jユースツアー

16歳以下のユース選手と、17〜18歳のジュニア選手によって争われる。次世代を担う若手選手の才能発掘と、ロードレースの裾野を拡大することを目指す。リーダーに与えられるのは「アクアブルーシャージ」だ。



2016 J PRO TOUR



外国人勢の戦いに割って入る日本人選手たちの活躍が目立った2016年Jプロツアー

宇都宮ブリッツェン鈴木譲の、悲願の地元宇都宮クリテリウム優勝で開幕したJプロツアー2016。全23戦のうち、16戦が同一開催地で連日行われるTWO in ONE形式のレースの採用により、白熱したレースの攻防を2日間楽しめることになった。参戦チーム数は22。多少の入れ替わりはあるものの、上位勢は2015年と変わらぬ布陣でJプロツアーはスタートした。

上位勢の争いを振り返ると、総合力の高い増田成幸、鈴木譲を擁する宇都宮ブリッツェンと、Jプロツアー連覇を狙う畑中勇介に加え、強力なクライム能力をみせるオスカル・ブジョル、ベンジャミン・ブラデス、圧巻のスプリントで4勝をあげたジョン・アベラストゥリなどスペイン人の精鋭をそろえるチーム右京が、レースの勝利を互いに奪い合う攻防をみせた。

クラスタ最高峰の経済産業大臣旗は、難関の山岳コースで知られる石川県輪島市で行われ、TOJで総合優勝し波に乗るチーム右京のブジョルとブラデスがワンツーフィニッシュを見事に

果たした。いっぽう、この2チームの戦いに一石を投じたのがマトリックスパワータグのホセ・ビセンテだ。ロードレースでの優勝こそ1勝にとどまったが、多くのレースで6位以内に食い込んでルビーレッドジャージを獲得。展開的に単騎でも安定した成績を残し続け、日本でキャリアを重ねた潜在能力の高さを発揮した。また、伏兵となったのが南魚沼ロードDay-1を制したニールブライド・ナンシン・スバル・サイクリングチームのフランス人ロイック・デアックだ。少人数のスプリントを得意とする彼は、積極的にレースを作り勝利した。優勝だけ見れば宇都宮ブリッツェンの勝利以外は、外国人勢に押された感があるが、各レースの上位には愛三工業の中根英登や、シマノレーシングの入部正太郎、那須ブラーゼンの吉岡直哉、宇都宮ブリッツェンの小野寺玲など、若い世代の日本人選手が勝負に絡む健闘を見せていたことも見逃してはならない。近い将来彼らが日本のレースを背負って主役になることは間違いない。

UR HIGHLIGHT

チーム右京の不在により勢力図も変化。 2017年は若手有力選手に注目!

2017年で注目のニュースは、今季UCIレースに専念するために昨年チーム総合ランキング1位のチーム右京がJプロツアーから新たなステージに進んだことだ。これによりチーム戦の対立構図に大きな変動が及ぼされることは想像に難くない。いっぽう大型日本人選手の移籍は、新たに純日本チームの対決をおもしろくする結果となった。Jプロツアー注目の移籍はブリヂストンアンカーに宇都宮ブリッツェンからスプ

リンターの久保保とクライマーの堀孝明、NI PPO ヴィーニファンティーニから石橋学が移籍したこと。全日本王者でエースの初山翔とともに、純日本人構成のチームに一新した。彼らが宇都宮ブリッツェンの対抗馬になってくるのは必至だろう。あえてメンバーを入れ替えず結束力を増し、昨年のチャンピオン、ホセ・ビセンテが連覇を狙う仁義なきマトリックスパワータグにも注目だ。また果敢なアタックを身上とする山本元気が加入したキナンサイクリングチームにも注目が集まる。

全22戦で行われるシリーズで、最高ランクAAAAの経済大臣旗ロードチャンピオンシップが最終戦で行われることもチェックしたい。最後の最後でランキング変動が見られるドラマチックな展開にも期待大だ。



昨シーズン好敵手としてリーダー争いを展開したホセ・ビセンテと増田成幸。今年も2人の戦いなのか、若手が割って入るのか期待だ

コンスタントに上位の成績を残し、まえばしクリテリウムで優勝した入部正太郎。今季さらなる活躍が期待される選手だ



シリーズタイトルを獲得したホセ・ビセンテとリーダー争いを繰り広げた増田成幸。昨年は宇都宮ブリッツェンのチーム力が光った

≡ 2016 RANKING ≡

チーム上位ランキング

- 1位 チーム右京
- 2位 宇都宮ブリッツェン
- 3位 マトリックスパワータグ
- 4位 シマノレーシング
- 5位 ニールブライド・ナンシン・スバル・サイクリング チーム

※チーム名は2016年当時

個人上位ランキング

- 1位 ホセ・ビセンテ(マトリックスパワータグ)
- 2位 増田 成幸(宇都宮ブリッツェン)
- 3位 ベンジャミン・ブラデス(チーム右京)
- 4位 オスカル・ブジョル(チーム右京)
- 5位 鈴木譲(宇都宮ブリッツェン)

※()内は2016年所属チーム

2016
JBCF
ロードシリーズ

CHAMPION INTERVIEW

チャンピオンインタビュー

全23戦で行われた、
2016年のJプロツアー。
自身3度目の制覇を
成し遂げたホセ・ビセンテ。
昨年の安定した走りをふり返り、
日本でプロレーサーとして、
5年目になる今の気持ちを語った。



2016 Jプロツアーチャンピオン

ホセ・
ビセンテ・
トリビオ

Jose Vicente TORIBIO

日本のレースはハイレベル。
やりがいがあるから、
今年もリーダーを狙いたい。

鹿児島での合宿を終えインタビューに現れたホセ選手は、終始おだやかな表情が印象的だった。シーズンへ向けての仕上がりを感じながら、Jプロツアーを語ってくれた。

■昨年のJプロツアー制覇について印象は？

「昨年は宇都宮ブリッツェン、とりわけ増田選手が手強い相手だったね。後半になり調子を上げた彼のポテンシャルは群を抜いていて、ポイント争いに気が抜けなかった。それでも走力のある佐野選手、レースを読む土井選手といったチームメンバーの助けもあり、僅差だったけど、ジャージを守ることができた。マトリックスでタイトルがとれて本当にうれしいよ」

■Jプロツアーと欧州のレースの違いは？

「Jプロツアーはけっして低いレベルではない。たとえばヨーロッパのワンデイレースだと200kmほどの距離で、スピードが上がって駆け引きが要求されるのは前半と終盤に絞られる。でも日本のレースは120kmほどで距離は短いけど、アップダウンもキツくて展開も刻々と変わる。だから、常にアタックに警戒して、臨戦態勢で走る必要があるんだ。僕は中だるみしないこの展開に慣れてしまったから日本のロードレースが好きだよ」

■ホセ選手はスペイン人のなかでも、日本の生活になじんでいるとか？

「そう！僕はとにかく日本の環境が抜群に気に入っているんだ。和食は健康的で、自然体で食事に向き合えるのが、ここに拠点を置く大きな理由だよ。大阪に住むようになり、便利けどローカルな雰囲気はとても気に入っているよ」

■これから日本を舞台にしていきたい？

「僕は今でこそ選手だけど、いずれは日本で自転車を使って仕事をしたいと思っている。まずはうまくしゃべれるようにならないとね」

■どんな応援をしてもらいたい？

「日本のファンはシャイだけど、すごく朗らかでいい人ばかり。そんな彼らが勝負所で名前を呼んでくれるだけで、とてもうれしいんだ」

■今年の抱負は？

「新しいメンバーも2年目となり、さらに結束力を高めてオフシーズンをともに過ごせた。もう今年のレースが楽しみでしょうがないよ。またJプロツアーを連覇したいね」



最終戦で自身3度目のカップを手にした。チームタイムトライアル南紀白浜、西日本ロードクラシックDay-2の優勝で獲得したルビーレッドジャージを、みごとに最終戦まで守り抜いた



2016 Jプロツアー-U23チャンピオン

小野寺玲

Rei ONODERA

今年はスプリンターとしての仕事も期待されている。
このジャージは、今年も狙う!

2016年Jプロツアーの立役者の1人として、ファンの記憶に残ったのが小野寺玲だ。アンダー23カテゴリー3年目にしてピュアホワイトジャージを獲得。ファンは、集団の先頭を引き続ける走りにしびれ、表彰台で期待のキメポーズを決める新たなヒーローに酔いしれた。
■小野寺選手にとってのピュアホワイトジャージとは?

「僕にとってこのジャージは、かつて雨澤毅明選手や新城雄大選手が隣で着ていた『近くて遠



い存在のジャージ。4月の群馬CSCの東日本ロードクラシックDay-2で久保保選手のスプリントをフォローする走りをした結果、ゴールに6着で入りピュアホワイトジャージを手に入れました。最初はアシストの副産物という感じでしたが、最後まで守ろうと思ったのは奈良クリテリウムで優勝する少し前ぐらいですね。この勝利でまわりからも認められました」

■キメポーズ「オノデライダー」はいつから?

「広島で行われた2DAYSの西日本ロードクラシックを走りきり、疲れきって解放感に浸ったまま表彰台に上ったら、自然とポーズがしていったんですね(笑)。それから、いつのまにか、ファンの間で待望の時間になってしまっ

て、ポーズすることが今日もジャージを守ったという証明になりました」

■自分が得意な展開は?

「平坦基調での高速レース、テクニカルなコースです。アシストとしての仕事は、前半の動きや、平坦ステージでのコントロール。山がちでなければ、発射台にもなります。今年は陣先輩の代役となるスプリンターとして期待されているので、見ていてください。それに昨年は、総合的な力もつけてきました。過酷なロードレースにもまれた経験を生かしたい。他のライバルたちにはない要素で勝ちたいですね。今年もピュアホワイトジャージを狙います!」



2016 Jエリートツアーチャンピオン

岡篤志

Atsushi OKA



引退も考えたスランプを乗り越え
Jエリートタイトルを獲得!
今季はさらなる飛躍を目指す!

スプリントコースでも独走でゴールを切る姿が印象的だった弱虫ペダルサイクリングチームの岡篤志選手。その気持ちを聞いた。

■昨年最も印象に残った試合は?

「初戦の宇都宮クリテリウムですね。たくさんの観客が来てくださるなかに弱虫ペダルの作者の渡辺航先生も来てくれていて、何としてでも勝たないといけないというプレッシャーで緊張していたのを覚えています。平坦基調のコースですが、中盤でエスケープし、2人でまわしな



がら逃げ切り、結果として独走で優勝できたことが印象深いですね」

■タイトルを決めたタイミングと展開は?

「一度手放していたジャージを6月の広島の2連戦で優勝し、松木選手から奪還しました。彼は経験値も高く上りも走れてスプリント力もあるので、昨年最も警戒した選手の一人でした。チームの佐藤監督からは、集団スプリントで勝つのではなく、とにかく力を出し切って勝機をつかめ、と言われていたので、どの試合も全力で臨んだのが結果としてリーダージャージを死

守することにつながりましたね」

■昨年は選手人生のなかでどういう年だった?

「自分のモチベーションを再び盛り上げる充電期間でした。一昨年在スランプでシーズンが終わった時点(エキップアサダ所属)で引退も考えていましたが、『今辞めるのももったいない』と佐藤監督に誘ってもらいました。Jエリートツアーは走ってみると高校生のトップ選手でも勝てないぐらいレベルが高く、勝ってあたりまえといわれるなかで走っていくのは、大変なことでしたが、マークされながらも勝利を重ねていくうちに楽しくなり、自分の走りに再び自信がもてるようになりました」

今シーズンは、宇都宮ブリッツェンに入団し、最高峰クラスのJプロツアーを走る岡選手。さらなる活躍に期待だ!



2016 Jフェミニンツアーチャンピオン

唐見実世子

Miyoko KARAMI



大復活劇のベテラン選手 今年は自身をさらに 高いレベルへと引き上げる!

長いブランクから大復活を遂げたベテラン、唐見実世子選手。貫禄を見せつけシスターローズジャージを獲得した、その心境を聞いた。

■昨年一番印象に残った試合は？

「西日本ロードクラシックの2連戦ですね。地元広島で活躍したかったのですが結果は悔しくも両日も2位。オールラウンドに強い坂口聖香選手と、スプリントの強い吉川美穂選手を連れて行くのは危険な展開でした。結局彼女たちにゴールはとられてしまった。踏めない」と勝て



ない広島のコースでリーダーとして勝っていきただけに、リベンジを誓う意味で印象に残りました」

■シスターローズジャージ獲得後は？

「まだ長いブランクから復調していなかった4月の舞州クリテリウム2連戦でジャージを手に入れてから、徐々に調子を上げていくことで、力でジャージを守っていったのが昨年の私の走り。秋に向けて調子がよくなり戦うことができましたが、単騎で走る選手たちもレベルアップして結局力勝負になったのが後半戦の印象でした」

■競技人生のなかで昨年はど

ういう年だった？

「Jフェミニンツアーをトータルで戦ったのは昨年初めてでした。以前に比べて盛り上がっている状況を見て、今年もっと高いレベルを目指します。女子選手がもっともっと増えて欲しい。9年ぶりのレース。機材があまりにも進歩していて新しい環境を楽しめました。改めて機材スポーツだということを実感しましたね」

■JBCFロードレースの魅力は？

「自転車レースはスピード、駆け引きの競技。強いものが勝つのではなく勝ったものが強い！うまくスピードを操ったものが勝つところがおもしろい。間近で応援できるのも魅力です」

2年連続のタイトルを狙っていく唐見選手の走りに、他の選手がどう挑んでくるか？ 今季のJフェミニンツアーに注目だ。



2016 Jユースツアーチャンピオン

福田圭晃

Yoshiaki FUKUDA

戦略を第一に考えた走りで、 Jユースタイトルを獲得。 夢の実現に向け連覇を狙う!

エリートさながらの熱い展開をみせる、Jユースツアー。昨年総合2位で終えた福田選手、織田聖選手、小野寺慶選手らを筆頭に熾烈なポイント争いが繰り広げられた。4月の群馬CSCロードレースDay-2を制し波に乗った福田選手が、最終戦のみやだクリテリウムを前に総合リーダーの座を不動のものとし、2016シーズンの年間チャンピオンに輝いた。福田選手はJユースツアー2年目の16歳。自転車競技の名門校横浜高校に進学して、高体連とともにJユースツアー・Jエリートツアーを走る。

■得意な走り方は？

「僕は戦略を第一に考えます。自分にはない脚質の強みをもった選手に勝るには、敵を知ることが最も大事です。アタックするタイミングや、勝負できる展開に残れるチャンスをつかんできました」

■印象的だったレースは？

「西日本ロードクラシックのJユース。力強い走りの大町健斗選手に細心の注意を払いながらレースを進めました。結果的に二人になり、勝負となった三段坂で負けはしたものの、勝負に徹した走りが追求できた試合でした」



■将来はどんな選手になりたい？

「展開を大事にする考え方は、現シエルヴォ奈良の山本雅道さんを師匠に自転車始めたことがきっかけです。山本さんからレースとは何かを学びました。中学生から夏休みに2年間ベルギー遠征に行ったのも、『将来の展望も視野にいった活動を目指せ』という助言がきっかけでした。ユースの選手層が厚いベルギーと日本は違います。でもJBCFは、強い大人たちに混ざってレースをする環境。けっして日本で走っても成長できないことはないと思います」

海外のプロチームに所属する夢をもつ福田選手。その実現のために、今季もJユースツアーで連覇を狙う。



自転車こそ 車検しませんか?

安心メンテナンス
新SBAA PLUS
スタート!

SBAA PLUSマークが、メンテナンスマークに生まれ変わりました。
スピードの出るスポーツ用自転車は、安全性がとて大切で。
SBAA PLUS認定者のいるショップで、少なくとも年1回は愛車点検しましょう。

Point1 スポーツ用自転車安全整備基準が 新たに制定されました。

SBAA PLUS認定者は安全整備基準に準じた
点検・整備を行ない、記録簿に点検整備記録を記載。
その証として、SBAA PLUSマークを
車体(または記録簿)に貼ります。

Point2 スポーツBAAマーク制度改正により、 お客さまのメリットが増えました。

- 点検時期の確認がスムーズにできる。
- 整備箇所やその際のパーツ交換等の履歴が把握しやすい。
- 愛車の良好な状態を、常に保つことができる。
など、お客さまにとってのメリットが生まれました。

あなたの自転車には、安全・安心で環境に優しいスポーツサイクルライフを
サポートするマークが付いていますか?

安全



安全で環境に優しい、スポーツ用自転車の証。

SBAAマークは、一般社団法人 自転車協会が定める「スポーツ用自転車安全基準」に適合した
自転車に対し、メーカーや輸入業者が貼ることのできる安全で環境に優しいマークです。
この「スポーツ用自転車安全基準」は自転車の国際規格であるISO4210の要求に全て対応
するだけでなく、より安全性に関連する箇所については、更に厳しい規格を要求しています。

安心



豊富な知識と経験を持つSBAA PLUS認定者に メンテナンスされた、スポーツ用自転車の証。

一定の実務経験と技量や知識を持ち、一般社団法人 自転車協会主催の講習会を受講して、
試験に合格したSBAA PLUS認定者だけがSBAA PLUSマークを貼れます。

クイックリリースハブは正しく固定し、
乗車前には緩みがないことを確認しましょう。

乗車前には車体を持ち上げ、車輪を上から適度に数回たたいて、
車輪が緩んだり外れたりしないことを確認しましょう。



「提供：独立行政法人国民生活センター」

点検・整備費用に関しては店舗により異なります。詳しくはお近くのSBAA PLUS認定者のいる店舗にお問い合わせください。

新スポーツBAAマーク制度の詳細に関しては、こちらをご覧ください。
http://sbaa-bicycle.com/newsrelease/201410_1.html



一般社団法人 自転車協会

プロ観戦者への道

Road to Professional Spectator.

観戦の達人が語るレースの楽しみかた

「プロ観戦者への道」とは?

自転車業界のさらなる発展のために、最も大切なのはレースを観戦してく
れるファンを広げていくことだ。日本には「レースに参加する環境」はあ
るが「レース観戦する習慣」がない。そこで「レース観戦文化」をつくることを目指し、啓蒙する
ために設立されたのが「プロ観戦者への道」(通称「プロ観」)。「プロ観」はニコニコチャンネルで
さまざまな情報やイベントを配信している。ここではその「プロ観」のコンテンツから各エキス
パートにレースの楽しみ方を教えてもらおう。「プロ観」は外部アドバイザーとして栗村修氏を迎え、
またTOJ公式パートナーでもある。http://ch.nicovideo.jp/kansenpro

TEXT: ハセベ/宇田川海人

元
プロ選手

事前に予習をしておくを見ていて楽しい

柿沼 章

2008年、栃木県宇都宮を本拠地とする自転車ロードレースのプロチーム「宇都宮ブリッツェン」を仲間とともに立ち上げ。2011年にプロを引退、宇都宮ブリッツェンの監督に就任。チーム設立6年目の2014シーズンには、国内トップリーグ「プロツアー」で年間チーム優勝に輝く。現在は宇都宮ブリッツェンを運営するサイクルスポーツマネジメント株式会社の代表取締役社長としてチームを支える。



Q

ロードレース観戦の
魅力はなんですか?

A

感情移入しやすいスポーツ

観戦してくれるファンは、自分
に置き換えてみられている人が
多いのではないかと思いますし、
ロードレースは、感情移入しやす
いスポーツではないでしょうか。

Q

レースではどんなところを見てほしいか?
どんなことをしてほしいか?

A

レース前は事前予習!
レース中は熱い視線を!

個人、チームランキングをみて、このチームは
今日どのような走りをするのか予想してみると
いいと思います。結果は、当たっても、当たらな
くてもいいですが、予想が立てられるぐらいに事
前に予習していくと観戦がよりおもしろくなり
ます。とくに「プロツアー」など、シーズンが終盤
になっていくと、より展開が想像しやす
く見ていておもしろいですよ。

レースがスタートしたら、選手個人
の名前を呼んで応援してほしいですね。
選手はそれが、とてもうれしいんです。
どんなに速く走っていてもファンの視
線には気づきますので、ぜひ熱い視線
を送ってもらえれば! トップがゴール
したあとでも、アシストなど遅れて
フィニッシュする選手にも、ぜひ声を
かけてほしいですね! どんな言葉で
もとてもうれしいものです。



レース前にアップする選手の姿にも注目!

二戸康寛

地域着型「プロツアーチーム「東京ヴェントス」のチーム監督、東京ワンダーレースの企画運営、国内の自転車用品開発メーカー GROWTAC 役員、サイクルコミュニティスペース CycleGate Tamagawa 開設など多岐にわたって自転車に関わる活動を行う。



Q

レース前には
どんなところを見てほしいか?

A

チームや個人が
何をしているのかは必見!

レース前に各チームや選手が何をやっているのかを見るのはおもしろいと思います。チームや選手ごとに個性があって、穏やかな雰囲気であるとか、ローラーにガンガン乗っているとか、今日の意気込みみたいなものが伝わってきておもしろいですよ。

あとは、事前にどんなチームが出場しているのか、今日のコースはどのチーム（どの選手）が得意なのかをリサーチしておく、レースを見る目も変わりますし、自分で分析するのも楽しかったりします。ロードレースは個人戦でありチーム戦ですから、見慣れてくると奥の深さがわかってさらに楽しくなると思います。チームごとにテントがあったりするのでそこに行けば見られますし、身近にふれあえます。

選手としては、ぜひ声をかけてほしいですね。ファンに声をかけてもらえることはとてもうれしいことです。何度も声かけられると、選手もみなさんの顔を覚えます。そうするとレースを見に行くのがもっと楽しくなりますよ。



Q

レース観戦について
どう思われていますか?

A

もっとレースをみてほしい!

スポーツ自転車人口は増えていますが、それに比例するほどレース観戦者数は増えていません。自転車はプロとアマチュアとの距離が非常に近く、プロ選手といっしょに走れる機会もたくさんあります。なので、現在自転車を楽しんでいる人たちに、レース観戦の楽しさも伝えていきたいですね。日本のレースはサーキットで行う周回レースが多いので、近くを選手が何回も通過するため観戦にはもってこいですし、かなり臨場感も楽しめます。

個人成績だけでなくチームの戦いにも着目しよう!

小室雅成

高校卒業と同時に自転車の本場フランスへ単身武者修行に行き、帰国後は東日本実業団で優勝するなどして頭角を現す。2012年には国際レースでUCIポイントをとったほか、JPTいわきクリテリウムでは、じつに23年ぶりに念願の優勝を果たす。現在はウォークライドで選手として走る。



Q

レース前にはどんなところを見てほしいか?

A

レース前には、チーム・個人・コース情報を知っておくとい

レース前の段階で出場する選手やチームとコース情報を知っておくと、より楽しいですよ。レースごとにどのチームの誰がどのあたりで活躍するのがだいたい決まっているので、それを知ったうえでレースの予測をしてみたりするのはおもしろいです。

ロードレースは、個人戦であり、チーム戦でもあります。Jプロツアーのような獲得ポイントによるルビーレッドジャージの奪い合い（個人総合争い）や、23歳以下の若手選手によるピュアホワイトジ

ャージ（新人賞）の奪い合いのほかにも、団体総合優勝のタイトルを争うチームの動きや作戦があるので、事前に情報収集をしたうえで観戦すると楽しいですよ。また、選手がウォーミングアップしているときや、集中しているときは声をかけることは難しいですが、レース会場に到着してすぐの普段着のときなどは、声をかけてもらえれば非常にうれしいかと。かける言葉は、一言でもなんでもうれしいです。選手は、誰かに見てもらいたい欲求があるんです。

Q

はじめてのレース観戦の
思い出はありますか?

A

速さ、展開、
すべてにおいて圧倒!!

私は、高校生から自転車競技を始めたのですが、初めてのレース観戦は、長野県であったクリテリウムのレースです。私は、前座のレースを走ったのですが、その後の実業団チームの速さ、展開、すべてにおいて圧倒されました。今でもそのシーンを鮮明に覚えています。それが初めての観戦でした。



チーム
監督

チームスタッフを見ればさらにレースがおもしろくなる!

中畑清

長野県木曽郡木曽町出身(本籍 木曽町開田高原)1962年3月16日生まれ、木曾山林高校出身。17歳のときロードレーサーに出逢う。以来37年走り続け、2007年にレガルスイ イナメ信濃山形自転車倶楽部を設立し代表に。Jプロツアーチーム、イナメ信濃山形監督。



Q

はじめてのレース観戦の
思い出はありますか?

A

集団が通り過ぎると。
吹き抜ける風とともに
マッサージオイルの匂いが漂う

レース観戦については、当時の長野ではレースがなく、初めての観戦といえばトラックレースでした。そのときに自分もレースに出場したのですが、ほかの選手のレースを見たのも初めてでした。思い出としては、「集団が通り過ぎると風が吹き抜ける、風とともにマッサージオイルの匂いが漂う」この2つです!

Q

レース中ではどんなところを見て
ほしいか?にどんなことをしてほしいか?

A

補給食を渡すシーン

レース中にぜひ見ていただきたいのは、補給のシーンでしょうか。スタッフがどういう渡し方をして補給をしているのか、選手が何を必要としているのか、を見ていただくと楽しいですよ。私は、以前、選手が投げ捨てたドリンクボトルを拾って、何を飲んでいるか確認するために飲んでみたこともありました(笑)。

長いレースでは、ゼリー系ばかり食べていると選手は飽きてしまうので、固形物も口にします。選手も補給食を楽しみに走っているんですよ。イナメの場合は、プロではないので、サポートもなく、シヨットのエスプレッソや安いゼリーを準備しています。なかには、大福を指定する選手がいたりします。また、選手によっては、「何周目にこれください!」とか指定がきたりしますが、選手はレースに夢中なので自分がいつ受け取るのか忘れてたりして、補給食を戻されたりします(笑)。

選手への声がけは、ニックネームでも名前でもなんでも、呼ばれて応援されると非常にうれしいですので、ぜひよろしくお願いします。



プロの
ファン

レースだけでなく観光も開催地のすべてを満喫する!

宮崎正生

スポーツ経験は小学校のころ、習い事で水泳教室に通った程度で、基本見るだけ。スカパーで自転車ロードレース観戦にはまり、やがて国内レースも見に行くように。サッカーのゴール裏や野球場のスタンドによくいる競技ができればいいのに、野次ばかり飛ばしているおやじ。国内あちこちのレース会場に出没する。



Q

レース観戦について
どう思われていますか?

A

魅力は、選手の
人柄と距離感の近さ

国内レースに関してですが、選手がみんないい人。今行けばすごく楽しい!と言いたいです。Jプロツアーは選手との距離は近いし、レースのレベルも上がってきていますし、お薦めです。私は、2007年から観戦していますが、当時よりレースが本場ヨーロッパに近づいている気がして、とても楽しんでます。

Q

オススメのレースは?

A

Jプロツアー初観戦のお薦めは、大分

Jプロツアーにはじめて行く人にお薦めなのは、大分のレースです。大分のレースは特等席が安くて、しかも食べながら観戦できるんです。まさに地方ならではのよさですね。たまに町でご飯を食べていると選手に遭遇するのも楽しみのひとつです(笑)。昔は、自転車レースに行くのとレース観戦と撮影だけが目的だったのですが、今では、観光もして開催地域をまるごと楽しむようになりました。地方のレースに行って、そこでしか会えない人と会えるのが楽しいですね!



ありのままの選手の姿を伝えたい

阪本竜也

2008年ブリッツェン設立当初よりプロモーション撮影を担当。ジャパンカップ
ポップアップストア『レッドゾーン』2010～2015企画プロデュース。BLITZEN
×TATSUYA SAKAMOTO 写真集『I』『ZERO』『Pure』『INFINITY』『結』を
発表する。国内UCI、Jプロツアー全レースに帯同し撮影を続ける。日本のロード
レース発展のためレース現場以外でも写真やデザインを通して活動中。



Q

撮影で気を付けていることは?

A

プレスカーには
乗らないようにしている

プレスカーにはなるべく乗らないようにしています。自分で歩くことにより、坂のつらさを知り、カメラポイントを探しています。簡単にいうと、自分も選手と同じように汗をかいて、夏の日差しや時には風雨を感じて、その状況をカメラを通して伝えていくのがスタンスです。



PHOTO: 阪本竜也

Q

自転車カメラマンとしての
仕事のスタンスを教えてください。

A

あえてプロの知識を
入れ過ぎないようにしている

自分は自転車に乗っていないんです。理由がありまして、ロードバイクを毎日乗っていると自分の価値観を写真に押し付けてしまうような感じがしているので乗らないようにしています。あえてプロの知識を入れ過ぎないようにしています。なんだかカメラマンの自分がプロの知識を深く得ていくと本業と離れていくような感じがしているんです。あくまでも自分の仕事は画作りです。ありのままの選手の姿を伝えていくことを意識しています。

Q

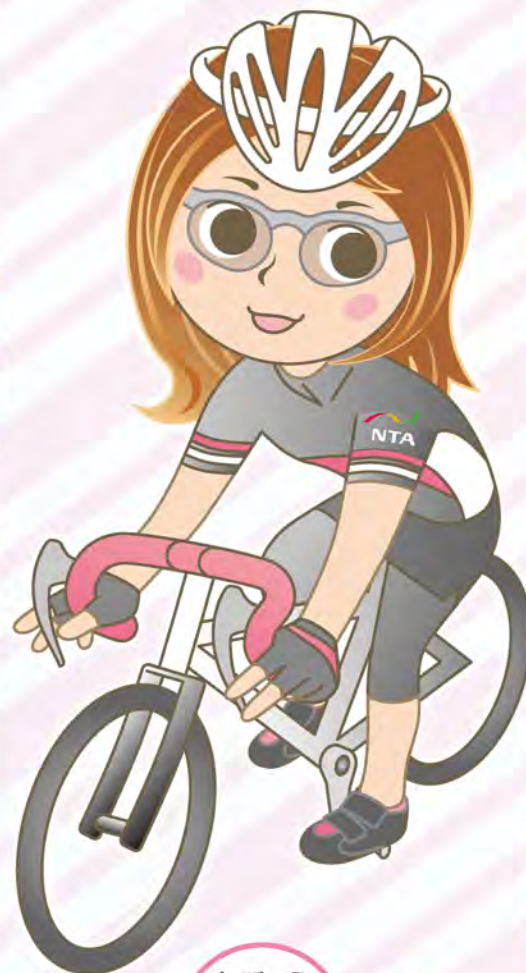
どんな視点で
レースを見ていますか?

A

父親とか恋人視点

レースの華やかな部分はたくさんありますが、レース中にはなかなか伝わらない裏側では、選手は悩んだり苦勞、ハードトレーニングで人間の命を削って競技に打ち込んでいる姿をしっかりと伝えたい。また、レース中にはなかなか伝わらない、アシストの姿など華やかではない部分も伝えていきたいですね。まさに父親とか恋人とか、そういう視点です(笑)。

あなたのアンチストレスに、
イチバンでありたい。



たびーら

全ての女子を応援する
日本旅行のマスコット。
イベントにも
駆けつけます。



日本旅行女子旅ナビゲーター

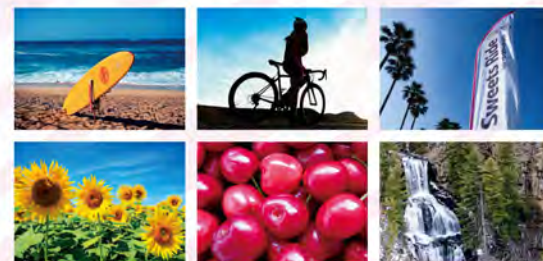
たびーら

旅することは一番のストレス解消方法。たびーらは
「アンチストレス」をテーマに女性のための様々な旅をご提案いたします。



たびーら Q 検索

Facebook たびーら f



サイクリング、ゴルフ、SUP^{※1} etc...
女子が中心のスポーツフェス!!

スポーツ
×キレイ
×旅

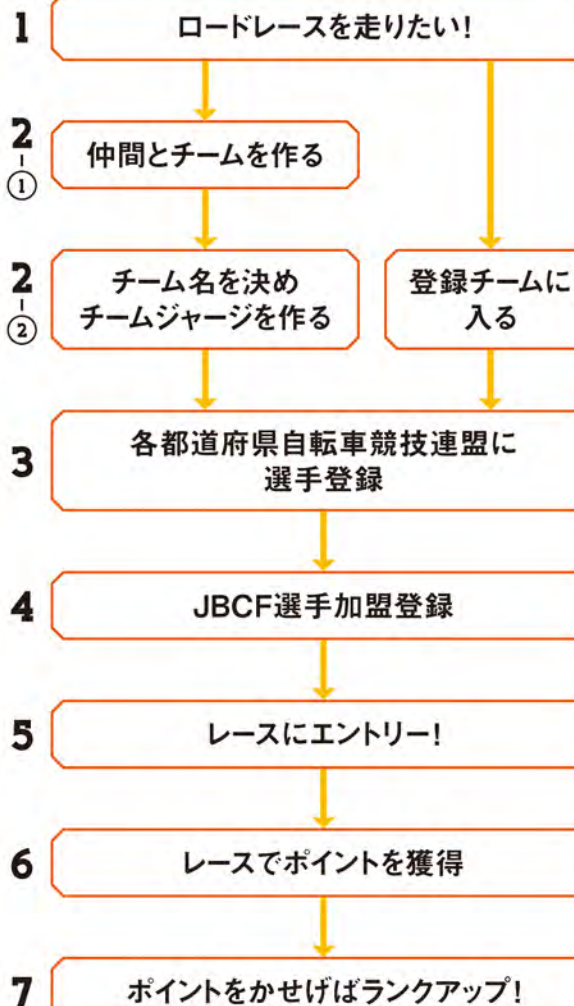
スポーツを楽しむなら
スタイルやお洒落にも
ちゃんとこだわりたい。
そんな女子のための
素敵なイベントを
全国で開催いたします。
旅をしながら各地の
キレイな空気や景色、
そこで味わう食やスイーツなども
一緒に楽しみましょう。

※1 SUP=スタンドアップ・パドル・ボード



参加すればもっと楽しい! JBCFロードレース

{ JBCF参戦フロー }



JBCFロードレースに 参戦するハードルは高くない!

Jプロツアーを標準と考えてしまうと、ロードレースへの参戦を躊躇してしまうが、じつはホビーレーサーでも参加できるのがJBCFロードレース。Jエリートツアーには、レース初心者でも参加できるクラスが設定されている。参戦するには登録チームに入るか、仲間とチームを作るかの2つの方法がある。後者の場合はメンバーが4人そろえば実業団登録が可能(3人以下も条件付きでOK)。チームジャージが必須条件だが、デザインが同じならオリジナルでなく市販のものでもOKだ。初年度はE3クラスからスタートして、ポイントを重ねることでステップアップできる。レースの楽しさはプロもアマチュアも同様。Jプロツアーと同時開催のレースも多く、参加すれば観戦もあわせ2倍楽しめるといえる。



アイサイト & 歩行者保護エアバッグ 適合。
純正クオリティに守られたカーライフアイテム。

SUBARU ACCESSORIES

www.subaru.jp/accessory

富士重工業株式会社 スバル部品用品本部 SUBARUコール 0120-052215 お客様センター受付時間: 9:00~17:00(土日祝は12:00~13:00を除く)

PHOTO上: SPORT 2.0i-L 装着アクセサリー: フロントグリル(LEDエンブレム)、LEDフォグランプ(クリア)、ボタサイドモールディング、ドアアンダーガーニッシュ(メッキ調)、フロントコーナービューカメラ(左側)、ドライブレコーダー、ベースキット(LEDアクセサリーライナー、ナンバープレートベース/ロック、ドアバイザー、スプラッシュボード、ホイールロックセット)。PHOTO下: G4 2.0i-S 装着アクセサリー: STIフロント/サイドリヤサイドアンダーベースライナー、STIトランクリッドスポイラー、リヤバンパーバル、ドアアンダーガーニッシュ(メッキ調)、フロントコーナービューカメラ(左側)、リヤビューカメラ、ディスプレイコーナーセンサー、ベースキット(ナンバープレートベース/ロック、ドアバイザー、ホイールロックセット)。写真はイメージです。



オリジナルグッズ続々登場!
SUBARU オンラインショップ
www.subaruonline.jp ネット会員登録中!



SUBARU
Confidence in Motion

Jプロツアー 公式テーマソングが決定!



Jプロツアー公式テーマソングとして、JAM Project (ジャムプロジェクト) オリジナル楽曲「AREA Z ~Song for J-Riders~」が決定。同曲は、アニソンスーパーユニット JAM Project の影山ヒロノブさんが作詞・作曲に携わり完成しました。影山さんは「ドラゴンボールZ」の主題歌など大ヒット曲のほか、JAM Projectとして、数々のアニメ・ゲーム主題歌を担当。オリジナルジャージを作って、エンデューロに参加する自転車愛好家でもあります。テーマソングは、レース会場はもちろん、Jプロツアーのダイジェスト動画「J ProTour チャンネル」などのBGMとして使用されます。

テーマソングはレース映像とともに
YouTubeで公開中!

Jプロツアー 公式ソング

検索



影山ヒロノブさんのメッセージ

テーマ曲のタイトルは「AREA Z」。日々過酷なトレーニングをこなし、レースにすべてをかけるプロの選手たち。その選手たちが幾多の困難を乗り越えて最後に到達できる究極のレベルをアルファベットの最後の文字Zにかけて、このタイトルにしました。

レースに挑む炎のような選手たち、そして沿道を埋め尽くすファンたち。みんなのボルテージが一気にあがるよう、願いを込めて熱いロックにしました。そして個人的には、近い将来「Jプロツアーで切実な選手たち」ライダーが欧州のツール・ド・フランスの真ん中に立つことを信じています。

影山ヒロノブ/JAM Project

最新情報はJプロツアー公式SNSでチェック!

[Facebook]



<https://www.facebook.com/JProTour/>

[Twitter]



https://twitter.com/J_PROTOUR/

[YouTube]



<https://www.youtube.com/user/JProTour/>

TEAM NUMBER 00-09

TOP PRO TEAM

TEAM NUMBER 00



宇都宮ブリッツェン

TEAM NUMBER 01



仁義なき
マトリックス パワーダグ

TEAM NUMBER 02



シマノレーシング

TEAM NUMBER 03



インタープロ・
サイクリング・アカデミー

TEAM NUMBER 04



愛三工業
レーシングチーム

TEAM NUMBER 05



那須ブラーゼン

TEAM NUMBER 06



シエルヴォ奈良MIYATA-
MERIDAレーシングチーム

TEAM NUMBER 07



キナンサイクリングチーム

TEAM NUMBER 08



LEOMO Bellmare
Racing Team

TEAM NUMBER 09



イナーム信濃山形

TEAM NUMBER 10-20

PRO TEAM

TEAM NUMBER 10



Honda 栃木

TEAM NUMBER 11



ヴィクトワール広島

TEAM NUMBER 12



ブリヂストンアンカー
サイクリングチーム

TEAM NUMBER 13



ウォークライド・
シクロアカデミア

TEAM NUMBER 14



VC Fukuoka・
サイクルフリーダム

TEAM NUMBER 15



東京ヴェンテス

TEAM NUMBER 16



群馬グリフィン
レーシングチーム

TEAM NUMBER 17



FIETS GROEN
日本ロボティクス

TEAM NUMBER 18



なるしまフレンド
レーシングチーム

TEAM NUMBER 19



ACQUA TAMA
EURO-WORKS

TEAM NUMBER 20



エルドラード東北

・ UCIチームとは ・



国際自転車競技連合 (Union Cycliste Internationale) は、スイス・エイグルに拠点を置き世界の自転車競技を統括する団体。ロードレースでは複数のチームカテゴリーが存在し、Jプロツアーに参戦するうちの8チームがコンチネンタルチームとして登録して国際レースを戦っている



宇都宮ブリッツェン

メインスポンサー/MERIDA(株式会社ミヤタサイクル)



チーム使用機材

フレーム:メリダ コンポーネント:シマノ ホイール:シマノ ヘルメット:メット アイウェア:スワンズ
シューズ:シマノ チームカー:スパル・レガシィ、トヨタカローラ・エスティマ、トヨタ・ハイエース



栃木県宇都宮市を拠点とする日本初地域密着型プロロードレースチーム。レース活動のほか、自転車を中心としたスポーツ教育活動も積極的に行っている。幼稚園から高校まで対象の自転車安全教室を積極的に展開し、昨年は総受講数が4万人を突破。設立9年目の2017年は3度目のJプロツアー団体総合優勝に加えて、ルビーレッド、ピュアホワイトジャージ獲得を目指す。シーズンスローガンは「ぶっちぎれ！」。

- 監督:清水裕輔 ●ゼネラルマネージャー:廣瀬佳正
- コーチ:齋藤隆之
- キャプテン:鈴木真理
- メカニック:田村遼
- マッサー:細谷桂 ●設立年:2008年

鈴木 真理

すずき しんり



増田 成幸

ますだ なりゆき



鈴木 譲

すずき ゆずる



- ①1974.12.25
- ②170cm ③60kg
- ④バンチャー
- ⑤2006/2007/2009:Jプロツアー 年間個人総合優勝(初代王者)/2014:チームTT南紀白浜優勝
- ⑥Jプロツアーステージ勝利

- ①1983.10.23
- ②176cm ③61kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:西日本ロードクラシックDay-1 優勝、みやだ高原ヒルクライム 優勝、ツール・ド・おきなわ 優勝、ツール・ド・北海道 個人総合優勝/2012:Jプロツアー 年間個人総合優勝 ⑥Jプロツアー個人総合優勝

- ①1985.11.6
- ②170cm ③57kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:宇都宮クリテリウム 優勝、おおいこいの道クリテリウム 優勝/2014:チームTT南紀白浜 優勝、東日本ロードクラシック 優勝/2012:下総クリテリウム 優勝 ⑥各ステージで勝利を量産します!

阿部 嵩之

あべ たかゆき



飯野 智行

いいの ともゆき



馬渡 伸弥

まわたり しんや



- ①1986.6.12
- ②177cm ③66kg
- ④ルーラー
- ⑤2016:ツール・ド・熊野プロローグ 優勝/2014:チームTT南紀白浜 優勝、湾岸クリテリウム 優勝、JAPAN CUP山岳賞、美浜クリテリウム 優勝
- ⑥全日本選手権タイムトライアル 優勝

- ①1989.10.5
- ②164cm ③63kg
- ④クライマー
- ⑤2012:輪島ロードレース 優勝、全日本選手権ロードレース 4位、Jプロツアー年間ランキング 2位
- ⑥Jプロツアーステージ勝利

- ①1994.6.25
- ②165cm ③55kg
- ④クライマー
- ⑤2016:インカレロード 5位/2014:インカレロード 3位
- ⑥Jプロツアーステージ勝利

雨澤 毅明

あめざわ たけあき



小野寺 玲

おのでら れい



岡 篤志

おか あつし



- ①1995.2.4
- ②173cm ③60kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2017:アジア選手権チームTT 2位/2016:東日本ロードクラシック南魚沼大会Day-2 3位、ツール・ド・おきなわ 6位/2012:Jユースツアー 総合優勝
- ⑥JプロツアーU23個人総合優勝

- ①1995.9.3
- ②175cm ③67kg
- ④スプリンター
- ⑤2017:アジア選手権U23個人TT 優勝、チームTT 2位/2016:JプロツアーU23 総合優勝、奈良クリテリウム 優勝、全日本選手権TT 3位/JAPAN CUPクリテリウム 6位 ⑥JプロツアーU23個人総合優勝・ステージ優勝

- ①1995.9.3
- ②165cm ③57kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:Jエリートツアー総合優勝/全日本選手権U23TT 2位/JAPAN CUPオープン男子 優勝/2012:全日本選手権 ジュニア個人TT 優勝、いわきクリテリウム 2位 ⑥JプロツアーU23個人総合優勝・ステージ優勝



仁義なきマトリックスパワータグ

メインスポンサー/株式会社マトリックス



チーム使用機材

フレーム:フォーカス ホイール:マヴィック ヘルメット:オーグーケーカブ
チームカー:トヨタ・ハイエース



アクティブ型ICタグの開発、製造、販売を行うマトリックスがメインスポンサーで、監督を筆頭にイケメンがそろった大阪府高石市を拠点とするチーム。昨シーズンはホセ・ビセンテ・トリビオが個人総合チャンピオンを獲得。さらに元全日本チャンピオンの佐野淳哉と土井雪広を擁するなど、強力なメンバーによってJプロツアーチーム屈指の総合力を誇る。2017年は悲願といえるJプロツアーチーム総合優勝に向けて、仁義なき戦いを繰り広げる!

- 監督:安原昌弘
- キャプテン:永良大誠
- メカニック:内之倉順二、塩谷隆行
- 設立年:2006年

アイラン・フェルナンデス・カサソラ

Airan Fernandez CASASOLA



ホセ・ビセンテ・トリビオ・アルコレア

Jose Vicente Toribio ALCOLEA



佐野 淳哉

さの じゅんや



- ①1988.10.30
- ②178cm ③64kg
- ④今年も日本の女子が……
- ⑤2016:宇都宮クリテリウム 3位/2014:輪島ロードレース 優勝
- ⑥今年は関西の女子でね

- ①1985.12.22
- ②176cm ③65kg
- ④サイコーのVO2MAX
- ⑤2016/2014/2013:Jプロツアー年間個人総合優勝
- ⑥おれは、いつも真面目

- ①1982.1.9
- ②178cm ③76kg
- ④35才も豪脚衰えず
- ⑤2014:全日本選手権 優勝
- ⑥ピークは4、5年先やからゆっくりするわ

土井 雪広

どい ゆきひろ



吉田 隼人

よしだ はやと



安原 大貴

やすはら だいき



- ①1983.9.18
- ②169cm ③58kg
- ④ニベアでいつもすべすべ
- ⑤2012:全日本選手権 優勝
- ⑥もう一命がけよ

- ①1989.5.19
- ②173cm ③63kg
- ④豪脚、昨年度の5割増
- ⑤2016:おおいこいの道クリテリウム 2位/2015:群馬CSCロードDay-2 優勝/2011:全日本選手権U23 個人TT 優勝
- ⑥まあ今年も楽勝ね

- ①1991.8.12
- ②174cm ③62kg
- ④父親譲りのワンデーレーサー
- ⑤2016:伊吹山ドライブウェイヒルクライム 6位/2012:JプロツアーU23年間個人総合優勝
- ⑥いざとなったらコネ使うか

永良 大誠

ながら だいせい



田窪 賢次

たくぼ けんじ



向川 尚樹

むかいがわ なおき



- ①1974.7.9
- ②180cm ③64kg
- ④年を重ねても健在
- ⑤2014:西日本チャレンジャーズサイクロロードレース 2位
- ⑥娘の成長が楽しみ。チーム? どーでもいいわ

- ①1995.9.11
- ②168cm ③57kg
- ④昨年ひと皮むけるもまだまだか
- ⑤2016:まえばし赤城山ヒルクライム 7位
- ⑥今年はさらにひと皮むけようかな

- ①1980.12.27
- ②168cm ③64kg
- ④畑仕事で鍛えるも……
- ⑤2016:藩庁門タイムトライアルinやまぐち 10位
- ⑥去年は雨がなくて、や、野菜の収穫が……



チーム使用機材 フレーム:ジャイアント・TCR コンポーネント:シマノ・デュラエース
ヘルメット:カマー チームカー:スバル・レガシィ



1973年に創立し、過去に多数の日本チャンピオンやオリンピック代表選手を輩出してきた伝統あるチームだ。2017年は複数年在籍選手のみとなり、チームワークで勝利を狙っていく。未来を見据えた真価が試されるシーズンと今期を位置づけ、Jプロツアーに旋風を巻き起こす。選手構成はU23選手3名、エリート選手6名の合計9名。若いながらも素質に満ちた選手が揃う。目標はJプロツアー3勝と全日本選手権の優勝だ。

- 監督:野寺秀徳
- キャプテン:入部正太郎
- メカニック:大久保修一
- マッサー:鳴島孝至
- 設立年:1973年

入部 正太郎

いりべ しょうたろう



- ①1989.8.1
- ②168cm ③61kg
- ④スピード持続、クリテリウム
- ⑤2016:まえばしクリテリウム 優勝
- ⑥2017年度は最低でも2勝、目標は3勝を目指して頑張ります!

木村 圭佑

きむら けいすけ



- ①1991.12.15
- ②174cm ③62kg
- ④オールラウンド、耐久力
- ⑤2016:全日本選手権ロードレース 3位
- ⑥まずはJPTでの1勝を達成したいと思います!

秋丸 湧哉

あきまる ゆうや



- ①1991.6.1
- ②164cm ③55kg
- ④クライマー
- ⑤2016:石川サイクルロードレース 13位
- ⑥とにかく1勝を目標に頑張ります。応援が力になりますので応援よろしくお願いします

湊 諒

みなと りょう



- ①1992.4.2
- ②170cm ③62kg
- ④クライマー
- ⑤2016:まえばし赤城山ヒルクライム 4位
- ⑥もっと食欲にさらに戦略的に! チームの勝利、自身の勝利を量産していきます。ダイエツ頑張ります

秋田 拓磨

あきた たくま



- ①1994.1.1
- ②168cm ③59kg
- ④オールラウンド
- ⑤2014:全日本学生選手権ロードレース 優勝
- ⑥今年は表彰台に乗ります!

西村 大輝

にしむら ひろき



- ①1994.10.20
- ②172cm ③59kg
- ④クライマー
- ⑤2016:西日本ロードクラシック 広島大会 Day-2 6位
- ⑥優勝目指して頑張りますので応援よろしくお願いします!

横山 航太

よこやま こうた



- ①1995.8.20
- ②167cm ③59kg
- ④スピード、テクニク
- ⑤2016:奈良クリテリウム 6位
- ⑥全日本選手権U23優勝、UCIポイントの獲得、JPT1勝

小山 貴大

こやま たかひろ



- ①1996.11.28
- ②175cm ③57kg
- ④タイムトライアル
- ⑤2015:全日本U23ロードタイムトライアル 6位
- ⑥積極的に粘り強く諦めない走りで頑張ります!

水谷 翔

みずたに かける



- ①1997.2.2
- ②171cm ③61kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:幕張クリテリウムエキシビジョン 優勝
- ⑥昨年は公式戦勝利とはなりませんでした。今年は昨年の反省を生かしながら若手らしくガンガン攻めの走りをしていきます。よろしくお願いします



チーム使用機材 フレーム:アルゴン18 コンポーネント:スラム/ROTOR ホイール:ノバテック
ヘルメット:メット チームカー:スバル・エクシーガ

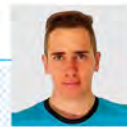


長野県飯田市を拠点とし、日本から世界の舞台を目指し、自転車界において日本とフランスの関係を構築していく目的のもとに2006年に設立された。日本人5人、フランス人4人、エリトリア1人の日仏系育成チームだ。昨年はJプロツアーで11勝をあげ、ランキング5位と過去最高の成績を残した。2017年からはUCIコンチネンタルチームとなり、さらに高いプロレベルのレースに参戦。Jプロツアーでは5位以内、UCIレースでは複数優勝を目指す。

- 監督:ホロー・フォラン
- キャプテン:ダミアン・ガルシア
- メカニック:フランシスコ・ガルシア、ウィズナー・チャールズ
- マッサー:コスキネン・トーマス
- マネージャー:フォレスト・ステファン
- 設立年:2006年

フロリアン・ウドリ

Florian HUDRY



- ①1994.11.6
- ②172cm ③58kg
- ④クライマー
- ⑤2015:ジロデッラヴァッレ・ダオスタ18位
- ⑥ベストを尽くし、素晴らしい勝利をあげられる1年にしたいと思います。どうぞ応援よろしくお願いします!!

ジュリアン・アマドリ

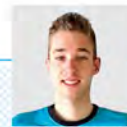
Julien AMADORI



- ①1993.2.20
- ②181cm ③70kg
- ④クライマー
- ⑤ツール・ド・トゴ ステージ優勝/ツール・ド・コルス ステージ優勝
- ⑥チームからの信頼に応えられるようにがんばります!

トム・ボシス

Tom BOSSIS



- ①1994.2.21
- ②175cm ③63kg
- ④パンチャー
- ⑤ツール・ド・ラ・カバ 優勝/ツール・ニヴェルネー〜モルバン ジュニア 優勝
- ⑥ファンの皆様の期待に応えられるよう最大限の力で挑みます!

水野 貴之

みずの たかゆき



- ①1990.9.10
- ②180cm ③70kg
- ④スプリンター
- ⑤2014:AAACカップ総合ランキング 1位
- ⑥勝利・貢献!

西 寅太郎

にし とらたろう



- ①1996.10.24
- ②172cm ③62kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:仙台スペシャルクリテリウム 7位
- ⑥西寅太郎です! 20歳となった今年は結果も求めて走り、チームに貢献したいと思っています! 頑張りますので、応援よろしくお願いします!

中田 拓也

なката たくや



- ①1996.6.3
- ②178cm ③71kg
- ④パンチャー
- ⑤2016:E1奈良クリテリウム 2位/E1から浜クリテリウム 2位
- ⑥中田拓也です。あだ名はナカータです! 今年は不撓不屈の精神のもと、全身全霊で結果を残していきます。さあ皆さん! セーの、ナカータ!!

吉田 悠人

よしだ ゆうと



- ①1994.12.18
- ②176.5cm ③70kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2015:インカレロードレース 優勝
- ⑥2014:全日本選手権 ロードレース U23 9位
- ⑦プロ選手の1年目としてチームとしての役割を学び、自分が今できる戦い方を覚えたい。チームの役に立つよう頑張ります

水野 恭兵

みずの きょうへい



- ①1988.10.23
- ②183cm ③70kg
- ④パンチャー
- ⑤2014:2 days of 木村 優勝/2015:AAACカップ 優勝
- ⑥怪我をせず楽しく一年を走り切りたい

ダミアン・ガルシア

Damien GARCIA



- Damien GARCIA
- ①1992.4.17
- ②179cm ③64kg
- ④オールラウンダー
- ⑤Baltik Karkonosze Tour第5ステージ 7位/ツール・ド・ラ・グアドループ 第9ステージ 7位

UCI | 愛三工業レーシングチーム

メインスポンサー／愛三工業株式会社



チーム使用機材

フレーム:キューブ コンポーネント:シマノ ホイール:シマノ ヘルメット:スオーミー アイウェア:ボレー
シューズ:シマノ チームカー:スバル・レヴォーグ、トヨタ・レジアスエース



自動車機能部品システムメーカー、愛三工業株式会社を母体とする自転車ロードレースチーム。2006年のUCIコンチネンタル登録当時から変わらず、グローバルな環境で活躍できる日本人選手育成を理念に活動が続いている。2017年もその理念は変わらず、在籍選手平均年齢を25.3歳と引き下げ、東京オリンピック出場枠はもちろん、世界で戦っていける人材育成に力を入れている。2017年のJプロツアーでの目標は、チーム一丸となつての優勝だ。

- 監督:別府匠
- コーチ:西谷泰治
- キャプテン:小森亮平
- メカニック:吉田正樹
- 設立年:1976年

小森 亮平

こもり りょうへい



- ①1988.9.26
- ②180cm ③70kg
- ④バンチャー
- ⑤2016:ツール・ド・おきなわ 15位
- ⑥頑張ります

早川 朋宏

はやかわ ともひろ



- ①1990.1.2
- ②170cm ③58kg
- ④クライマー
- ⑤2015:ツール・ド・ランカウイ アジア個人総合時間 1位
- ⑥勝てるように頑張ります

住吉 宏太

すみよし こうた



- ①1991.7.1
- ②165cm ③56kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:全日本選手権ロードレース 13位
- ⑥UCIレースでの活躍を目指して、どんなコースでもオールマイティに頑張ります!

黒枝 士揮

くろえだ しき



- ①1992.1.8
- ②161cm ③56kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:ツール・ド・ランカウイ第8ステージ 3位、ツアーオブタイランド第2ステージ 2位 / 個人総合ポイント賞 1位、ツール・ド・コリア 第3ステージ 3位
- ⑥UCIレースでステージ優勝を目指します

原田 裕成

はらだ ひろあき



- ①1993.8.11
- ②177cm ③72kg
- ④ルーラー、スプリンター
- ⑤2016:ツール・ド・北海道 第1ステージ 7位 ⑥2017年はアジアツアー、1勝を目標にチーム一丸となって戦います。また同時にトラックにおいても全日本選手権優勝、ワールドカップ8位以内を目標に走ります

渡邊 翔太郎

わたなべ しょうたろう



- ①1994.8.29
- ②169cm ③69kg
- ④クロノマン ⑤2016:インカレ個人追い抜き 優勝、インカレ団体追い抜き 優勝、日韓対抗試合個人追い抜き 優勝 / 2015:全国学生個人戦個人追い抜き 優勝 ⑥今年からはロードのプロとして、チームに貢献できるように頑張ります



UCI | 那須ブラーゼン

メインスポンサー／藤和那須リゾート株式会社



チーム使用機材

フレーム・ホイール:ボーマ コンポーネント:シマノ タイヤ:パナレーサー チタンボルト:オキツラセン ペダリングモニターシステム:パイオニア ウェア:パールイズミ ヘルメット・シューズ:ジロ アイウェア:スワンズ チームカー:スバル・レガシィ、トヨタ・エスティマ、ハイエース



栃木県北の那須地域を中心に活動する観光地での地域密着型ロードレースチーム。那須に育まれたチームとして地域に根差し、愛され、貢献するチームを目指している。2017年は平均年齢22歳と昨年よりも若返った若手中心の選手構成で戦う。東京オリンピックはもちろん、世界で活躍できる選手の輩出を目的に、若さあふれるアグレッシブなレース展開で勝利を狙う。目標はJプロツアー優勝、チーム総合3位以内としている。

- 監督:清水良行
- メカニック:郡司卓哉、鈴木章浩(スズキサイクル)
- マッサー:渡邊 賛(刈屋接骨院)
- マネージャー:岩井航太
- 設立年:2012年

吉岡 直哉

よしおか なおや



- ①1991.12.23
- ②167cm ③60kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:ツール・ド・北海道 個人総合6位、群馬CSCロードレース Day-2 2位
- ⑥チームにとっても2位が多かった昨年。優勝のみを狙う走りこにこだわります

下島 将輝

しもじま まさき



- ①1993.3.13
- ②180cm ③64kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:おおいのこいの道クリテリウム 3位
- ⑥念願のチーム1勝を。スプリントになれば勝利のみ狙います!

西尾 勇人

にしお はやと



- ①1994.1.9
- ②171cm ③60kg
- ④クライマー
- ⑤2015:全日本学生ロードカップ 第3戦 修善寺オープンロードレース 優勝
- ⑥チームでの勝利を目指し、自分自身でも勝利を狙っています!

岸 崇仁

きし たかひと



- ①1994.3.9
- ②183cm ③66kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:第2回 南魚沼ロード&タイムトライアル 9位
- ⑥表彰台のいちばん高い所に上ります!

柴田 雅之

しばた まさゆき



- ①1994.11.3
- ②167cm ③66kg
- ④ルーラー
- ⑤2015:益田チャレンジャーズステージ U23 優勝
- ⑥すべてはチームのために! 結果がすべての世界に覚悟して挑みます

新城 銀二

あらしろ ぎんじ



- ①1997.10.7
- ②175cm ③63kg
- ④ルーラー
- ⑤2014:全国選抜大会ポイントレース 4位
- ⑥チームで1勝以上できるように一丸となり頑張ります!



シエルヴォ奈良MIYATA-MERIDAレーシングチーム

メインスポンサー/ミヤタサイクル



チーム使用機材 コンポーネント:シマノ ヘルメット:オージーケーカブト チームカー:スバル・レガシイ



奈良県をフランチャイズとする、地域密着型チームとして2010年に設立された。26歳以下の若手選手を主体としたチーム構成で、多くの勝利をあげたベテランの山本雅道らが指導する育成型の面ももつ。昨シーズンはチームランキングを8位へと上げた。今シーズンの目標は、Jプロツアーでの勝利だ。サイクルスポーツに恵まれた環境である奈良県のイメージアップを図り、地域密着での自転車競技の普及に努めるなど社会貢献活動も行う。

- 監督:小渡健悟、山本雅道
- キャプテン:西沢優義
- マネージャー:根井悟
- 設立年:2010年

山本 雅道

やまもと まさみち



- ①1978.8.4
- ②170cm ③60kg
- ④スプリンター
- ⑥チームとして一勝!

小渡 健悟

こわた けんご



- ①1984.10.27
- ②180cm ③72kg
- ④ルーラー
- ⑤2016:チームタイムトライアル 南紀白浜 6位
- ⑥若手選手育成と勝利

西沢 優義

にしざわ いより



- ①1991.8.11
- ②170cm ③60kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:宇都宮クリテリウム 13位
- ⑥キャプテンとしてみんなを引っ張る

小林 和希

こばやし かずき



- ①1994.6.8
- ②172cm ③60kg
- ④スプリンター
- ⑤2015:全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ年間優勝
- ⑥チャレンジ精神で臨む

金子 智哉

かねこ ともや



- ①1994.9.25
- ②170cm ③60kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2015:インカレ 8位
- ⑥失敗を恐れずチャレンジする

重田 兼吾

しげた けんご



- ①1994.12.10
- ②176cm ③65kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:インカレ 11位
- ⑥チームの力になれるようにする

若杉 圭佑

わかすぎ けいすけ



- ①1990.3.3
- ②176cm ③60kg
- ④クライマー

小西 優大

こにし ゆうだい



- ①1992.3.29
- ②173cm ③65kg
- ④ルーラー
- ⑤2016:チームタイムトライアル 南紀白浜 6位
- ⑥チームに貢献する

大中 巧基

おおなか こうき



- ①1991.7.16
- ②172cm ③60kg
- ④オールラウンダー

UCI | キナンサイクリングチーム

メインスポンサー/株式会社キナン



チーム使用機材 フレーム:ヨネックス コンポーネント:カンパニョーロ ホイール:フルクラム タイヤ:IRC トレーナー:ミノウラ ケミカル:ワコーズ ヘルメット:ウベックス シューズ:ノースウェーブ ウェア:チャンピオンシステム



和歌山県に本社を構える株式会社キナンがメインスポンサー。地元の和歌山と三重にまたがる熊野地域で行われるUCIロードレース、ツールド熊野での優勝が最大の目標。合わせて熊野地域への貢献、地域活性、スポーツ振興、自転車文化の発展にも尽力する。チーム発足から3年目を迎えチームのスタイルも固まり、2017年は総合力とチームワークを武器に戦う。勝利を増やしていくと同時に、親しみやすいチーム作りも目指している。

- 監督:石田哲也 ●アドバイザー:鈴木新史
- キャプテン: ジャイ・クロフォード
- メカニック:南野求、横井利明
- マッサー:藤間雅己、森川健一郎
- マネージャー:加藤康則 ●設立年:2015年

ジャイ・クロフォード

Jai CRAWFORD



- ①1983.8.4
- ②172cm ③59kg
- ④クライマー
- ⑤2016:ツール・ド・バニュワンギ・イジェン 個人総合優勝、ツール・ド・おきなわ 2位
- ⑥ツールド熊野、そして相性のいいツール・ド・おきなわを狙いたい。日本のファンの皆さん、我々の走りを見ていてください!!

中島 康晴

なかじま やすはる



- ①1984.12.27
- ②172cm ③64kg
- ④ダウンヒラー
- ⑤2014/2015:ツアー・オブ・タイランド 個人総合優勝(2連覇)
- ⑥ベテラン選手としていぶし銀の走りを。チームの勝利を目指します!

トマ・ルバ

Thomas LEBAS



- ①1985.12.14
- ②182cm ③65kg
- ④クライマー
- ⑤2015:ツール・ド・フィリピン 個人総合優勝/2013:ツール・ド・北海道 個人総合優勝
- ⑥ツールド熊野での勝利。チームメイトと会話を重ね多くの勝利をつかみたい。ファンのみならずと素晴らしい一年を過ごしたい

マルコス・ガルシア

Marcos GARCIA



- ①1986.12.4
- ②169cm ③55kg
- ④クライマー
- ⑤2016:ツアー・オブ・ジャパン 個人総合2位/2012:ブルータ・ア・エスパーニャ第4ステージ 4位
- ⑥すべての力を出してチームの勝利に貢献していきます!

リカルド・ガルシア

Ricardo GARCIA



- ①1988.2.26
- ②183cm ③68kg
- ④クライマー
- ⑤2016:ツアー・オブ・シンカラ 個人総合3位、ツアー・オブ・シンカラ第3ステージ 優勝、ツール・ド・北海道 個人総合3位
- ⑥今年は昨年以上の成績を目指し、チームメイトと協力しながら勝利したい

野中 竜馬

のなか りょうま



- ①1989.7.22
- ②179cm ③67kg
- ④ルーラー
- ⑤2016:全日本選手権ロードレース 7位/2012:経済産業大臣旗 4位
- ⑥今年でキナン3年目。個人としてもチームとしてもJBCFで存在感を出して飛躍の年にしたいです

山本 元喜

やまもと げんき



- ①1991.11.19
- ②163cm ③62kg
- ④パンチャー、ルーラー
- ⑤2016:ジロ・デ・イタリア 完走
- ⑥全日本選手権をはじめ、Jプロツアー、UCIレースでも出場するすべてのレース一つひとつに対し自分のベストをつくしていきたいです!

椿 大志

つばき ひろし



- ①1991.5.18
- ②173cm ③62kg
- ④パンチャー
- ⑤2015:ツール・ド・ラ・グアドループ ブロローグ優勝/2012:全日本選手権ロードレース U23個人タイムトライアル 優勝
- ⑥ツールド熊野、全日本TTでいいパフォーマンスを見せて勝ちたい!

阿曾 圭佑

あそ けいすけ



- ①1992.4.14
- ②173cm ③64kg
- ④クライマー
- ⑤2014:第16回全日本学生選手権クリテリウム 8位、第30回全日本学生選手権個人ロードレース大会 6位
- ⑥ケガなく一年戦っていき、1レース1レース大切に走り、チームの勝利を目指します

●南乞 竜己/あまごい たつき ●中西 健児/なかにし けんじ

LEOMO Bellmare Racing Team

メインスポンサー/リオモ、ベルマール、999.9、SMP、コンチネンタル、スウィフトカーボン



チーム使用機材 フレーム:スウィフトカーボン コンポーネント:シマノ ハイール:マヴィック
ヘルメット:オージーケーカプト シューズ:マヴィック



湘南を拠点としたチームで、欧州でも活躍した宮澤崇史が監督を務める。ジュニア世代を世界で活躍できるレベルへの育成を目的とする。2017年は高校生が新たに加わり、世界の同世代の選手と同レベルで戦える場を提供。ネイションズカップにも積極的に参戦するなかで、世界で結果を残す走りが期待される。チームとしては、Jプロツアーで上位1桁に入る選手を増やし、若い選手の力を勝負する場を引き上げる団結力のあるチーム作りを目指している。

- 監督:宮澤崇史 ●コーチ:宮澤崇史、安藤隼人
- キャプテン:才田直人
- メカニック:小清水拓也
- マッサー:ベルマールコンディショニングセンター
- マネージャー:加地邦彦 ●設立年:2015年

森崎 英登
もりさき ひでと



- ①1999.8.8
- ②181cm ③67kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:愛知県自転車競技大会2位、東海大会ロードレース優勝、シマノ鈴鹿5ステージ個人、チーム、ジュニア総合チャンピオン ⑥初めてのJPTですが、「積極的に」を目標に全力で頑張ります

林 祐作
はやし ゆうさく



- ①2000.8.26
- ②170cm ③58kg
- ④ルーラー
- ⑤2016:高校総体ロードレース 優勝
- ⑥積極的に逃げる走りをする

古田 潤
ふるた じゅん



- ①1996.9.27
- ②177cm ③64kg
- ④スプリンター
- ⑤2013:インターハイ 7位
- ⑥常に前をレースを展開し、勝ち逃げに乗る

米谷 隆志
よねたに たかし



- ①1995.10.13
- ②165cm ③55kg
- ④クライマー
- ⑤2016:全日本選手権U23 12位/ 2015:ジャパンカップオープンレース1組 6位
- ⑥Jプロツアーで入賞する

加地 邦彦
かじ くにひこ



- ①1975.10.23
- ②177cm
- ③67kg
- ④タイムトライアル
- ⑤2016:ウィンタートラック エリミネーション 4位
- ⑥GMとしてチームをまとめていく

才田 直人
さいた なおと



- ①1985.7.29
- ②176cm ③58kg
- ④クライマー
- ⑤2016:伊吹山ドライブウェイヒルクライム 3位、ジャパンカップ オープン 優勝
- ⑥チームとして飛躍の一年にする

横塚 浩平
よこつか こうへい



- ①1994.8.8
- ②180cm ③68kg
- ④逃げ
- ⑤群馬CSCで落車したが、誰も巻き込まなかった。
- ⑥落車しないように走れば成績はついてくる

宮澤 崇史
みやざわ たかし



- ①1978.2.27
- ②164cm ③63kg
- ④パンチャー
- ⑤2012:ツール・ド・ピカルディ スプリント ジョージ獲得、2010:全日本選手権ロードレース 優勝、2008:北京オリンピック出場、2007:アジアチャンピオン
- ⑥選手育成に全力をつくす



イナーメ信濃山形



チーム使用機材 チームカー:シトロエン・C5ブレーク



20代から40代まで各地から集まるフルタイムワーカーの精鋭13名によるチーム。レガルスイ・イナーメのレガルスイとはつながりや絆、イナーメとはフランス語で拠点である長野県山形村特産の長芋を意味する。長野県塩尻市、木曽町開田高原など、県内各地で自転車普及活動を行うなど社会貢献にも積極的だ。今期の目標はJプロツアートップ10入りと、イナーメ温泉部の中村龍太郎による白浜に代わる新たな温泉の開拓だ。

- 監督:中畑清 ●コーチ:中畑清
- キャプテン:寛五郎
- メカニック:喜代浜信孝
- マッサー:小嶋香子
- マネージャー:中畑美津子 ●設立年:2007年

中村 龍太郎
なかむら りゅうたろう



- ①1990.12.24
- ②170cm ③63kg
- ④クライマー………と呼ばれたい
- ⑤2016:全日本選手権オムニアム 3位 / 2015:全日本選手権タイムトライアル 優勝
- ⑥白浜に代わる新たな温泉の開拓

豊田 勝徳
とよだ かつのり



- ①1988.9.29
- ②181cm ③68kg
- ④スピードマン
- ⑤2016:ツール・ド・熊野 総合37位
- ⑥クリテリウムでシングル順位

佐野 千尋
さの ちひろ



- ①1987.11.11
- ②171cm ③59kg
- ④クライマー
- ⑤2016:高石杯 優勝、みやだ高原ヒルクライム 16位
- ⑥ロードレースで高得点圏内に入ることを目標に頑張ります

大東 泰弘
だいとう やすひろ



- ①1987.10.5
- ②174cm ③62kg
- ④パンチャー
- ⑤2016:チャレンジロード13位、AACAカップ 個人タイムトライアル年間総合優勝
- ⑥完走ポイント以上を狙っていききたいです!

岩月 伸夫
いわつき のぶお



- ①1973.8.8
- ②180cm ③75kg
- ④パンチャー
- ⑤2016:全日本トラックチャンピオンシップ ポイントレース6位、タイムトライアルチャンピオンシップ37位、前橋クリテリウム66位、おおいんこいの道クリテリウム 45位
- ⑥やれる限り頑張ります

井上政貴
いのうえ まさき



- ①1989.1.8
- ②169cm ③61kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:シマノ鈴鹿ロードレース 国際ロード 20位
- ⑥昨年とは違う走りで、少しでもイナーメのチームランキング向上に貢献する!

北野 普識
きたの ゆきのり



- ①1988.7.20
- ②171cm ③64kg
- ④ファーストアタッカー
- ⑤2016:全日本トラックチャンピオンシップ スクラッチ 4位、ポイントレース 5位
- ⑥ファーストアタッカーからの脱却、チームのTOP P復帰、婚活

ポール・ソールズベリー
Paul SALISBURY



- ①1974.4.7
- ②194cm ③80kg
- ④スピードマン
- ⑤2017:全豪選手権タイムトライアル 17位
- ⑥自転車を通じて日本とオーストラリアの架け橋になる

兼松 大和
かねまつ やまと



- ①1980.10.28
- ②178cm ③64kg
- ④クライマー
- ⑤2016: みやだ高原ヒルクライム 14位、Mt富士 主催者選抜 2位、全日本マウンテンサイクリング乗鞍 チャンピオン 3位
- ⑥勝負に絡む走りをする

●鈴木 雄二/すずき ゆうじ ●福留 康介/ふくどめ こうすけ
●遠藤 穂穂/えんどう せきは ● 血谷 豊/さや ゆたか

Honda 栃木

メインスポンサー／ホダカ、WAVE ONE、パシフィックスポーツプラザ



チーム使用機材

フレーム：コーダーブルーム タイヤ：パナレーサー ヘルメット：オージーケーカプト ソックス：武田レグウェア
ケミカル：ワコーズ 日焼け止め：アグレッシブデザイン 補給食：アスリチューン チームカー：ホンダ・ラグレイト



本田技術研究所栃木研究所自転車部として1991年に設立されたのが原点。2009年からJBCFに挑戦を開始し、2014年にJエリートツアー総合優勝と個人総合優勝を達成。翌年からJプロツアーに参戦し、3シーズン目を迎える。キャプテン小林宏志を柱として、今期は副キャプテンに河合貴明を任命。石井祥平と阿部航大のダブルエースに6名の選手が協力して上位を目指す。目標はチーム総合8位以内とレースでの1勝だ。

- 監督：小林一郎 ●コーチ：福本滝男
- キャプテン：小林宏志 ●メカニック：永野洋史
- マッサー：伊賀美穂
- マネージャー：平山貴邦、伊賀将之、朴正彦、島倉徹、泉昌宏
- 設立年：1991年

小林 宏志

こばやし ひろし



- ①1973.3.30
- ②170cm ③60kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016：チームタイムトライアル南紀白浜 14位、西日本ロードクラシック 広島大会 Day-1 86位 ⑥新メンバーといい成績が残せるよう、切磋琢磨し頑張ります!! (凸凹チームのまとめ役、よろしく!! 監督談)

河合 貴明

かわい たかあき



- ①1979.12.27
- ②172cm ③56kg
- ④パンチャー
- ⑤2016：宇都宮クリテリウム 68位、西日本ロードクラシック 広島大会 Day-1 81位
- ⑥エースを前に送り込む走りができるように頑張ります!! (頼んだ! 次期キャプテン!)

石井 祥平

いしい しょうへい



- ①1994.11.19
- ②174cm ③62kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016：維新やまぐちクリテリウム 10位、藩門タイムトライアルやまぐち 19位
- ⑥今年は表彰台を目指して頑張ります!! (冷静に見えて熱い男! 狙え! 表彰台!!)

阿部 航大

あべ こうだい



- ①1996.6.9
- ②173cm ③60kg
- ④パンチャー
- ⑤2016：藩門タイムトライアルやまぐち 18位、西日本ロードクラシック 広島大会 Day-1 29位 ⑥完走するだけでなく、表彰台を狙って走ります!! (よく言った!! 狙え! 表彰台!!)

水間 健

みずま たけし



- ①1990.5.8
- ②169cm ③67kg
- ④パンチャー
- ⑤2016：チームタイムトライアル南紀白浜 14位、西日本ロードクラシック 広島大会 Day-1 36位 ⑥実力をつけ、まわりから認められる走りができるようにします!! (エアロシェイプなお腹になりませんように……)

平野 宏明

ひらの ひろあき



- ①1982.12.14
- ②169cm ③60kg
- ④クライマー
- ⑤2016：チームタイムトライアル南紀白浜 14位
- ⑥子供が生まれました! 家族のためにもチームのためにも頑張ります!! (奥様、モデルみたいな方ですね!)

上野 裕樹

うえの ゆうき



- ①1994.10.29
- ②169cm ③64kg
- ④パンチャー
- ⑤2016：チームタイムトライアル南紀白浜 14位、タイムトライアルチャンピオンシップ 22位 ⑥テクニクを磨き、チームに貢献できる走りをします!! (そうだ! テクニクさえ磨けばいけるはずだ!!)

山藤 祐輔

さんとう ゆうすけ



- ①1995.3.1
- ②181cm ③74kg
- ④TTスペシャリスト
- ⑤2016：南魚沼タイムトライアルE1 3位、南魚沼ロードE1 3位 ⑥TTが得意な天然パーマです。チームに貢献する走りをします!! (最初に送られてきた写真はボーズ頭だったが、今は天パー)

小泉 亮一

こいずみ りょういち



- ①1992.5.27
- ②160cm ③52kg
- ④パンチャー
- ⑤2016：大分いこいの道クリテリウムE1 5位、おおいのサイクルロードレースE1 9位
- ⑥僕はまだ速くなる!! (オチャケてるけど、熱い男! ただ、女子にも見える!!)

ヴィクトワール広島

メインスポンサー／TUNEISHI、PAL動物病院、株式会社泉都、さいくるパーク



チーム使用機材

フレーム：トンブソン ヘルメット：SH+ アイウェア：SH+ ウェア：サンボルト
チームカー：広島トヨタ・エスティマハイブリッド、プリウス



「広島、そして中国地方に自転車競技の文化を広げたい」という想いのもと、地域密着型チームとして2014年に設立され、2015年からJプロツアーへの参戦を開始した。2016年からは運営会社CYCLE LIFE株式会社を立ち上げ活動している。世界に羽ばたける若手選手の育成、さらに将来的にチームとして世界を目指している。交通安全啓発などの社会貢献活動もチームの使命として積極的に行っている。2017年の目標はチームランキング8位以内だ。

- 監督：中山卓士
- キャプテン：大塚航
- マネージャー：大森健一
- 設立年：2014年

大塚 航

おおつか わたる



- ①1986.6.23
- ②173cm ③62kg
- ④スピードマン
- ⑤2016：ツールド熊野 プロローグ 7位、第1ステージ 22位、総合 34位/2015：ベルギー ケルメスクルス deerlijk 7位
- ⑥Jプロツアー以上のレースで表彰台を目指す

西川 昌宏

にしかわ まさひろ



- ①1983.1.26
- ②178cm ③67kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2015：山口県自転車競技大会 優勝
- ⑥ヴィクトワール広島で三年目。今年こそはと密かに燃えております!

杉山 文崇

すぎやま ふみたか



- ①1980.4.23
- ②172cm ③64kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016：奈良クリテリウムE1 5位、椿ヶ鼻ヒルクライムE1 6位
- ⑥個人ではステージ10位以内目指して頑張ります

藤川 淳

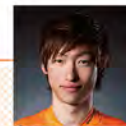
ふじかわ じゅん



- ①1975.1.25
- ②166cm ③63kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016：西日本ロードクラシック広島大会 E1 Day-1 10位、Day-2 7位 ⑥憧れのチームで走れることをとてもうれしく思います。このチャンスをムダにせず一生懸命頑張ります。応援よろしくお願いします

齋藤 翼

さいとう つばさ



- ①1992.9.20
- ②171cm ③61kg
- ④パンチャー
- ⑤2016：シマノ鈴鹿ロード 46位
- ⑥チームランキングを上げる。常に逃げに乘るレースする

谷 順成

たに じゅんせい



- ①1994.8.4
- ②171cm ③66kg
- ④パンチャー
- ⑤2016：全日本大学対抗選手権自転車競技大会ロードレース 14位、舞洲タイムトライアルE3 優勝、輪島ロードE2 2位
- ⑥チームに貢献したいです



UCI | ブリヂストンアンカーサイクリングチーム

メインスポンサー/ブリヂストンサイクル株式会社



チーム使用機材 フレーム:ブリヂストン アンカー コンポーネント/ホイール:シマノ ヘルメット:オージーケーカプト アイウェア:
オークリー サイクルコンピュータ:ガーミン ウェア:ウエイブワン チームカー:スバル・レヴォーグ、トヨタ・ハイエース



1964年の東京オリンピック開催を機に、ブリヂストンサイクル自転車競技部として活動を開始した伝統あるファクトリーチーム。昨シーズンは初山翔がロードレースで、西園良太がタイムトライアルで全日本チャンピオンを獲得した。ヨーロッパとアジアを主戦場に、常に成長を目指す。今年の抱負は、全日本チャンピオンが在籍するチームとしてふさわしい成績を出し、ファンに愛されるチームにすること。目標はもちろん全日本選手権連覇だ！

- 監督:水谷 宏
- キャプテン:西園 良太
- メカニック:中山 直紀
- マッサー:安見 正行
- マネージャー:宮崎 景涼 ●設立年:1964年

初山 翔

はつやま しょう



- ①1988.8.17
- ②174cm ③59kg
- ④バンチャー、クライマー
- ⑤2016:全日本選手権ロードレース 優勝
- ⑥日本チャンピオンとして自分をさらに磨きあげ、ファンのみならずロードレースの素晴らしさを伝えること

西園 良太

にしぞの りょうた



- ①1987.9.1
- ②170cm ③62kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2012/2016:全日本選手権タイムトライアル 優勝
- ⑥過去のデータを分析して、さらなるスピードアップを目指し連覇をめざす

鈴木 龍

すずき りゅう



- ①1992.9.29
- ②168cm ③58kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:ツール・ド・熊野 第3ステージ3位、ツール・ド・フィリピン 総合6位
- ⑥アンカー2年目として、昨年の失敗から学びさらなるステップアップを目指す

ダミヤン・モニエ

Damien MONIER



- ①1982.8.27
- ②188cm ③75kg
- ④クライマー、独走能力
- ⑤2016:ツール・ド・ドラ・グアドループ 総合優勝
- ⑥もっとたくさん日本語を学び、チームメイトとファンのみならずいっしょにレースを楽しむ

大久保 陣

おおくぼ じん



- ①1988.10.8
- ②184cm ③67kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:ツール・ド・熊野ステージ優勝
- ⑥新たなチーム、新たなレース環境で多く学び、選手として素晴らしい人生を歩む

堀 孝明

ほり たかあき



- ①1992.7.1
- ②175cm ③57kg
- ④クライマー
- ⑤2016:チャレンジャーロード 優勝/2014:Jプロツアー-U23総合優勝
- ⑥新たな環境で気持ちを入れ替え、憧れのヨーロッパで成績を収め常に上を目指す

石橋 学

いしばし まなぶ



- ①1992.11.30
- ②177cm ③67kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:ジロ・デ・イタリア出場/2014:全日本選手権タイムトライアル U23 優勝
- ⑥アジア/ヨーロッパツアーで、今までの経験と実力を十分に発揮し成績を収める

面手 利輝

おもて としき



- ①1993.3.18
- ②167cm ③57kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:フランス アマチュア第1カテゴリークリテ 優勝、全日本選手権ロードレース 15位
- ⑥強豪チームに加入した今年、新たな挑戦に挑み、チームの勝利に関与すること



●近谷 涼/ちかたに りょう ●丸 高伍/いちまる しょうご

ウォークライド・シクロアカデミア



チーム使用機材 フレーム:ウォークライド
チームカー:トヨタ・ハイエース



自転車イベント、メーカー、セミナースクールの3事業を基軸として、自転車発展とさまざまな地域との結びつきを目指している株式会社ウォークライドを母体とする。チームは自転車競技への真摯な取り組みの体現者として存在している。今期はベテランの小室雅成、阿部健弥を擁しつつも、内野直也、公文拓真、小島溪門らが新規加入して若返りを図った。若手の成長とともにチームの可能性を伸ばし、気を引き締めて、昨年落としたランキングの立て直しを図る。

- 監督:山根 史
- コーチ:須田 晋太郎
- キャプテン:小室 雅成
- メカニック:山添 悟志
- マッサー:石川 靖洋 ●設立年:2014年

小室 雅成

こむろ まさなり



- ①1971.1.29
- ②167cm ③63kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:奈良クリテリウム 12位
- ⑥JPT年間総合トップ10

阿部 健弥

あべ けんや



- ①1974.7.18
- ②171cm ③63kg
- ④バンチャー
- ⑤2010:いわきクリテリウムE1 優勝
- ⑥チームに貢献できる走りを目指します

高田 雄太

たかだ ゆうた



- ①1986.8.15
- ②168cm ③58kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2012:チームタイムトライアル南紀白浜 優勝/2011:みやだクリテリウムE1 優勝
- ⑥レースを楽しむ!

頓所 哲郎

とんしょ てつろう



- ①1987.3.10
- ②173cm ③69kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:石川サイクルロードレース 36位
- ⑥安全第一

内野 直也

うちの なおや



- ①1994.5.1
- ②183cm ③65kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:全日本選手権ロードレース 34位
- ⑥全日本選手権ロードレース10

幡司 勝

はたし まさる



- ①1981.8.1
- ②174cm ③62kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2015:南魚沼タイムトライアル 7位
- ⑥どのレースも走りきる

公文 拓真

くもん たくま



- ①1985.9.1
- ②167cm ③55kg
- ④クライマー
- ⑤2016:赤城山ヒルクライムE1 4位
- ⑥頭を使って走ります!

小島 溪門

こじま けいもん



- ①1996.12.23
- ②168cm ③57kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:木祖村コンソレーションレース 3位、幕張クリテリウムE2 優勝
- ⑥ケガなく走ります



VC Fukuoka・サイクルフリーダム

メインスポンサー／株式会社ヨシケイ福岡、株式会社オフィスバレー、株式会社ミツセ、福岡トランス株式会社、えがわ歯科



チーム使用機材

フレーム：コルナゴ ヘルメット：ラス ウェア：チャンピオンシステム ソックス：フットマックス
シューズ：リンタマン エネルギー補給食：梅丹本舗



九州の地域密着型ロードレースチームと、千葉を拠点とするサイクルフリーダムレーシングが統合して生まれたチーム。昨シーズンから九州唯一のJプロツアーチームとして参戦を開始した。2017年は、ランキングトップ10入りが目標だ。メンバー全員が、協力の精神をもって全国への遠征を行うとともに、各地でイベントを開催するなど地域活動を実行している。下部組織として育成チームがあり、次世代選手のレベルアップにも力を入れている。

- 監督：佐藤信哉
- キャプテン：岩佐昭一
- メカニック：田方佐矢子
- マネージャー：佐藤美樹
- 設立年：2010年

桐野 一道

きりの かずみち



- ①1985.6.15
- ②165cm ③63kg
- ④バンチャー
- ⑤2016：維新やまぐちクリテリウム 周回賞
- ⑥逃げ集団に属する

佐藤 信哉

さとう しんや



- ①1978.4.16
- ②170cm ③61kg
- ④スプリンター
- ⑤2016：全日本選手権タイムトライアル 19位/2015：Jエリートツアー 個人年間総合優勝/2014：宇都宮クリテリウム 12位/2011：Jエリートツアー個人年間総合2位
- ⑥自己とチームの成長

設楽 慧斗

しだら けいと



- ①1991.4.29
- ②178cm ③70kg
- ④スプリンター
- ⑤2016：奈良クリテリウム E1 優勝、おおいのこいの道クリテリウム E1 優勝
- ⑥Jプロツアーのレースに順応すること。ツール・ド・おきなわ 市民210km シングル

岩佐 昭一

いわさ しょういち



- ①1986.6.28
- ②185cm ③72kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2013：最速店長選手権 優勝
- ⑥体重を64kgまで絞る！

加納 篤

かのう あつし



- ①1980.7.22
- ②166cm ③59kg
- ④クロノマン
- ⑤2016：チャレンジロードレース A-Mカテゴリー 3位
- ⑥JPTロードレースは1つでも多く完走できるように頑張ります

佐藤 秀和

さとう ひでかず



- ①1976.1.23
- ②174cm ③67kg
- ④クロノマン
- ⑤2016：タイムトライアルチャンピオンシップ 19位
- ⑥細く長く乗り続ける！

齋藤 俊輔

さいとう しゅんすけ



- ①1987.1.20
- ②170cm ③63kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016：大星山ヒルクライム E1 3位、おおいのこいの道クリテリウム E1 優勝
- ⑥少しでも多くのレースに出場して、ポイントを獲得する。全日本選手権完走。ツール・ド・おきなわ入賞

李 正明

り まさあき



- ①1993.9.27
- ②173cm ③65kg
- ④ルーラー
- ⑤2016：大星山ヒルクライム E1 3位、おおいのこいの道クリテリウム E1 優勝
- ⑥最善をつくし、一生懸命頑張ります

赤木 亮介

あかぎ りょうすけ



- ①1994.5.26
- ②173cm ③65kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016：維新やまぐちクリテリウム E3 2位、大星山ヒルクライム E2 2位
- ⑥JPT完走！ さらなる成長！

●井戸川 真一／いどがわ しんいち

東京ヴェントス

メインスポンサー／株式会社立飛ホールディングス、多摩運送株式会社



チーム使用機材

フレーム：カレラ ハンドルシステム：ディズナ タイヤ：ハッチンソン ヘルメット：メット
ウェア：チャンピオンシステム アイウェア：ルディプロジェクト



東京都立川市を拠点とし、多摩地域をフィールドとする地域発信型プロサイクリングチームで今期がJプロツアー2年目となる。若手選手の発掘育成に注力し、今年度から、幼児からU23までの一貫した育成プログラムに取り組んでいる。2017年はスプリンター中心のメンバー構成だが、高木三千成、伊藤舜紀の2枚看板でオールラウンドに上位入賞を目指して戦っていく。目標はJプロツアーでの最初の勝利をあげることだ。

- 監督：二戸康寛
- キャプテン：北見涼
- メカニック：池田勝之助
- マッサー：犬養広之
- 設立年：2014年

早川 祐司

はやかわ ゆうじ



- ①1975.9.15
- ②170cm ③61kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2015：南魚沼タイムトライアル E1 7位

大前 翔

おおまえ かける



- ①1997.8.3
- ②170cm ③67kg
- ④バンチャー
- ⑤2015：インターハイ個人ロードレース 2位
- ⑥Jプロツアーは初めてですが、全力で挑戦します！

菊地 悠介

きくち りょうすけ



- ①1990.5.28
- ②178cm ③72kg
- ④スプリンター
- ⑤2016：ブルークリテリウムin鴨川 E1 3位
- ⑥クリテリウムレースで優勝。チームの勝利のために走ります！

佐々木 貴規

ささき たかのり



- ①1991.12.27
- ②170cm ③63kg
- ④スプリンター
- ⑤2016：前橋クリテリウム 18位
- ⑥Mr.スランプささき脱却を誓います

北見 涼

きたみ りょう



- ①1992.5.12
- ②167cm ③61kg
- ④ルーラー
- ⑥自身、チームともに飛躍の年にします！

高木 三千成

たかぎ みちなり



- ①1993.4.16
- ②175cm ③61kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016：藩庁門タイムトライアルinやまぐち 2位
- ⑥チームで1勝を目指します！ 応援よろしくをお願いします！

伊藤 舜紀

いとう しゅんき



- ①1995.3.13
- ②178cm ③67kg
- ④ルーラー
- ⑤2016：フランス 第3カテゴリー 優勝
- ⑥まずはチーム1勝。アシストもこなしつつ、チャンスがあれば上位を目指します！

村田 幸希

むらた こうき



- ①1995.2.25
- ②176cm ③60kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016：ブルータイムトライアルin鴨川 E1 3位
- ⑥チャンスを逃さず一歩一歩着実にステップアップ

柳沼 龍佑

やぎぬま りゅうすけ



- ①1995.2.3
- ②167cm ③60kg
- ④スプリンター
- ⑥チームに貢献できるよう頑張ります

●平野 真一／ひらの しんいち

群馬グリフィンレーシングチーム



チーム使用機材

フレーム:グリフィン コンポーネント:シマノ ホイール:クロダー ヘルメット:オージーケーカブ
シューズ:シマノ チームカー:トヨタ・ハイエース、イブサム



群馬県初の地域密着型プロロードチームとして2015年に誕生。群馬県を代表するプロロードレーサー狩野智也がキャプテンを務める。チーム名の由来は、鷲の上半身にライオンの下半身をもつ伝説上の生物グリフィンで、力強さと自由を象徴している。2017年はスプリンター、オールラウンダー、ヒルクライマー、いろいろなレースで活躍できるメンバーをそろえ戦っていく。地元群馬の4レースを中心に、優勝とコンスタントな入賞と表彰台を目指す。

- 監督:狩野良太
- コーチ:狩野智也
- キャプテン:狩野智也
- マネージャー:狩野智也
- 設立年:2015年

狩野 智也

かのう ともや



- ①1973.7.14
- ②173cm ③61kg
- ④オールラウンダー、クライマー
- ⑤2016:赤城山ヒルクライム 15位

宇田川 陽平

うだがわ ようへい



- ①1981.5.11
- ②172.5cm ③64kg
- ④オールラウンダー
- ⑤得意のアップダウンや登りのレースで成績を上げたいと思います

中里 仁

なかざと まさる



- ①1992.6.5
- ②173cm ③60kg
- ④パンチャー
- ⑤アップダウンのあるコースが得意なので、スピードレースと小集団のスプリントで優勝を狙いたいと思います

川田 優作

かわた ゆうさく



- ①1992.8.27
- ②167cm ③59kg
- ④パンチャー
- ⑤クリテリウムを中心にスプリントで表彰台を狙いたいと思います

村田 雄耶

むらた ゆうや



- ①1997.1.23
- ②180cm ③61kg
- ④クライマー
- ⑤今年はヒルクライムとアップダウンで飛躍したいのでアンダー23の若さを生かして表彰台を狙います

金子 宗平

かねこ そうへい



- ①1997.11.14
- ②170cm ③65kg
- ④クライマー
- ⑤2016:みやだ高原ヒルクライム 13位
- ⑥去年はヒルクライムとTTで自信を持てたので、今年は表彰台目指して頑張ります



FIETS GROEN 日本ロボティクス

メインスポンサー/日本ロボティクス株式会社



チーム使用機材

チームカー:トヨタ・カローラフィールダー



2009年にJプロツアー参戦のため結成されたチームだが、前身となったチームは90年代前半に結成され、長い歴史をもつ。チーム名のFIETS (フィッツ) はオランダ語で自転車という意味。メンバー全員が社会人であり、アマチュア最強チームを目指している。メンバー構成は、ベテランから今年初めてJプロツアーにチャレンジする若者まで多彩なのが特徴。2017年の目標は、Jプロツアーチームランキング10位以内だ。

- 監督:塩沢博
- コーチ:高橋秀樹
- キャプテン:光山英典
- メカニック:石渡誠一
- マネージャー:伊藤圭菜子 ●設立年:2009年

光山 英典

みつやま ひでのり



- ①1989.10.11
- ②174cm ③60kg
- ④チュートハンバー
- ⑤2015:知多半島・美浜クリテリウム 16位
- ⑥ドカンと一発、チームに貢献できる走りをします

高橋 伸成

たかはし のぶしげ



- ①1967.4.13
- ②170cm ③60kg
- ④ルーラー系オールラウンダー
- ⑤2016:全日本トラックチャンピオンシップ ポイントレース 優勝
- ⑥トラックレースとロードレースで年寄りの冷や水と言われぬ程度に頑張ります

中村 文武

なかむら ふみたけ



- ①1971.12.4
- ②179cm ③65kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:関東地域ロード 3位
- ⑥上位入賞をめざします

野口 悠真

のぐち ゆうま



- ①1990.6.2
- ②172cm ③60kg
- ④クライマー
- ⑤2016:全日本選手権ロードレース 完走
- ⑥確実に完走し、チームに貢献する

藤田 勉

ふじた つとむ



- ①1975.3.3
- ②172cm ③62kg
- ④長距離系オールラウンダー
- ⑤2015:全日本選手権ロードレース 完走、輪島ロードレース 27位
- ⑥究極のパンチャーP.Bettini(同い年)を目標にして(希望)、チームに貢献したいです

香西 真介

こうざい しんすけ



- ①1978.11.17
- ②174cm ③70kg
- ④クロノマン
- ⑤2016:全日本選手権タイムトライアル 16位
- ⑥タイムトライアルが減ってしまったため、ロードレースでも活躍できるようになりたいです

関 拓真

せき たくま



- ①1999.11.8
- ②171cm(願望) ③57kg
- ④パンチャー
- ⑤2016:仙台クリテリウムE2優勝
- ⑥チームに貢献できるよう、チャンスを逃さないように全力で走ります!!

山口 雄大

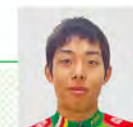
やまぐち たけひろ



- ①1991.2.26
- ②172cm ③61kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:第1回 奈良クリテリウム E1 2位
- ⑥JPTへの想いを胸に、全力で頑張ります!

高野 翔太

たかの しょうた



- ①1991.1.6
- ②171cm ③57kg
- ④クライマー
- ⑤2015:ツール・ド・おきなわ 市民210km km 25位
- ⑥サブバイバル系ロードレースを完走したいです

なるしまフレンドレーシングチーム

メインスポンサー/パールイズミ、和光ケミカル、LAS



チーム使用機材 ヘルメット:ラス ウェア:パールイズミ ケミカル:ワコーズ サプリメント:ハニースティンガー、ベスバ
チームカー:トヨタ・ハイエース



クラブの母体である「なるしまフレンド」現会長の鳴嶋英雄が立ち上げたクラブチーム。草レースと実業団レースの両方に力を入れ、Jプロツアー発足当初からJPTクラスで走っている。社会人が主体のチームであり、各自が仕事をもっているなかで、時間をやりくりしながらトップ選手と渡り合うべくトレーニングを重ねている。2017年の目標は、「チーム成績15位以内」で、チームワークをもって達成にむけてチャレンジし続ける。

- 監督:小畑郁
- コーチ:藤野智一
- キャプテン:小畑郁
- マネージャー:小畑昭子
- 設立年:1975年

小畑 郁
おばた かおる



- ①1976.4.5
- ②168cm ③63kg
- ④バンチャー
- ⑤2016:宇都宮クリテリウム 20位
- ⑥チャレンジし続ける! あきらめ悪くやれることをやり続ける!

近藤 正紀
こんどう まさのり



- ①1990.1.2
- ②181cm ③72kg
- ④TTが得意
- ⑤2016:タイムトライアルチャンピオンシップ 11位
- ⑥逃げに乗ってチャンスをつかみたい!

渡邊 聡
わたなべ さとる



- ①1972.6.10
- ②165cm ③64kg
- ④バンチャー
- ⑤2013:石川ロードレースE1 優勝
- ⑥自己最高の成績が残せるよう頑張りますので、ナベ!と熱い応援をお願いします!!!

櫻井 一輝
さくらい もとき



- ①1979.5.18
- ②165cm ③60kg
- ④クライマー、オールラウンダー
- ⑤2014:富士国際ヒルクライム 6位
- ⑥積極的にレースを展開していきます!

伊藤 卓馬
いとう たくま



- ①1975.6.16
- ②184cm ③70kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:宇都宮クリテリウムE1 6位
- ⑥全レース完走する!

田中 忍
たなか しのぶ



- ①1974.7.22
- ②180.5cm ③67kg
- ④ルーラー
- ⑤2015:幕張クリテリウムE1 5位
- ⑥前半戦は東日本群馬、後半戦は大大で目立つ走りをしたいです!

小川 恵佑
おがわ けいすけ



- ①1987.10.24
- ②167cm ③63kg
- ④オールラウンドマッチョマン
- ⑤2016:石川ロードレース E2 優勝、南魚沼ロード E1 3位
- ⑥銅のメダル、粘り強さでチームに貢献します

栗栖 嵩
くりす たかし



- ①1988.1.4
- ②173cm ③62kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:Jエリートツアー年間総合個人ランキング12位
- ⑥チーム貢献できるようにがんばります!



ACQUA TAMA EURO-WORKS



チーム使用機材 チームカー:ニッサン・キャラバン



2015年に東日本のグループアクアタマと、西日本のユーロワークスが協力してJプロツアーチームとして結成された。メンバー全員がフルタイムワーカーとして働く社会人レーサーながら、時間を作り出しトップレベルの舞台への挑戦を続ける熱いチームだ。参戦から3シーズン目となる2017年は、チームランキング10位以内を目標とし、トッププロチームとしてのシード権獲得を目指して、チーム一丸となってレースに臨む。

- 監督:中田真琴
- コーチ:真下伸大
- キャプテン:浜頭恭
- メカニック:森俊夫
- 設立年:2015年

青木 誠
あおき まこと



- ①1976.3.21
- ②167cm ③57kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:輪島ロードレース 43位
- ⑥往年の粘りで観客を盛り上げる走りを行います! 41歳頑張ります!

中田 真琴
なката まこと



- ①1976.9.9
- ②167cm ③63kg
- ④スプリンター
- ⑥一撃必殺の全開アタックを繰り出して頑張ります!

秋山 悟郎
あきやま ごろう



- ①1977.10.30
- ②167cm ③57kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:藩庁門タイムトライアルinやまぐち 29位
- ⑥どこかでプロを驚かせる走りを目指して頑張ります

山口 博久
やまぐち ひろひさ



- ①1975.1.29
- ②166cm ③58kg
- ④クライマー
- ⑤2015:輪島ロードレース 35位
- ⑥走る編集者として「ない脚」を年齢と経験でカバーしていきます

浜頭 恭
はまがしら やすし



- ①1969.12.24
- ②164cm ③60kg
- ④バンチャー
- ⑥ケガしないように頑張ります

平林 昌樹
ひらばやし まさき



- ①1977.11.6
- ②167cm ③57kg
- ④クライマー
- ⑤2016:輪島ロードレース 46位
- ⑥今年一年、ケガなく、思いっきり走れるように頑張ります

田中 信行
たなか のぶゆき



- ①1986.8.29
- ②172cm ③59kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:藩庁門タイムトライアルinやまぐち 41位
- ⑥日本最速の消防士ライダーを目指して頑張ります

背戸 貴之
せと たかゆき



- ①1986.8.29
- ②175cm ③65kg
- ④オールラウンダー
- ⑥全日本選手権での完走目指して頑張ります

長谷川 武敏
はせがわ たけとし



- ①1991.7.30
- ②166cm ③56kg
- ④クライマー
- ⑤2016:みやだ高原ヒルクライム 55位
- ⑥ヒルクライムではチーム内全戦全勝目指して頑張ります

●川崎 卓治/かわさき たくじ ●茂越 龍哉/もごえ たつや

エルドラード東北

メインスポンサー/エバニュー、ベルエキップ、肉のいとう、ダボス、ユニテハウス、イマジネーション(セガフレード)、シスコム機工

チーム使用機材 シューズ:MBT ウェア:ale ヘルメット:ラス
チームカー:お楽しみに!

島山 和也

はたけやま かずや



- ①1987.4.13
- ②179cm ③64kg
- ④オールラウンダーへのジョブチェンジそろそろ完了?
- ⑤2016:東北総体個人ロード成年 3位、東日本ロードクラシック 南魚沼大会 39位
- ⑥上位完走! 走りチーム貢献!!

熊田 哲也

くまた てつや



- ①1992.3.22
- ②163cm ③53kg
- ④クライマー
- ⑤2016:みやだ高原ヒルクライム 15位
- ⑥まずはレースを楽しみ、得意なレースでは上位を狙います

萩原 啓

はぎはら さとし



- ①1990.1.19
- ②170cm ③60kg
- ④オールラウンダー
- ⑤2016:西日本ロードクラシック 広島大会 完走、石川ロードレース 完走
- ⑥目立つ走りができるよう頑張ります

館岡 賢弥

たておか たかひろ



- ①1996.10.28
- ②177cm ③65kg
- ④パンチャー
- ⑤2016:南魚沼ロード完走、2015:E2輪島ロードレース2位
- ⑥逃げを狙ったアタックなど積極的な走りをする

野上 太一

のがみ たいち



- ①1992.8.4
- ②171cm ③61kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:西日本ロードクラシック 広島大会 Day-2 66位、おおいの道のクリテリウム 62位
- ⑥自分にできることをやり切ります

佐藤 利英

さとう としひで



- ①1982.5.12
- ②183cm ③70kg
- ④ポタリング
- ⑤2016:石川ロードレース 完走
- ⑥ケガなく楽しく元氣よく!

金子 彰

かねこ あきら



- ①1970.3.3
- ②171cm ③65kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:藩庁門タイムトライアルinやまぐち 68位
- ⑥積極的な走りチームへの貢献

奥山 太郎

おくやま たらう



- ①1995.7.28
- ②175cm ③68kg
- ④スプリンター
- ⑤2016:石川ロードレースE3 2位、みやだクリテリウムE2 1位、仙台クリテリウムE1 5位
- ⑥クリテリウムで優勝

松井 大悟

まつい だいご



- ①1980.4.6
- ②165cm ③60kg
- ④パンチャー
- ⑤2016:舞洲クリテリウム E1 6位、前橋クリテリウム E1 7位
- ⑥積極的な走りでの上位を目指します。よろしくをお願いします

●豊田 勉/とよだ つとむ



Jプロツアー見るなら JSPORTS!

全レースダイジェスト放送をお届け!

JBCF 一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟 ※放送内容は変更になる場合があります

J SPORTSは、BS放送(スカパー)、ケーブルテレビでご覧いただける国内最大4チャンネルのスポーツテレビ局です。

J SPORTSカスタマーセンター

03-5500-3488

受付時間
午前10:00~午後6:00www.jsports.co.jp

BSで見る

ケーブルテレビで見る

いますぐBSで見よう!

デジタルテレビがあれば最速で即日視聴可能!
お申込みはカンタン!今すぐお電話かWEBで!

☎0120-097-992

J SPORTS BS

検索

24時間いつでも
申込可能

受付時間 午前10:00~午後8:00(年中無休) おかけ間違いのないように

※お電話いただく前に、有料放送契約約款(<https://www.skyperfectv.co.jp/top/legal/yakkan/>)とプライバシーポリシー(<https://www.skyperfectv.co.jp/privacy/policy/>)の内容をご確認いただき、同意の上ご連絡ください。

ご視聴には110度CS対応BSアンテナが必要です。

ココロ動く、未来へ。

スカパー!

J:COMなどお近くの
ケーブルテレビ局まで

J SPORTS ケーブルテレビ

検索

※ご覧いただける J SPORTS のチャンネルはケーブルテレビ局により異なります。
※J SPORTS 4は有料オプションチャンネルとなります。

2017 JBCF Road & Track Series レース開催スケジュール



JBCF Road Series レース				Jプロツアー JPT		Jエリートツアー JET		Jフェミニンツアー JFT					Jユースツアー JYT							
月	日	大会名	開催場所	公道		JPT	JET	JFT	JYT	JNC	JPT			JET				JFT	JYT	
						AAAA	AAA	AA	A	B	C	D	F	Y						
3	18	第4回 JBCF 宇都宮クリテリウム	栃木県宇都宮市	○	クリテリウム	1	1	1							●	●	●	●	●	
	19	第1回 JBCF 宇都宮ロードレース	NEW TWOinONE		ロードレース	2	2	2							●		●	●	●	●
		第2回 JBCF 峠クリテリウム	大阪府泉南郡岬町	○	クリテリウム		3	3								●	●	●	●	●
4	1	第4回 JBCF 舞洲タイムトライアル	舞洲スポーツアイランド		タイムトライアル		4	3								●	●	●	●	●
	2	第24回 JBCF 舞洲クリテリウム	TWOinONE		クリテリウム		5	4								●	●	●	●	●
	9	第8回 JBCF 伊吹山ドライブウェイヒルクライム	岐阜県関ヶ原町	○	ヒルクライム		6	5		1						●	●	●	●	●
	22	第51回 JBCF 東日本ロードクラシック 群馬大会 Day-1	TWOinONE	群馬 CSC		ロードレース	3	7	6							●	●	●	●	●
	23	第51回 JBCF 東日本ロードクラシック 群馬大会 Day-2	TWOinONE		ロードレース	4	8	8	1		●					●	●	●	●	●
5	7	第6回 JBCF きら浜クリテリウム	山口県山口市		クリテリウム		9	9								●	●	●	●	●
	13	第2回 JBCF ブルータイムトライアルin鴨川	TWOinONE	鴨川市総合運動施設		タイムトライアル		10	10							●	●	●	●	●
	14	第2回 JBCF ブルークリテリウムin鴨川		クリテリウム		11	11									●	●	●	●	●
	21	第6回 JBCF 堺クリテリウム	大阪府堺市	○	クリテリウム		12	調整中									●	●	●	●
	26	第1回 JBCF ふじあざみラインヒルクライム	ふじあざみライン	○				12									●チーム計			調整中
	28	自転車月間 第6回 JBCF 大井埠頭ロードレース	東京都品川区	○	ステージレース		13												●	
6	2	第9回 JBCF 3day's Road 熊野 赤木川清流コース						13											●	
	3	第9回 JBCF 3day's Road 熊野 熊野山岳コース	和歌山県 / 三重県	○	ステージレース		14	14									●チーム計			●
	4	第9回 JBCF 3day's Road 熊野 太地半島コース						15											●	
	10	第1回 JBCF 那須塩原クリテリウム	NEW TWOinONE	栃木県那須塩原市	○	クリテリウム	5	15	16								●	●	●	●
	11	第1回 JBCF 那須ロードレース		栃木県那須町	○	ロードレース	6	16	17								●	●	●	●
	18	第21回 JBCF 梅池高原ヒルクライム		長野県小谷村	○	ヒルクライム		17	18		2						●	●	●	●
7	25	第13回 JBCF 富士山ヒルクライム		ふじあざみライン	○	ヒルクライム		18	19		3						●	●	●	●
	1	第6回 JBCF 女子チャンピオンシップ						20											●	
	2	第51回 JBCF 西日本ロードクラシック 広島大会 Day-1	TWOinONE	広島中央森林公園	ロードレース	7	19										●	●	●	●
		第51回 JBCF 西日本ロードクラシック 広島大会 Day-2				8	20	21		●							●	●	●	●
	2	第6回 JBCF ジュニアユースロードチャンピオンシップ							2											●
	9	第2回 JBCF 三峰山ヒルクライム		埼玉県秩父市	○	ヒルクライム		21	22		4						●	●	●	●
	16	第16回 JBCF 石川サイクルロードレース		福島県石川町	○	ロードレース	9	22	23		3	●					●	●	●	●
	22	第3回 JBCF みやだ高原ヒルクライム	TWOinONE	長野県宮田村	○	ヒルクライム	10	23	24		5						●	●	●	●
	23	第9回 JBCF みやだクリテリウム			クリテリウム	11	24	25		4							●	●	●	●
	29	第1回 JBCF 大田原クリテリウム	NEW TWOinONE	栃木県大田原市	○	クリテリウム	12	25	26								●	●	●	●
8	30	第1回 JBCF 片岡ロードレース	NEW TWOinONE	栃木県矢板市	○	ロードレース	13	26	27								●	●	●	●
		第2回 JBCF 橋ヶ鼻ヒルクライム		大分県日田市	○	ヒルクライム		27	28		6						●	●	●	●
	13	第2回 JBCF 仙台クリテリウム		宮城県仙台市(卸団地)	○	クリテリウム		28	29								●	●	●	●
	3	第7回 JBCF タイムトライアルチャンピオンシップ		栃木県渡良瀬遊水池		タイムトライアル	14	29	30								●	●	●	●
	9	第5回 JBCF 舞洲タイムトライアル	TWOinONE	舞洲スポーツアイランド		タイムトライアル		30	31								●	●	●	●
9	10	第27回 JBCF 舞洲クリテリウム		クリテリウム		31	32										●	●	●	●
	16	第1回 JBCF 秋吉台カルストロードレース (仮称)	NEW TWOinONE	山口県美祿市	○	ロードレース	15	32	33								●	●	●	●
	17	第2回 JBCF 維新やまぐちクリテリウム	TWOinONE	山口県山口市	○	クリテリウム	16	33	34								●	●	●	●
	23	第2回 JBCF まえはしクリテリウム	TWOinONE	群馬県前橋市	○	クリテリウム	17	34									●	●	●	●
	24	第2回 JBCF まえはし赤城山ヒルクライム	TWOinONE		ヒルクライム	18	35	35		7							●	●	●	●
10	8	第10回 JBCF 輪島ロードレース		石川県輪島市	○	ロードレース	19	36	36								●	●	●	●
	14	第4回 JBCF おおいたいの道クリテリウム	TWOinONE		クリテリウム	20	37	37									●	●	●	●
	15	第4回 JBCF おおいたいの道サイクルロードレース	TWOinONE	大分県大分市	○	ロードレース	21	38	38								●	●	●	●
	21	第4回 JBCF 大星山ヒルクライム	TWOinONE	山口県熊毛郡平生町	○	ヒルクライム		39	39		8						●	●	●	●
	22	第2回 JBCF しゅうなんクリテリウム	TWOinONE	山口県周南市	○	クリテリウム		40	40								●	●	●	●
	28	第3回 JBCF 南魚沼ロード&タイムトライアル (第51回 JBCF 経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップ)	TWOinONE	新潟県南魚沼市	○	ロードレース	22	41	調整中		●						●	●	●	調整中
	29	第4回 JBCF 南魚沼ロードレース	TWOinONE		ロードレース		42	41									●	●	●	●
11	4	第2回 JBCF 幕張新都心クリテリウム		幕張新都心(千葉市)	○	クリテリウム		43	42								●	●	●	●

JBCF Track Series レース			大会名	開催場所	TRACK POINT
月	日				
5	7		第51回 JBCF 西日本トラック	岸和田競輪場	TB
8	6		第48回 JBCF 東日本トラック	松本市美鈴湖競技場	TB
9	10		第48回 JBCF 全日本トラック	チャンピオンシップ (予定)	TA
				伊豆ベロドローム	

JBCF Road Series ポイント表 (標準ポイント表)

	AAAA	AAA	AA	A	B	C	D	F
1位	350	270	200	140	100	60	40	100
2位	280	215	160	110	70	50	35	70
3位	225	170	130	90	65	45	30	65
4位	180	140	100	70	60	40	25	60
5位	145	110	80	55	55	35	20	55
6位	115	90	60	45	50	30	15	50
7-10位	90	65	50	40	40	25	10	40
11-15位	70	50	40	30	30	20	10	30
16-20位	50	35	30	20	20	15	5	25
21-25位	30	20	15	10	20	15	5	25
26位~	30	20	15	10	20	15	5	25
DNF	1	1	10	10	5	4	2	8

クラスタ(個人カテゴリー)表

クラスタ (個人 カテゴリー)	レース レーティング (グレード)	ツアー名称
P1	AAAA/AAA/ AA/A	JPROTURA
E1	B	JELITOUR
E2	C	
E3	D	
F	F	JFEMINITOUR
Y1	Y	JSOUTHOUR
Y2		

※今後の情勢により変更になる可能性がありますので、ご注意ください。最新の情報を公式サイトでご確認ください。



ENJOY RIDING

徹底した安全性とスタイル。
Kabutoとともに、サイクルライフを。
さあ、一緒に楽しもう！



www.ogkkabuto.co.jp

株式会社 オーケーケーカブト
〒577-0016 大阪府東大阪市長田西6丁目3-4
TEL.06-6747-8031 FAX.06-6747-8023



MAVIC

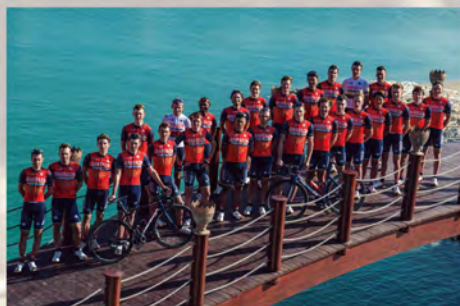
LE SANG JAUNE

アメア スポーツ ジャパン株式会社 MAVIC
〒160-0022 東京都新宿区新宿6丁目27番30号 新宿イーストサイドスクエア6F TEL 03-6831-2716 www.mavic.com



湾岸諸国初のUCIワールドツアーチーム。 バーレーン・メリダ、出陣。

グランツアールを制覇したヴィンチェンツォ・ニバリとバーレーン王国のシェイク・ナセル・ビン・ハマド殿下のアイデアから始まった、バーレーンの主要企業がスポンサードする中東初のUCIワールドツアーチーム、バーレーン・メリダ・プロサイクリングチーム。新城幸也やマニエーレ・ボアロが加わる新チームは、100周年を迎えるジロ・デ・イタリアでの総合優勝に向けて活動を開始しました。





GARNEAU 初の エアロード登場

GENNIX A1

フレームキット価格 ¥298,000 +税

Size 450, 480, 510, 530
FRAME MATERIAL RTCC2 CARBON, MW2 MONOCOQUE TECHNOLOGY
FRONT FORK GENNIX A, RTCC2 FULL CARBON
HEAD SET PSR 0011 15mm, 1 1/8" - 1 3/8" INTEGRATED TYPE



すべては勝利のために。

GARNEAU®

GENNIX R1 Elite

完成車価格 ¥348,000 +税

Size 450, 480, 510, 530
FRAME MATERIAL RTCC2 CARBON
FRONT FORK RTCC2 FULL CARBON
HEAD SET PSR NO. 42/RC2-B ALLOY INTEGRATED 1-1/8"-1.5"



軽さ、剛性、快適さ。
すべてが揃う
オールラウンダー

© RTCC2 CARBON COMPOSITE

A1, R1に使用されているRTCC2カーボンには、レースに明け暮れるライダーの要求に答えるために開発された素材。強度と剛性のバランスに優れたIM(インターミディエイト)カーボンと、さらに強度に優れたHM(ハイモジュラス)カーボンを組み合わせて軽さ、剛性、効率のバランスに優れたマシンを生み出します。



<http://www.suomysport.com/>



GUN WIND made in Italy



JCF公認ヘルメット

SHIONO BICYCLE CO., Ltd SPORTS Div TEL.072-229-8251

AKI CORPORATION
www.akiworld.co.jp

GARNEAU
www.garneau-japan.com

※商品に関するお問い合わせは、お近くの
正規代理店まで宜しくお願いいたします。



HYBRID ROLLER Live Ride FG220



多目的前輪固定型トレーナー
価格：36,111 円（税抜）
重量：6.1kg
負荷調整：2 段階【ON 230w (35km/h)/OFF】
ホイールベース幅：930mm-1,200mm
FG220 専用バッグ付

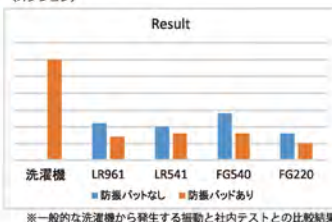


軽量・コンパクト 多目的に使用できる。

防振パットセット (2 個入) (FG220 に付属しません) (オプション)

- 優れたダンピング効果により振動を低減することができます。
- 圧縮永久歪が小さく、長年にわたり安心して使用可能です。
- シリコン、硫黄を含まずクリーンな素材です。
- ゴム臭がなく、臭いの気になる場所でも使用可能です。

各種分野の燃焼規格をクリアしています。



防振パットセット (2 個入)
価格：1,648 円（税抜）
重量：77g
※機種によって必要枚数が異なります。

トレーナーマット4 (FG220 に付属しません) (オプション)

トレーニング中の汚れと汗から床を守ります。
防振パットとの組み合わせをお勧めします。
FG540 も納まる幅広サイズ。
1,735mm x 850mm



トレーナーマット4
価格：3,241 円（税抜）
重量：2.5kg

国内総販売元

FUKAYA 株式会社 深谷産業 www.fukaya-sangyo.co.jp
〒460-0015 愛知県名古屋市中区大井町 1-37 フカヤビル 3 階 TEL:052-228-8910

製造元

MINOURA www.minoura.jp
〒503-2305 岐阜県安八郡神戸町神戸 1197-1 TEL:0584-27-3131



SINCE 2012

バイクフィッティングでは
ライダーの筋力・柔軟性・目標
・要望に応じて現在世界の
スタンダードである理論に
沿ってポジションを出し
ます。
3Dモーションキャプチャー
機器やレーザー、BIKEFIT
フィッティング機材などを駆使し、
快適なライディングポジション
を提案します。



レーザーを使用し足の動きを分析



3Dモーションキャプチャー機器で動作解析

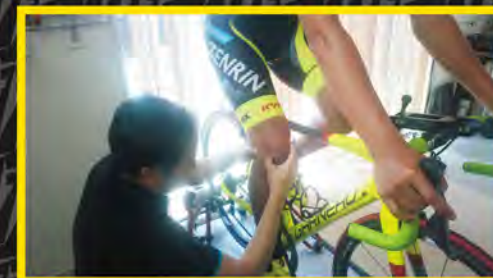
正しいバイクポジションは怪我や痛みを未然に防ぎ、
レベルを問わずあなたの可能性をさらに引き出します

バイクフィッター：伏見 真希門(ふしみ まきと)

米国Retul公認マスターレベルバイクフィッター
米国BIKEFIT公認インストラクター&フィッター
Guru公認フィッター
国際バイクフィッティング協会 Level3認定

国内サポートUCI登録チーム(2017年)

- ・Team UKYO
- ・愛三工業レーシングチーム



バイクフィッティングを行う伏見

※ご注意

バイクフィッティングとは乗車ポジションの変更により、快適性とパフォーマンス向上を図るものであり
怪我の治療などを目的に行うものではないことをあらかじめご承知下さい。
また整備不良の自転車でのフィッティングはお断りする場合がございます。



web検索「サンメリットBIKE FITスタジオ」で！
横浜市戸塚区汲沢町543-14
電話：045-881-8110 担当伏見まで

バイクフィッティングのお申し込みは
www.bikefit.jp/fittingsservice/



Panaracer

Between the And the Road

f <https://www.facebook.com/panaracer.co.jp>
<https://panaracer.co.jp/>



進化し続ける力。

グリップ力と耐パンク性能に優れたハイバランスレーシングタイヤの「RACE」シリーズが
 基本性能はそのままに耐貫通パンク性能を強化し「Evo3」へと進化。
 パンクのリスクをさらに軽減。



グリップ力と耐パンク性能に優れたクリンチャータイヤ
 耐パンク性能強化タイプ/オールラウンドタイプ/軽量タイプ

RACE EVO3
 CLINCHER
 EVO3 RACE EVO3 EVO3

強さと軽さのトータルバランスに優れた
 オールラウンドチューブレスタイヤ

RACE EVO3
 TUBELESS
 EVO3 RACE EVO3 EVO3

走行性能と耐久性能をバランスさせたチューブラータイヤ
 耐パンク性能強化タイプ/オールラウンドタイプ/クラシックタイプ

RACE EVO3
 TUBULAR
 EVO3 RACE EVO3 EVO3

CLINCHER | TUBELESS | TUBULAR
RACE EVO3
 PRO TITE

パナレーサー株式会社 お客様相談室 0795-82-6806(通話料有料) 受付時間9:00~17:00(休業日土日祝日を除く)



GUERCIOTTI

Bikes, our passion since 1964

f <https://www.facebook.com/GuerciottiJapan/>
 https://www.instagram.com/guerciottijapan/

走行性能を兼ね備えたエアロード

EUREKA DX50

エウレカDX50
 ¥260,000
 (フレームセット/税別)



ブルー (DX03)

振動吸収性に優れた万能ロード

EUREKA SX50

エウレカSX50
 ¥230,000
 (フレームセット/税別)



マットブラック×フルオイエロー (SX02)

ミズタニ自転車株式会社

<http://www.mizutanibike.co.jp/brand/guerciotti/>

Guerciotti日本総代理店
 〒120-0015 東京都足立区足立2-37-16 電話: 03-3840-2151
 Guerciottiに関してのお問い合わせは:
 電話: 06-6634-6300 E-mail: guerciotti@mizutanibike.co.jp

Vittoria

IT'S BEST.

INTELLIGENT TIRE SYSTEM

G+
Ride the REVOLUTION.

COMPETITION

G+ CORSA SPEED NEW

スピードを追求した最速モデル。コアスバンケーシングを採用したチューブレスレディは、マーケットにおいて超軽量225gを実現！外部テストの結果、最速のロードタイヤと証明されました。

サイズ：チューブラー/23-28" (700x23c)、チューブレスレディ/700x23c
カラー：ブラック (チューブラー)、ブラック/グレーサイド (チューブラー、チューブレスレディ)
重量：225g (チューブレスレディ)
チューブラー：¥15,000+税、チューブレスレディ：¥9,000+税

G+ Isotech

G+ CORSA NEW

世界に認められたベストタイヤが進化を遂げた。スピード、グリップ力、耐久性、耐パンク性能を最大限引き出すためにグラフェンで強化された、他では類を見ない4種類のコンパウンドを使用。

サイズ：チューブラー/23-28" (700x23c)、25-28" (700x25c)、28-28" (700x28c)
クリンチャー/700x23c、700x25c、700x28c
カラー：ブラック、ブラック/グレーサイド
重量：235g (700x23cクリンチャー)
チューブラー：¥13,800+税、クリンチャー：¥7,800+税

G+ Isotech

ALL-ROUND

G+ RUBINO PRO SPEED NEW

ルビノプロシリーズ中、最速・最軽量のタイヤです。低い転がり抵抗によって、あらゆるロードコンディションにおいて高い競争力を発揮します。スピード、グリップ力、しなやかさを最大限引き出すために3種類のコンパウンドを使用。

サイズ：700x23c、700x25c
カラー：ブラック
重量：190g (700x23c)
¥6,300+税

G+ Isotech

G+ RUBINO PRO NEW

重要な性能全てを高い次元でバランスさせた、オールラウンドカテゴリーで最もポピュラーかつベストなタイヤです。スピード、グリップ力、しなやかさを最大限引き出すために3種類のコンパウンドを使用。

サイズ：700x23c、700x25c、700x28c、650x23c
カラー：フルブラック、ブラック/レッド、ブラック/ブルー、ブラック/イエロー、ブラック/ホワイト ※700x28c、650x23cはフルブラックのみ
重量：230g (700x23c)
¥5,000+税

G+ Isotech

G+ RUBINO PRO CONTROL NEW

最悪のロードコンディションでも、オールラウンドレンジとしてのパフォーマンス性能を損なうことなくハンドリングを可能にします。ケーシング・レイヤーを追加することで柔軟性を損なうことなくタイヤを強化。

サイズ：700x23c、700x25c、700x28c
カラー：フルブラック
重量：290g (700x23c)
¥5,000+税

G+ Isotech

G+ RUBINO PRO ENDURANCE NEW

グラベルや厳しい路面状況、氷点下を超えるような寒さの天候においても、ライダーの安全を守ります。長距離走行に耐えうるトレッドと、氷点下の気温においても使用可能な驚異的なグリップ力。

サイズ：700x23c、700x25c
カラー：フルブラック
重量：365g (700x23c)
¥5,000+税

G+ Isotech

Vittoria 日本総輸入販売元
Vittoria Japan
〒466-0044 名古屋市昭和区桜山町 1-15
www.vittorijapan.co.jp
www.facebook.com/vittorijapan

G+
*G+™ は Vittoria の技術提携企業である Directa Plus 社の登録商標です。

Pioneer

SHIMANO: CR-9100/FC-9000/FC-9800
CAMPAGNOLO: POTENZA
SHIMANO: XTR/SLX/FC-M9000/XT/FC-M8000
CANNONDALE: HG5 (SL2/HG91) FSA: SL-K LIGHT BB366EVO
SGY-PM910 VERSATILE

PEDALING MONITOR SYSTEM

「貪欲であれ、愚直であれ」— 速くなる為の最良の法則

データを次の課題へ生かす「トレーニングアシスト機能」搭載

その恩恵を多くのライダーへ 取付け対応クランクを拡大

より速く、より強くペダリングスキルを武器とする

NEW PEDALING MONITOR SENSOR
SGY-PM910V

希望小売価格 129,600円 (税別) ・クランクは付属しません。

その表現力は唯一無二
日々機能進化するサイクルコンピューター

CYCLE COMPUTER
SGX-CA500

希望小売価格 29,800円 (税別)

多彩な使用法を可能にする
ペダリングモニターセンサー シングルタイプ

NEW PEDALING MONITOR SENSOR (L)
SGY-PM910VL

左クランク用 希望小売価格 74,800円 (税別)

NEW PEDALING MONITOR SENSOR (R)
SGY-PM910VR

右クランク用 希望小売価格 74,800円 (税別)

ANT+
WiFi
CERTIFIED



pioneer.jp/cycle/

“旅”して、大会に参加しよう！

好きな大会に
簡単エントリー

国内外のサイクリング
ランニング・
ウォーキングなどを
ご用意

※参加料の0.5%がJSSポイントに！
JSSポイントを獲得しよう！

仲間と一緒に
もっと楽しい

代表者の方が、
代理エントリー可能
皆様で大会も旅も
お楽しみいただけます

※参加・観戦ツアーは関連サイト「JTB
スポーツ」にてご予約を承ります。

ワンクリックで
簡単に宿泊を検索

宿泊施設も
同時決済が可能です

※宿泊設定大会のみ可能

まずは、会員登録(無料)を！



モバイルなら！

くわしくはWEBで

JTBスポーツステーション

検索

<https://jtbssports.jp>

2017年度 おすすめ大会情報 (2017年2月28日現在の情報です)

大会名	開催地	種目	募集締切日
2017年6月4日 海の京都 TANTAN ロングライド	京都府	ロングライド	5月7日
2017年9月3日 山陰海岸ジオパークコウノトリチャレンジライド in 但馬	兵庫県	ロングライド	未定
2017年12月10日 ツアーオブグアム	グアム	ロングライド	未定
2018年1月(予定) 美ら海オキナワ Century RUN 2018	沖縄県	ロングライド	未定
2018年3月(予定) びわ湖一周ロングライド	滋賀県	ロングライド	未定

JSS JTB スポーツステーション
SPORTS STATION

お問い合わせ
JTB スポーツステーション
E-mail: jtbss@west.jtb.jp
TEL:06-6252-4009(平日 9:30 ~ 17:30)

2017年 主要レース会場ガイド

Jプロツアー
全コースを
徹底紹介！

全国各地で開催されるJBCFロードシリーズ。

どれも地域の特徴を生かした、

充実のコースで展開される。

ここではJプロツアーの開催地をすべて網羅して、
見どころを紹介する！

※日程、コース等は変更または中止になる場合があります。

事前に必ずJBCFのウェブサイトでご確認ください。

TWO in ONE ツーインワンとは

同会場か至近の地域で2日間にわたり開催される形態のレース。両日エントリー可能で、選手にはレースポイントのほか規定のボーナスポイントも与えられる。チームは2日間をステージレースのようにとらえて戦うことになり、総合力も求められる。異なる種目の組み合わせのほか、両日ロードレースの開催もある。

Round 01/02

栃木県宇都宮市

CRITERIUM -A ROAD RACE -AA TWO in ONE

宇都宮

第4回 JBCF

宇都宮クリテリウム

(Jプロツアー第1戦)

3/18
(土)

アクセス

電車&バス: JR、東武鉄道宇都宮駅より

JRバス関東/東武宇都宮駅発(JR宇都宮駅経由)芳賀温泉行き

東野バス/東武宇都宮駅発

(JR宇都宮駅経由)清原球場行き、もしくは清陵高校行きバス

宇都宮駅東口ロータリーからシャトルバスを運行(片道500円)

車: 北関東自動車道真岡ICから約20分

東北自動車道鹿沼ICから約60分、宇都宮ICから約50分

駐車場: カルビー(株) 新宇都宮工場近くに2,000台(開催時のみ)

スタート/
ゴール

コース概要

Jプロツアーの開幕戦として4年目を迎えるレース。必然的に勝者がルビーレッドジャージにソデを通す。決勝は3kmのコースを20周。連覇を狙うホームチーム、宇都宮ブリッツェンの走りに注目！

※コースは公道を交通規制して設定されるため、
自動車や自転車での移動は禁止です

第1回 JBCF

宇都宮ロードレース

(Jプロツアー第2戦)

3/19
(日)

アクセス

電車&バス: JR宇都宮駅西口6番ホームより荒針経由鹿沼営業所行き
で森林公園入口(約30分)下車、徒歩約30分(約3km)

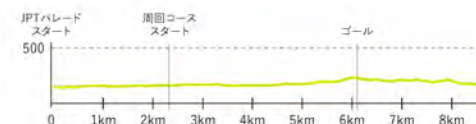
車: 東北自動車道鹿沼ICより宇都宮環状線~大谷街道より森林公園へ、
宇都宮ICより国道293号線~大谷街道より森林公園へ

駐車場: 一般駐車場(栃木県ライフル射撃場)



コース概要

初開催となる宇都宮ロードレース。ジャパンカップ開催地にほど近い宇都宮郊外に設定された鶴ヶ岡公園を周回する6.4kmのコースを12周で争われる。クライマーが有利となる自然あふれる山間コースで、メイン会場では、さまざまなイベントも企画されている。



開催地へのお問合せ

とちぎテレビ TEL028-623-0032 ※事前のみ

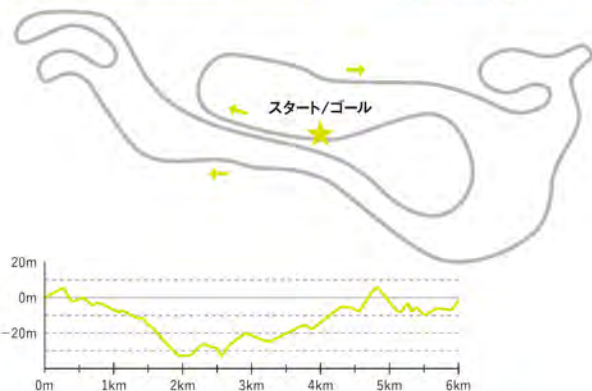
群馬サイクルスポーツセンター

第51回 JBCF

東日本ロードクラシック

群馬大会Day-1,Day-2

(Jプロツアー第3/4戦)

4/22-23
(土・日)

アクセス

電車: JR高崎線、上越線後閑駅よりタクシー
上越新幹線上毛高原駅よりタクシー
車: 関越自動車道月夜野ICより
月夜野バイパス
関越自動車道水上ICより国道291号線

開催地へのお問合せ

群馬サイクルスポーツセンター
TEL.0278-64-1811
<http://www.gummacsc.com/>



コース概要

1周6kmの山岳サーキットで行われるTWO in ONE レース。2日間連続のロードレースであり、チームにはステージレースのような戦略性が求められる。序盤からのアタック合戦による各チームの位置取りや、集団の動きなど、スタートからゴールまで目が離せない展開が続くレースが予想される。逃げが決まればクライマーにとって有利となるが、集団でのゴールスプリントになるとスプリンターに勝機がある。ゴールまでの展開次第つまり、各チームの戦術の争いとなる一面をもつ。2日間で、いかに効率よくライダーの能力を生かして、ルビーレッドジャージをかけたポイント争いを有利に進められるか、チームの総合力が試される舞台だ。

那須塩原／那須

第1回 JBCF

那須塩原クリテリウム

(Jプロツアー第5戦)

6/10
(土)

アクセス

電車: JR東北新幹線那須塩原駅 徒歩0分
車: 東北自動車道 黒磯板室ICから10分

第1回 JBCF

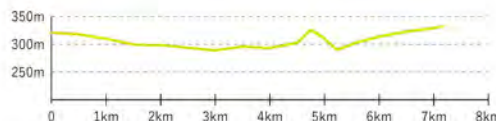
那須ロードレース

(Jプロツアー第6戦)

6/11
(日)

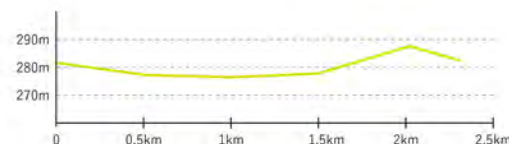
コース概要

那須塩原クリテリウムとのTWO in ONE2戦目、2015年に全日本選手権が開催された那須町が舞台だ。コースは全日本選手権のコースを一部使用した那須町役場前を発着とする1周7.2kmの公道周回コース。1週の獲得標高は90mほどで、道幅のやや狭い6%ほどの登りが1カ所あるが、そのほかは下りか上りという、爆発力のあるバンチャータイプが、展開によってはスプリンターも勝負に絡むことができる集団有利なコースレイアウト。しかし、積極的に仕掛けるチームが多くなればレース内容は一変するため、予測の難しい展開となるだろう。ギャラリーには、一度で2つのレースを楽しめるTWO in ONEならではの、「レース観戦&温泉でまったりプラン」がおすすめ。



コース概要

初開催となる公道を使ったクリテリウム。JR東北新幹線の停車駅でもある那須塩原駅は、天皇陛下が御用邸においてになる際に降り立つ格式高い駅であり、関東有数の温泉地である那須温泉・板室温泉・塩原温泉の玄関口である。コースは駅前大通りの片側2車線道路を使った1周2.3kmの周回コース。ほぼフラットだが、コーナーが多く、パワーとテクニックを要求される。スピード能力に秀でたスプリンター向きだが、積極的な先行も有効になるコースで、迫力あるハイスピードバトルを「目で！ 耳で！ 肌で！」感じられるだろう。



アクセス

電車: JR東北本線 黒田原駅 徒歩3分
車: 東北自動車道 那須ICから15分/
那須高原スマートICから15分

開催地へのお問合せ

那須塩原クリテリウム・那須ロードレース実行委員会
TEL070-1067-1332

黒田原駅

スタート/ゴール



広島中央森林公園

第51回 JBCF

西日本ロードクラシック

広島大会Day-1,Day-2

(Jプロツアー第7/8戦)

7/1-2
(土・日)



コース概要

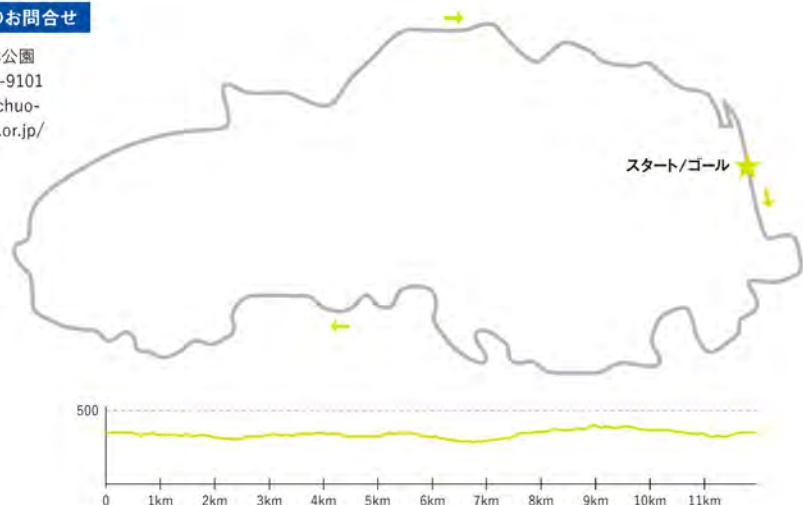
半世紀以上にわたって開催されている伝統のレースが西日本ロードクラシックだ。TWO in ONE で両日ともにロードレースが行われる。空港に隣接した公園内の1周12.3kmコースは、逃げも決まりやすい。昨年は、リーダー争いを繰り広げたホセ・ピセンテと増田成幸が優勝を分け合っている。ホームチームのヴィクトワール広島も熱狂的な応援に後押しされ積極的にレースをコントロールすることも予想される。またJプロツアー以外のJエリートやJフェミニン、Jユースでリーダーを争う熱戦が繰り上げられることは想像に難くない。

アクセス

飛行機:広島空港より徒歩10分
電車&バス:JR白市駅、三原駅、広島駅より
広島空港行きリムジンバス
車:山陽自動車道河内ICより約10分

開催地へのお問合せ

広島中央森林公園
TEL.0848-86-9101
<http://www.chuo-shinrin-koen.or.jp/>



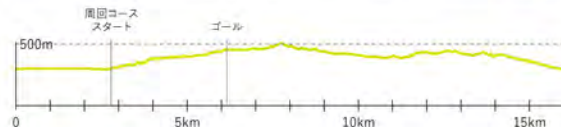
石川

第16回 JBCF

石川サイクルロードレース

(Jプロツアー第9戦)

7/16
(日)



コース概要

スタートは、リオ五輪にも出場した窪木一茂ら、多くの選手を輩出している学法石川高校前に設定される。7kmのパレードラップでは、町中がー丸となってレースを盛り上げる。公道周回コースは1周13.6km。福島県石川町と浅川町をまたぐ起伏の激しい丘陵地帯で、頻りに現れる上り坂に加え、下り坂ではきついコーナーも連続し、クライマーとしての能力と、高度な技術の両方が求められる。昨年はラスト3kmで増田成幸(宇都宮ブリッツェン)さらに堀孝明(同)がアタックするが、後続も追い上げ、フィニッシュ地点手前10mで先行する堀をベンジャミ・ブラデス(チーム右京)がかわして優勝した。JBCFシリーズ屈指の難コース、今年の勝者は誰なのか注目度も高い。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です

アクセス

電車:東北新幹線郡山駅よりJR水郡線磐城石川駅下車
車:東北自動車道矢吹ICよりあぶくま高原道路

開催地へのお問合せ

福島県 石川町 産業振興課 TEL.0247-26-9113

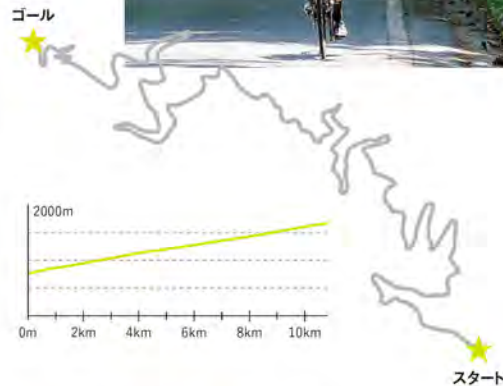


みやだ

第3回 JBCF

みやだ高原ヒルクライム

(Jプロツアー第10戦)

7/22
(土)

コース概要

宮田高原キャンプ場の登山道を使用したハードなヒルクライムコース。全長は10.7km、高低差890m、平均勾配8.6%で終盤には、10%を超える上りがあるなど、過酷な条件で毎年ライダーを苦しめている。道幅はせまく、路面状況も良いとはいえないコンディションであり、ハイスピードでのクライミングをこなせるパワーとテクニックが求められる。外国人選手が有利というレースだったが、昨年は宇都宮ブリッツェンが逃げ集団のなかでチームワークを発揮し、増田成幸がラスト1.5kmでアタックして、前年覇者のオスカル・プジョル（チーム右京）を引き離して優勝した。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です

第9回 JBCF

みやだクリテリウム

(Jプロツアー第11戦)

7/23
(日)

アクセス

電車: JR飯田線宮田駅
車: 中央自動車道駒ヶ根IC

開催地へのお問合せ

宮田村役場産業振興推進室 商工観光係
TEL.0265-85-5864

コース概要

みやだの2日目は、前日のヒルクライムからクリテリウムへと、まったく違う能力が求められるレースになる。前日で体力を温存したスプリンターが本領を発揮する。コースの全長は1周3.2km。ハードな予選を勝ち抜きながらも、決勝で最大限の力を発揮する経験値の高さが求められる。決勝に多くのライダーを送り込んで集団を支配するために、チームの作戦も重要だ。観戦の注目は、やはり圧巻のゴールスプリントだ。シーズン後半に向けたタイトル争いでも重要な局面で、チーム、個人で勝ちを狙う積極的な展開が見られるだろう。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です。



大田原 / 片岡

第1回 JBCF

大田原クリテリウム

(Jプロツアー第12戦)

アクセス

JR野崎駅より 徒歩約15分
大田原市営バス野崎方面循環線、
那須中央病院前下車
東北自動車道矢板ICより約12km

7/29
(土)

開催地へのお問合せ

JBCF事務局 TEL 04-7189-0100

コース概要

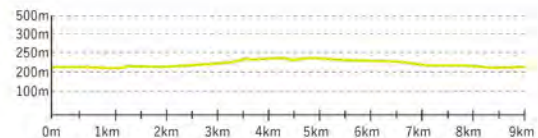
初開催となる大田原クリテリウム。野崎工業団地内の公道コース2.5kmを使用して行われる。フラットなコースだけに集団をコントロールするチームの力が求められるレースといえる。やはり注目は、宇都宮ブリッツェンと那須ブラーゼン、HONDA栃木の、栃木県をホームとするチームだ。多くのギャラリーの声援を受けて序盤から力が入るはずだ。さまざまな場所を観戦できるクリテリウム。ラストはゴールシーンが注目だ。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です

第1回 JBCF

片岡ロードレース

(Jプロツアー第13戦)

7/30
(日)

開催地へのお問合せ

JBCF事務局
TEL.04-7189-0100

アクセス

JR片岡駅より徒歩0分



コース概要

大田原とともにTWO in ONEを構成し、初開催となる矢板ロードレース。JR片岡駅からほど近い場所をスタートゴールとして、緑豊かな山間の住宅街を走る10kmのコースが設定される。標高差は94mとハイスピードのレース展開が予想され、上り区間でのアタック合戦が連続することになるだろう。このコースの最大の特徴は、JR片岡駅から徒歩0分というアクセスのよさだ。記念すべき初代王者になるべく各チームがしのぎを削るレースだ。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です

渡良瀬

第7回 JBCF タイムトライアル チャンピオンシップ (Jプロツアー第14戦)

9/3
(日)

コース概要

渡良瀬遊水池の谷中湖の外周に設けられたタイムトライアルコースはプレーキングポイントが1カ所のみという平坦路で、高出力を維持することが求められる1周5.3kmだ。チームとしてのポイント加算はされず個人ポイントのみが争われる。通常のロードレースとは違った個人の能力のみが求められるレースであり、各選手のスタートからゴールまで自身の限界に挑んだ高速巡航が見られるのもポイントだ。

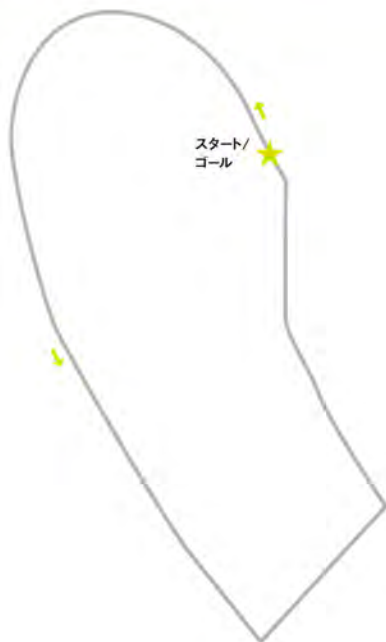


アクセス

電車:東武日光線藤岡駅(大会当日は送迎あり)
車:東北自動車道館林ICより東へ約12km 約30分
※コースは交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です。

開催地へのお問合せ

栃木市遊水池課
TEL.0282-62-0919



スタート/
ゴール

秋吉台／やまぐち

第1回 JBCF 秋吉台 カルストロードレース(仮称) (Jプロツアー第15戦)

9/16
(土)

コース概要

昨年のタイムトライアルから入れ替わり初開催となるロードレース。コースになるのは山口国体でも使われた、日本三大カルストにも数えられる秋吉台で、1周は29.5kmを設定。Jプロツアーは5周、147.5kmのコースを戦い、風光明媚な環境のなかを選手たちは走り抜ける。平坦路は皆無で、アップダウンが連続するコースに対し、個人としてチームとして選手たちがどのように挑んでくるのか注目だ。

アクセス

JR新山口駅から秋芳洞行きの防長バスで約45分
広島方面から小郡萩道路秋吉台ICより約5分
福岡方面から中国自動車道美祿ICより約15分

開催地へのお問合せ

山口県スポーツ推進課 TEL.083-933-2435

第2回 JBCF 維新 やまぐちクリテリウム (Jプロツアー第16戦)

9/17
(日)

開催地へのお問合せ

山口県スポーツ推進課 TEL.083-933-2435



コース概要

日本の道百選にも選ばれた県庁から駅へと続く街路樹が美しいパークロードを走る。TWO in ONEの2戦目であり、前日のロードレースの疲労をいかに回復するかが勝負のカギとなる。周囲には国・県・市の公官庁や美術館・博物館・山口サビエル記念聖堂などが点在しており、選手にとってもギャラリーにとっても印象深いレースとなる。昨年は、大雨のサバイバルレースを宇都宮ブリッツェンの大久保障が制している。

アクセス

電車:JR山陽新幹線「新山口駅」→
JR山口線→山口駅→バス又はタクシー
車:中国自動車道山口IC→国道262号線小郡IC→国道9号線

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です。



スタート/
ゴール

まえばし／赤城山

第2回 JBCF

まえばしクリテリウム

(Jプロツアー第17戦)

9/23
(土)

コース概要

1990年にトラックレースの世界選手権を開催するなど、前橋市は由緒正しき自転車の街だ。「自転車のまち前橋」を象徴し市内中心地の公道を大規模に交通規制して開催されるまえばしクリテリウムは、日本でも有数の市街地型のクリテリウムレースといえる。群馬県庁や前橋市役所周辺を巡り、180度ターンが2カ所、コーナーが4カ所の1周3.5kmの往復コースを使用する。翌日には赤城山ヒルクライムが開催されるTWO in ONEで、プロの走りを見るために、多くの観客が集まる。

開催地へのお問合せ

まえばし赤城山ヒルクライム
大会実行委員会事務局
TEL.027-898-5834・6990 <http://www.agk-hc.jp/>

*コースは公道を交通規制して設定されるため、
自動車や自転車での移動は禁止です

第2回 JBCF まえばし

赤城山ヒルクライム

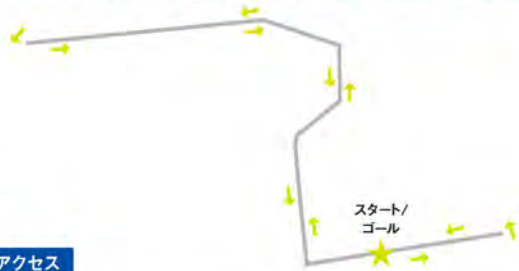
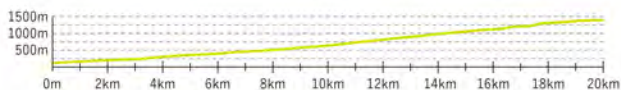
(Jプロツアー第18戦)

9/24
(日)

コース概要

日本百名山の赤城山山頂を目指す全長20.8km。最大9.4%の急勾配、60を超える連続カーブが待ち受ける。市街地スタートのため沿道からの多くの声援がレースを盛り上げるが、上りでの好位置をキープするため早くから動き出す。スタートからゴールまで、白熱の争いが繰り広げられ観戦ポイントは多岐にわたる。ホームチームは、狩野智也を擁する群馬グリフィンで、地元の声援を受けた活躍に期待したい。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です



アクセス

電車: JR前橋駅より徒歩10分(クリテリウム)、
JR前橋駅よりタクシー(ヒルクライム)
車: 関越自動車道前橋IC (当日は混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください)

※ヒルクライム会場周辺に駐車場はありません。山頂ゴール地点行き無料シャトルバス情報など詳しくは公式HPをご覧ください



輪島

第10回 JBCF

輪島ロードレース

(Jプロツアー第19戦)

(輪島市長杯)

10/8
(日)

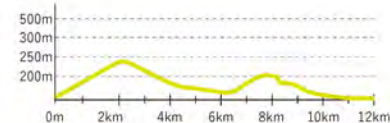
コース概要

Jプロツアーは1周約12.6kmを7周回+0.4km、88.6kmの戦い。門前町をバレード走行後、最大の難所である上り坂が出現する。迫力満点のダウンヒル区間や日本海を見渡せる農道が観戦ポイントだ。今年の第10回大会が最後の開催となる。

アクセス

東京方面から/北陸新幹線金沢駅→バス→門前
名古屋方面から/特急しらさぎ→金沢駅→門前
大阪方面から/特急サンダーバード・雷鳥→金沢駅→バス→門前
車: 北陸自動車道金沢IC→のと里山海道白尾IC
→能登里山海道西山IC→門前
飛行機: 羽田空港→能登空港(のと里山空港)→バス→門前

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です



開催地へのお問合せ

輪島市門前総合支所地域振興課 TEL.0768-42-1111



おおいた

第4回 JBCF

おおいたいの道 クリテリウム

(Jプロツアー第20戦)

アクセス

電車: JR大分駅より南側に徒歩1分
車: 大分自動車道大分ICより約3km

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です

コース概要

大分駅からすぐとアクセスは抜群。1周1.1kmのショートサーキットコースは5カ所のコーナーで構成される。多くのギャラリーの前で繰り広げられる大迫力のコーナリングとアタック合戦は必見だ。シーズン終盤で年間タイトル争いもクライマックスだけに、各チーム総力戦で臨んでくる。每周ごとに変化する手に汗握る展開に注目だ。



10/14
(土)



スタート/ゴール

第4回 JBCF

おおいたサイクル ロードレース

(Jプロツアー第21戦)

アクセス

電車: JR大分駅→路線バス
→大分スポーツ公園東下車徒歩約5分
車: 東九州自動車道
大分米良ICより約5km

コース概要

アップダウンとコーナーが続く大分銀行ドーム周辺に設定された1周4kmの周回コースは、高度なテクニックも要求される。Jプロツアーは25周の100kmで争われ、平坦区間の強風が選手の体力を消耗させる。スピードとパワー、テクニックと、総合的に優れた選手が有利なレースを展開する。上りのゴールでは、大迫力のスプリントが見られるだろう。



10/15
(日)



スタート/ゴール

※日程コース等は、変更になる場合があります

南魚沼

第3回 JBCF 南魚沼ロード&タイムトライアル

(第51回 JBCF 経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップ)

(Jプロツアー第22戦)

開催地へのお問合せ

南魚沼サイクルフェスタ2017実行委員会
(事務局 五十沢地域づくり協議会)
TEL.025-774-2002

アクセス

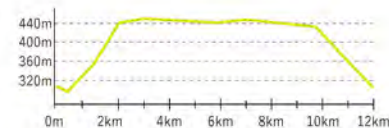
電車: 上越新幹線越後湯沢駅
→上越線・ほくほく線六日町駅→路線バス
車: 関越自動車道六日町IC→13km



コース概要

表彰式が行われるメイン会場では、日本一の魚沼産コシヒカリの新米おにぎりをはじめ、南魚沼の特産品を取りそろえた屋台村が2日間ともに設営される。三国(さぐり)川ダム周回コースは、湖を中心に、オートキャンプ場、遊歩道などが整備されており、自然を満喫できる豊かな環境を有している。レースで使用される1周12kmのコースはいつでも利用でき、アップダウンは激しいが、景観が素晴らしいコースで、トレーニングや合宿にも人気だ。南魚沼を堪能しながら、トップライダーを観戦できる魅力的なレース。今大会は経済産業大臣旗がかり、最高レーティングのAAAAとなる。

10/28
(土)





宇都宮に熱い風が吹く。

JAPAN CUP

CYCLE ROAD RACE in UTSUNOMIYA

2017.10.20-22

走れば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

UCI UNION CYCLISTE INTERNATIONALE

UCI ASIA TOUR

www.city.utsunomiya.tochigi.jp/
www.japancup.gr.jp/

AOI
AZUSA
REI
MIHO

橋本 佳正
だいち

Ride ON!
ライドオン

とちぎ発!自転車エンターテインメント情報番組Ride ON!に
ブリッツェンフェアリー
自転車競技部がライドオン!!

毎週木曜日 本放送
22時00分~22時25分
[再放送] 毎週金曜日 22時30分~22時55分

とちぎテレビ 足利銀行 株式会社カフセ本 ライトゲート Power Pharmacy 詳しくはホームページへ <http://tochigi-tv-rideon.com> Ride ON! 検索



駅前観戦

6.10 Sat

那須塩原クリテリウム
那須塩原駅前周回コース

6.11 Sun

那須ロードレース
那須町役場周辺コース

那須塩原クリテリウム・那須ロードレース実行委員会事務局

福島県石川町
Fukushima Ishikawa

二千本の桜並木
いしかわ
桜谷



母畑・石川温泉郷

ランニングバイク エキシビジョン

平成29年7月16日(日)

第16回JBCF石川サイクルロードレース

問合せ

石川町観光物産協会

963-7893 福島県石川郡石川町字下泉153-2

TEL.0247-26-9113 FAX.0247-26-4148

http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/



美しい自然

雄大な景観

維新胎動の地

やまぐちをゆく
自転車

角島

周防大島

秋吉台

錦帯橋

瑠璃光寺五重塔

維新やまぐちクリテリウム

All Yamaguchi Ride Festa 2017

9/16(土) 維新やまぐちクリテリウム

9/17(日) 秋吉台カルストロードレース



サイクル県やまぐちフェイスブックページで山口県のサイクリススポーツ情報を公開中!

https://www.facebook.com/ サイクル県やまぐち -553776341476659/

お問合せ

All Yamaguchi Ride Festa 2017 実行委員会事務局

山口県観光スポーツ文化部スポーツ推進課内

〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号 TEL 083-933-2435 FAX 083-933-2439



サイクル県
やまぐち
Project
～やまぐち自転車旅～



禅の里ロードレース in 輪島 第10回 JBCF 輪島ロードレース



御陣乗太鼓

伝統工芸品「輪島塗」
2008年洞爺湖サミット盃



曹洞宗大本山總持寺祖院

雪割草

平成29年
10月8日(日)



能登半島

荒々しくも優しい日本海に面した
緑豊かな自然に抱かれた輪島市
「能登はぎしやまも」
風土も人も優しい、
自然と共に生きてきた能登。
海の幸が自慢の輪島にお越しください。

白米の千枚田



まえばしクリテリウム2017
2017/9/23(Sat)

<http://www.akg-hc.jp/>

前橋市の観光情報は「前橋まるごとガイド」で検索!

<http://www.maebashi-cvb.com/>



お問い合わせ

輪島市 門前総合支所 地域振興課
〒927-2192 石川県輪島市門前町走出6-69
☎0768-42-1111 / FAX.0768-42-0594
Eメール: shinkou@city.wajima.lg.jp
URL: <http://www.city.wajima.ishikawa.jp>

宿泊に関するお問い合わせ

JTB総合提携店
旅サロン輪島(株式会社トラベル・エー)
☎0768-22-8891 / FAX.0768-22-7144
Eメール: e_sakamoto@travel-a.net



Minami-uonuma Cycle Festa 2017

走って、観て、食べる。



2017 **10.01 日** 第4回 南魚沼グルメライド
(2017.07月エントリー開始予定) ✓ 100kmコース (900名) ✓ 65kmコース (500名)



JBCF 2017 **10.28 土** 第3回 JBCF 南魚沼タイムトライアル
第51回 JBCF 経済大臣旗ロードチャンピオンシップ

JBCF 2017 **10.29 日** 第4回 JBCF 南魚沼ロードレース

南魚沼を走り倒して、食べつくす。

世界一の魚沼産新米コシヒカリをはじめ、地元南魚沼の食材を食べつくす南魚沼サイクルフェスタ2017が今年も開催!!
南魚沼の田園地帯を駆け抜ける「南魚沼グルメライド」は、エイドステーションのおもてなしが更にバージョンアップ。
そして、2017年はJプロツアー最終戦「第51回経済大臣旗ロードチャンピオンシップ」が南魚沼にやってきます!!
地元食材の特産屋台村を楽しみながら、2017年シーズンの締めくくりを初秋の南魚沼で見届けてみませんか。

●新潟県南魚沼市

トンネルを抜ければ、そこは南魚沼。
コシヒカリ栽培発祥の地で、魚沼産コシヒカリ生産の中心地です。
日本有数の豪雪地でもある南魚沼は、ウィンタースポーツのメッカ
でもあり、食とスポーツアクティビティと温泉が揃う、癒やしの里
です。



●南魚沼の温泉

南魚沼市には三国川ダム周辺の「五十沢温泉」をはじめとして、
JR浦佐駅周辺の「浦佐温泉」、直江兼続の居城であった坂戸城の
麓には「六日町温泉」、塩沢・石打スキーエリアの「丸山温泉」や「樺
野沢温泉」といった大小様々な温泉が点在します。



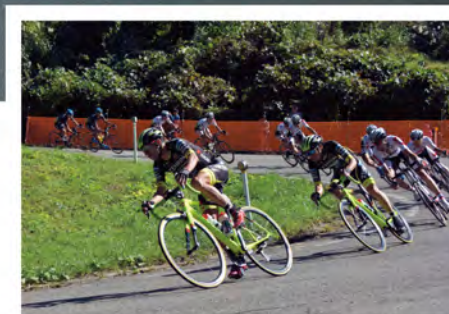
●塩沢宿 牧之通り

2001年「都市景観大賞 (都市空間部門)」受賞
2015年「アジア都市景観賞」受賞
江戸時代後期の宿場町の風景が再現された、雪国ならではの雁木
(がんぎ) が連なる「牧之通り」は、南魚沼グルメライドの100・
65kmコースにもなっています。



●三国川ダム周回コース

三国川ダムは、湖を中心に釣り堀、オートキャンプ場、遊歩道など
が整備されており、自然を満喫できる豊かな環境を有しています。
1周12kmの三国川ダム周回コースは、いつでも利用可能となっ
ており、トレーニングや合宿に最適です。
(JBCFレース、南魚沼グルメライド100kmコースで走行します)



第3回 おおいた いこいの道クリテリウム

とり天

だんご汁

OITA BRAND

今、一番熱い街“大分市”にお越しください。



OITA サイクルフェス!!! 2017

第4回 おおいた いこいの道クリテリウム JBCF おおいた サイクルロードレース

平成29年10月14日[土]・10月15日[日]

主催:OITAサイクルフェス実行委員会・大分市

■問い合わせ:OITAサイクルフェス実行委員会[事務局 大分市都市交通対策課 Tel.097-537-5690(直通)]

詳しくは **OITAサイクルフェス** www.oita-cyclefes.com

J PROTOUR 2016 RESULT

Jプロツアー-2016リザルト一覧

◆2016 Jプロツアー 個人ポイントランキング

順位	選手名	チーム名	合計ポイント	順位	選手名	チーム名	合計ポイント
1	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	14900	6	Jon Aberasturi Izaga	Team UKYO	8662
2	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	14356	7	畑中 勇介	Team UKYO	8640
3	Benjamin PRADES REVERTE	Team UKYO	12630	8	入部 正太郎	シマノレーシング	8274
4	PUJOL Oscar	Team UKYO	9974	9	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	7074
5	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	9574	10	堀 孝明	宇都宮ブリッツェン	6335

◆2016 Jプロツアー チームポイントランキング

順位	チーム名	合計ポイント	順位	チーム名	合計ポイント
1	Team UKYO	45696	6	愛三工業レーシングチーム	13988
2	宇都宮ブリッツェン	41578	7	那須ブラーゼン	13126
3	マトリックスパワータグ	29734	8	シエルヴォ奈良 MIYATA-MERIDA レーシングチーム	9888
4	シマノレーシング	21200	9	KINAN Cycling Team	9660
5	NEILPRYDE - NANSHIN SUBARU CYCLING TEAM	14391	10	LEOMO Bellmare Racing team	8964

◆第1戦/2016-3-20 第3回 JBCF 宇都宮クリテリウム (出走100名/完走92名/完走率92%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	1:20:20	44.81	6	福田 真平	愛三工業レーシングチーム	1:20:21	44.79
2	入部 正太郎	シマノレーシング	1:20:20	44.81	7	田窪 賢次	マトリックスパワータグ	1:20:21	44.79
3	Airan FERNANDEZ	マトリックスパワータグ	1:20:20	44.8	8	野中 竜馬	KINAN Cycling Team	1:20:22	44.79
4	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	1:20:20	44.8	9	畑中 勇介	Team UKYO	1:20:22	44.78
5	Jon Aberasturi Izaga	Team UKYO	1:20:21	44.79	10	小橋 勇利	シマノレーシング	1:20:22	44.78

◆第2戦/2016-4-10 第7回 JBCF 伊吹山ドライブウェイヒルクライム (出走100名/完走100名/完走率100%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Benjamin PRADES REVERTE	Team UKYO	0:42:04	21.38	6	安原 大貴	マトリックスパワータグ	0:42:51	20.99
2	中根 英登	愛三工業レーシングチーム	0:42:05	21.38	7	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	0:42:58	20.94
3	才田 直人	LEOMO Bellmare Racing team	0:42:24	21.21	8	田窪 賢次	マトリックスパワータグ	0:43:13	20.81
4	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	0:42:39	21.09	9	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	0:43:27	20.71
5	PUJOL Oscar	Team UKYO	0:42:47	21.03	10	堀 孝明	宇都宮ブリッツェン	0:43:34	20.65

◆第3戦/2016-4-16 第5回 JBCF チームタイムトライアル南紀白浜

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	マトリックスパワータグ		17:55.8	46.85	6	シエルヴォ奈良 MIYATA-MERIDA レーシングチーム		19:01.8	44.13
2	宇都宮ブリッツェン		18:00.5	46.64	7	那須ブラーゼン		19:03.5	44.07
3	Team UKYO		18:04.7	46.46	8	NEILPRYDE - NANSHIN SUBARU CYCLING TEAM		19:11.2	43.78
4	愛三工業レーシングチーム		18:22.4	45.71	9	イナメ信濃山形		19:16.9	43.56
5	シマノレーシング		18:39.6	45.01	10	LEOMO Bellmare Racing team		19:25.3	43.24

◆第5戦/2016-4-23 第8回 JBCF 群馬CSCロードレース Day-1 (出走146名/完走66名/完走率45%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Jon Aberasturi Izaga	Team UKYO	1:58:20	42.58	6	畑中 勇介	Team UKYO	1:58:21	42.58
2	黒枝 士揮	愛三工業レーシングチーム	1:58:20	42.58	7	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	1:58:21	42.58
3	鈴木 真理	宇都宮ブリッツェン	1:58:20	42.58	8	Benjamin PRADES REVERTE	Team UKYO	1:58:21	42.58
4	野中 竜馬	KINAN Cycling Team	1:58:20	42.58	9	入部 正太郎	シマノレーシング	1:58:21	42.58
5	大久保 陣	宇都宮ブリッツェン	1:58:20	42.58	10	水谷 翔	シマノレーシング	1:58:21	42.58

◆第6戦/2016-4-24 第8回 JBCF 群馬CSCロードレース Day-2 (出走146名/完走73名/完走率50%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Jon Aberasturi Izaga	Team UKYO	2:55:12	41.09	6	小野寺 玲	宇都宮ブリッツェン	2:55:13	41.09
2	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	2:55:13	41.09	7	綾部 勇成	愛三工業レーシングチーム	2:55:13	41.09
3	中根 英登	愛三工業レーシングチーム	2:55:13	41.09	8	Valade Jayson	NEILPRYDE - NANSHIN SUBARU CYCLING TEAM	2:55:13	41.09
4	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	2:55:13	41.09	9	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	2:55:13	41.09
5	畑中 勇介	Team UKYO	2:55:13	41.09	10	Benjamin PRADES REVERTE	Team UKYO	2:55:13	41.09

◆第7戦/2016-6-14 第6回 JBCF 奈良クリテリウム (出走77名/予選通過者54名/完走40名/完走率74%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	小野寺 玲	宇都宮ブリッツェン	0:48:14	41.78	6	横山 航太	シマノレーシング	0:48:16	41.75
2	大久保 陣	宇都宮ブリッツェン	0:48:15	41.78	7	Benjamin PRADES REVERTE	Team UKYO	0:48:16	41.75
3	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	0:48:15	41.77	8	Javier Sarda Perez	ヴィクトワール広島	0:48:19	41.72
4	Airan FERNANDEZ	マトリックスパワータグ	0:48:15	41.77	9	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	0:48:19	41.71
5	小橋 勇利	シマノレーシング	0:48:16	41.76	10	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	0:48:19	41.71

J PROTOUR 2016 RESULT Jプロツアー2016リザルト一覧

◆第8戦／2016-7-2 第50回JBCF西日本ロードクラシック広島大会 DAY-1（出走133名／完走102名／完走率77%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	1:47:29	41.19	6	Benjamin PRADES REVERTE	Team UKYO	1:47:36	41.14
2	中根 英登	愛三工業レーシングチーム	1:47:29	41.19	7	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	1:47:36	41.14
3	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	1:47:29	41.19	8	Salvador GUARDIOLA	Team UKYO	1:47:37	41.14
4	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	1:47:30	41.18	9	早川 朋宏	愛三工業レーシングチーム	1:47:37	41.14
5	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	1:47:36	41.15	10	DESRIAC Loic	NELPRYDE - NANSIN SUBARU CYCLING TEAM	1:47:37	41.14

◆第9戦／2016-7-3 第50回JBCF西日本ロードクラシック広島大会 DAY-2（出走126名／完走85名／完走率67%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	1:31:21	40.38	6	西村 大輝	シマノレーシング	1:31:30	40.32
2	中根 英登	愛三工業レーシングチーム	1:31:22	40.38	7	DESRIAC Loic	NELPRYDE - NANSIN SUBARU CYCLING TEAM	1:31:30	40.32
3	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	1:31:22	40.38	8	平井 栄一	Team UKYO	1:31:30	40.32
4	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	1:31:29	40.33	9	Salvador GUARDIOLA	Team UKYO	1:31:30	40.32
5	大久保 陣	宇都宮ブリッツェン	1:31:29	40.33	10	木村 圭佑	シマノレーシング	1:31:30	40.32

◆第10戦／2016-7-17 第15回 JBCF 石川サイクルロードレース（出走130名／完走67名／完走率52%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Benjamin PRADES REVERTE	Team UKYO	2:40:12	38.27	6	山下 貴宏	シエルヴェス良 MIYATA-MERIDA レーシングチーム	2:40:13	38.26
2	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	2:40:12	38.27	7	Javier Sarda PEREZ	VICTOIRE 広島	2:40:13	38.26
3	堀 孝明	宇都宮ブリッツェン	2:40:12	38.27	8	小野寺 玲	宇都宮ブリッツェン	2:40:14	38.26
4	DESRIAC Loic	NELPRYDE - NANSIN SUBARU CYCLING TEAM	2:40:12	38.27	9	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	2:40:14	38.26
5	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	2:40:13	38.27	10	野中 竜馬	KINAN Cycling Team	2:40:15	38.26

◆第11戦／2016-7-31 JBCF 清津クリテリウム2016（出走83名／予選通過者39名／完走35名／完走率90%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Jon Aberasturi Izaga	Team UKYO	0:05:45	41.67	6	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	0:05:47	41.47
2	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	0:05:46	41.59	7	大久保 陣	宇都宮ブリッツェン	0:05:47	41.45
3	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	0:05:46	41.59	8	Airan FERNANDEZ	マトリックスパワータグ	0:05:46	41.44
4	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	0:05:46	41.53	9	畑中 勇介	Team UKYO	0:05:47	41.44
5	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	0:05:47	41.48	10	Valade Jayson	NELPRYDE - NANSIN SUBARU CYCLING TEAM	0:05:47	41.39

◆第12戦／2016-8-6 第2回 JBCF みやだ高原ヒルクライム（出走108名／完走108名／完走率100%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	0:33:52	18.94	6	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	0:35:57	17.85
2	PUJOL Oscar	Team UKYO	0:34:11	18.77	7	森本 誠	イナナメ信濃山形	0:35:58	17.84
3	堀 孝明	宇都宮ブリッツェン	0:34:14	18.74	8	山下 貴宏	シエルヴェス良 MIYATA-MERIDA レーシングチーム	0:36:01	17.82
4	雨澤 毅明	宇都宮ブリッツェン	0:34:20	18.69	9	才田 直人	LEOMO Bellmare Racing team	0:36:01	17.82
5	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	0:35:19	18.17	10	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	0:36:08	17.76

◆第13戦／2016-8-7 第8回 JBCF みやだクリテリウム（出走123名／予選通過者50名／完走41名／完走率82%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Jon Aberasturi Izaga	Team UKYO	0:48:32	39.55	6	平塚 吉光	愛三工業レーシングチーム	0:48:33	39.53
2	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	0:48:32	39.55	7	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	0:48:34	39.53
3	入部 正太郎	シマノレーシング	0:48:32	39.54	8	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	0:48:34	39.52
4	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	0:48:33	39.54	9	木村 圭佑	シマノレーシング	0:48:34	39.52
5	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	0:48:33	39.54	10	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	0:48:34	39.51

◆第14戦／2016-8-27 第1回 JBCF 藩庁門タイムトライアルinやまぐち（出走75名／完走74名／完走率99%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Valade Jayson	NELPRYDE - NANSIN SUBARU CYCLING TEAM	02:21.5	40.7	6	今井 勇太	Team UKYO	02:23.2	40.23
2	高木 三千成	那須ブラーゼン	02:21.6	40.69	7	住吉 宏太	Team UKYO	02:23.3	40.19
3	大久保 陣	宇都宮ブリッツェン	02:21.9	40.58	8	水野 恭兵	那須ブラーゼン	02:23.9	40.02
4	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	02:22.1	40.52	9	平井 栄一	Team UKYO	02:23.9	40.01
5	畑中 勇介	Team UKYO	02:22.2	40.5	10	向川 尚樹	マトリックスパワータグ	02:24.1	39.96

◆第15戦／2016-8-28 第1回 JBCF 維新やまぐちクリテリウム（出走77名／予選通過者74名／完走11名／完走率15%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	大久保 陣	宇都宮ブリッツェン	0:54:06	40.35	6	住吉 宏太	Team UKYO	0:54:07	40.34
2	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	0:54:06	40.35	7	堀 孝明	宇都宮ブリッツェン	0:54:12	40.28
3	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	0:54:07	40.35	8	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	0:54:20	40.19
4	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	0:54:07	40.35	9	川田 優作	Honda 栃木	0:55:02	39.67
5	畑中 勇介	Team UKYO	0:54:07	40.35	10	石井 祥平	Honda 栃木	0:55:10	39.58

◆第16戦／2016-9-11 第6回 JBCF タイムトライアルチャンピオンシップ（出走78名／完走77名／完走率99%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	MONIER Damien	ブリヂストンアンカー サイクリング チーム	19:43.5	48.36	6	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	20:20.6	46.89
2	西園 良太	ブリヂストンアンカー サイクリング チーム	19:50.5	48.08	7	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	20:22.3	46.83
3	佐野 淳哉	マトリックスパワータグ	19:55.7	47.87	8	椿 良太	ブリヂストン アンカー サイクリング チーム	20:35.0	46.34
4	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	19:57.7	47.79	9	LEBAS Thomas	ブリヂストン アンカー サイクリング チーム	20:45.4	45.96
5	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	20:19.3	46.94	10	中村 龍太郎	イナナメ信濃山形	20:52.6	45.69

◆第17戦／2016-9-24 第1回 JBCF まえばしクリテリウム（出走109名／完走88名／完走率81%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	入部 正太郎	シマノレーシング	0:47:07	44.55	6	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	0:47:09	44.52
2	PUJOL Oscar	Team UKYO	0:47:07	44.55	7	小野寺 玲	宇都宮ブリッツェン	0:47:09	44.52
3	Jon Aberasturi Izaga	Team UKYO	0:47:09	44.53	8	畑中 勇介	Team UKYO	0:47:10	44.52
4	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	0:47:09	44.52	9	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	0:47:10	44.52
5	大久保 陣	宇都宮ブリッツェン	0:47:09	44.52	10	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	0:47:10	44.51

◆第18戦／2016-9-25 第1回 JBCF まえばし赤城山ヒルクライム（出走118名／完走116名／完走率98%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	PUJOL Oscar	Team UKYO	0:56:29	22.09	6	畑中 勇介	Team UKYO	0:57:08	21.84
2	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	0:56:40	22.02	7	田窪 賢次	マトリックスパワータグ	0:57:09	21.83
3	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	0:57:03	21.87	8	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	0:57:11	21.82
4	渡 諒	シマノレーシング	0:57:04	21.86	9	森本 誠	イナナメ信濃山形	0:57:13	21.8
5	堀 孝明	宇都宮ブリッツェン	0:57:06	21.85	10	西村 大輝	シマノレーシング	0:57:24	21.74

◆第19戦／2016-10-9 第50回 JBCF 経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップ(第9回 JBCF 輪島ロードレース)（出走123名／完走55名／完走率45%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	PUJOL Oscar	Team UKYO	2:27:55	35.93	6	DESRIAC Loic	NELPRYDE - NANSIN SUBARU CYCLING TEAM	2:30:02	35.42
2	Benjamin PRADES REVERTE	Team UKYO	2:28:26	35.81	7	ARAQUE LORENTE Rodrigo	Team UKYO	2:30:03	35.42
3	LEBAS Thomas	ブリヂストン アンカー サイクリング チーム	2:28:27	35.8	8	西園 良太	ブリヂストン アンカー サイクリング チーム	2:30:18	35.36
4	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	2:28:34	35.77	9	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	2:30:18	35.36
5	中根 英登	愛三工業レーシングチーム	2:28:35	35.77	10	畑中 勇介	Team UKYO	2:31:36	35.06

◆第20戦／2016-10-15 第2回 JBCF 南魚沼ロード&タイムトライアル（出走123名／完走89名／完走率72%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	DESRIAC Loic	NELPRYDE - NANSIN SUBARU CYCLING TEAM	1:54:39	37.68	6	飯野 智行	宇都宮ブリッツェン	1:55:03	37.55
2	入部 正太郎	シマノレーシング	1:54:52	37.6	7	井上 和郎	ブリヂストン アンカー サイクリング チーム	1:55:06	37.53
3	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	1:54:57	37.58	8	畑中 勇介	Team UKYO	1:55:31	37.39
4	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	1:54:57	37.57	9	岸 崇仁	シエルヴェス良 MIYATA-MERIDA レーシングチーム	1:56:22	37.12
5	堀 孝明	宇都宮ブリッツェン	1:55:02	37.55	10	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	1:56:41	37.02

◆第21戦／2016-10-16 第50回 JBCF 東日本ロードクラシック 南魚沼大会（出走123名／完走41名／完走率33%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Benjamin PRADES REVERTE	Team UKYO	3:08:16	38.24	6	畑中 勇介	Team UKYO	3:10:17	37.83
2	LEBAS Thomas	ブリヂストン アンカー サイクリング チーム	3:08:17	38.23	7	初山 翔	ブリヂストン アンカー サイクリング チーム	3:10:20	37.82
3	雨澤 毅明	宇都宮ブリッツェン	3:08:17	38.23	8	井上 和郎	ブリヂストン アンカー サイクリング チーム	3:10:44	37.74
4	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	3:08:33	38.18	9	Jon Aberasturi Izaga	Team UKYO	3:10:51	37.72
5	PUJOL Oscar	Team UKYO	3:08:39	38.16	10	西園 良太	ブリヂストン アンカー サイクリング チーム	3:10:54	37.71

◆第22戦／2016-10-29 第3回 JBCF おおいた いこいの道クリテリウム（出走99名／予選通過者70名／完走66名／完走率94%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	0:41:59	47.14	6	中島 康晴	愛三工業レーシングチーム	0:42:00	47.13
2	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	0:41:59	47.14	7	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	0:42:00	47.13
3	下島 将輝	那須ブラーゼン	0:42:00	47.14	8	CRAWFORD Jai	KINAN Cycling Team	0:42:00	47.13
4	入部 正太郎	シマノレーシング	0:42:00	47.14	9	堀 孝明	宇都宮ブリッツェン	0:42:00	47.12
5	畑中 勇介	Team UKYO	0:42:00	47.14	10	Tom Bossis	NELPRYDE - NANSIN SUBARU CYCLING TEAM	0:42:01	47.12

◆第23戦／2016-10-30 第3回 JBCF おおいたサイクルロードレース（出走101名／完走20名／完走率20%）

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	2:45:02	43.62	6	堀 孝明	宇都宮ブリッツェン	2:46:05	43.35
2	Benjamin PRADES REVERTE	Team UKYO	2:45:43	43.44	7	野中 竜馬	KINAN Cycling Team	2:46:36	43.21
3	GARCIA Marcos	KINAN Cycling Team	2:45:51	43.41	8	ARAQUE LORENTE Rodrigo	Team UKYO	2:46:36	43.21
4	畑中 勇介	Team UKYO	2:45:53	43.4	9	入部 正太郎	シマノレーシング	2:47:05	43.09
5	CRAWFORD Jai	KINAN Cycling Team	2:45:53	43.4	10	小野寺 玲	宇都宮ブリッツェン	2:47:23	43.01

Jエリートツアー・Jフェミニンツアー登録チーム一覧

チーム名	代表者住所の都道府県	チーム名	代表者住所の都道府県	チーム名	代表者住所の都道府県	チーム名	代表者住所の都道府県	チーム名	代表者住所の都道府県	チーム名	代表者住所の都道府県
NSR	北海道	サイクルフリーダム・レーシング	千葉県	NAK Racing	東京都	バルバレーシングクラブ	福井県	TEAM☆ルパン・ttm	京都府	CIERVO NARA ELITE	奈良県
DOKYU RACING CLUB	北海道	JKD RACING TEAM	千葉県	なるしまフレンド	東京都	チーム・コバリン	山梨県	チームフライハイト	京都府	チーム・シルクロード	奈良県
Peach MAX	北海道	Swacchi Test Team	千葉県	日本体育大学	東京都	イナメ信濃山形-F(JFT)	長野県	PRT KOSEKI	京都府	Team まま	奈良県
吉田産業自転車競技部	青森県	セオレーシング	千葉県	パラティムTOKYO	東京都	イナメ信濃山形-EFT	長野県	PRESTO	京都府	EURO-WORKS Racing	奈良県
エルドラド・エスペランサ	宮城県	Team 自転車処 風輪	千葉県	Piacere YAMA Racing	東京都	快レーシング	長野県	masahikomifune.com CyclingTeam	京都府	AVANT GARDE	和歌山県
クラブ2輪倶	山形県	TEAM GIRO 360	千葉県	BICI CERCATORE	東京都	グランベールサイクリングチーム	長野県	モジマ エリアゼロナナゴ	京都府	TEAM SANREMO	和歌山県
郡山サイクルフレンズ	福島県	チーム・チェプロ	千葉県	Pinazou Test Team	東京都	スワコレシングチーム	長野県	ATOMIC CYCLE RACING TEAM	大阪府	町じて和歌山MKD	和歌山県
Team Eurasia - IRC TIRE	福島県	チェリージャパン(JFT)	千葉県	日野自動車レーシングチーム	東京都	チームサイクルマインド	長野県	VC VELOCE	大阪府	LALPE KF RACING	和歌山県
LinkTOHOKU	福島県	チバボンズ	千葉県	FORCE	東京都	チャクボタレーシング	長野県	大阪工業大学サイクリング部	大阪府	チーム鳥取	鳥取県
WE LOVE O2	茨城県	BMレーシングZUNOW	千葉県	MIVRO	東京都	東洋水産ロードレース部	長野県	キャットアイサイクリングチーム	大阪府	関西高等学校	岡山県
ウィンディー筑波	茨城県	FAST LANE Racing	千葉県	立教大学自転車競技部	東京都	B-SOUL	長野県	CLOUD 9ers	大阪府	チーム 岡山	岡山県
エクストリームつくば	茨城県	Blanche Racing Team	千葉県	ロッポンギエクスプレス	東京都	ベロクラブ 南信州	長野県	Sakatani Racing	大阪府	Freespeed	岡山県
オンザロード	茨城県	LUMINARIA	千葉県	輪千レーシングチーム	東京都	ボンチャンス	長野県	CWASPアタリ前田	大阪府	Aki Rising Bicycle team	広島県
GROWING Racing Team	茨城県	Ready Go Japan(JFT)	千葉県	アーティファクトレーシングチーム	神奈川県	ハヶ岳 CYCLING CLUB	長野県	ZIPPY CYCLE CLUB	大阪府	エキップ ティラン	広島県
CS Slinger	茨城県	湾岸サイクリング・ユナイテッド	千葉県	atelierFLEUVE Racing	神奈川県	ラグニールあづみの	長野県	シマノドリキンギ	大阪府	eNShare Cycling Team	広島県
SPACE DEVOTION	茨城県	IMEレーシング	東京都	VIVA☆ZAPPEI極	神奈川県	可児高校	岐阜県	シルベスト スタッフチーム	大阪府	Gaines R	広島県
FLECHA	茨城県	AVENTURA AIKOH VICTORIA RACING	東京都	MKIII	神奈川県	Team-DADDY	岐阜県	Team Kermis Cross	大阪府	Team Kermis Cross	広島県
Unity	茨城県	ACQUA TAMA	東京都	慶応義塾大学自転車競技部	神奈川県	MINOURA 大垣レーシング	岐阜県	SAUCE DEVELOPMENT	大阪府	チーム・ケンズ	広島県
弱虫ペダル サイクリングチーム	茨城県	あらかわZoo Racing	東京都	京浜ビストクラブ	神奈川県	名岐ベンド	岐阜県	TEAM AMUSE	大阪府	TNGレーシング広島	広島県
FM730	栃木県	Innocent	東京都	駒澤大学自転車部	神奈川県	AutoBahnGotemba	静岡県	TEAM all out	大阪府	備北	広島県
エルニーニョ・ケンボク	栃木県	vitesse-イチカワレーシングチーム	東京都	湘南愛輪会	神奈川県	ガスも電気も。静岡ガス	静岡県	チーム スクアドラ	大阪府	voyAge cycling team	広島県
OYAMA STARPLEX	栃木県	Vitesse- Feminin (JFT)	東京都	湘南ベルマーレサイクルクラブ	神奈川県	CLUB viento	静岡県	TEAM 間諜 MANA 大杉走輪	大阪府	チームサイクルプラス	山口県
じてんしゃの社	栃木県	VENTOS FRECCIA	東京都	Team BFY Racing	神奈川県	Squadra di LAVORANTE	静岡県	チーム アベノバ	大阪府	山口県自転車競技連盟	山口県
栃木県立真岡工業高等学校自転車競技部	栃木県	グランディヴェルレーシングチーム	東京都	Team ARI	神奈川県	SPADE・ACE	静岡県	チーム WEAKEEND	大阪府	徳島サイクルレーシング	徳島県
ブラウ・ブリッツェン	栃木県	航空電子自転車競技部	東京都	チーム・ウォークライド	神奈川県	TEAM ZERO	静岡県	Toyo Frame(JFT)	大阪府	UNIVERS	徳島県
Honda 栃木 JET	栃木県	コムリン	東京都	日本ろう自転車競技協会	神奈川県	TEAM 09	静岡県	TRAILBLAZER	大阪府	Tyrell Kagawa Racing	香川県
RIDE Freaks	栃木県	GSエパーウィン	東京都	AC八戸学院(JFT)	神奈川県	フィット	静岡県	ナカガワAS・K'デザイン	大阪府	エキップユーレーシング	愛媛県
Live GARDEN BICI STELLE(JFT)	栃木県	G.S.POSITIVO	東京都	HAMMER!!BROS	神奈川県	ミノイレレーシングチーム	静岡県	ネクストリーム・うどん虹や	大阪府	チーム大永山	愛媛県
リベルタスTOCHIGI BICYCLE CLUB	栃木県	synergy	東京都	HIRAKO.mode	神奈川県	インパルス	愛知県	パナソニックレーシング	大阪府	TEAM LUPPI	愛媛県
OCi	群馬県	GIANT INTERNAL FELLOWS TEAM	東京都	FARs YOKOHAMA	神奈川県	KINAN AACA	愛知県	BC.ANELLO	大阪府	松山城南高等学校 自転車競技部	愛媛県
COW GUMMA	群馬県	SUPER-K ATHLETE LAB.	東京都	PHANTOM 湘南	神奈川県	クラブGiro	愛知県	FortunaTredici	大阪府	松山聖陵高等学校	愛媛県
上毛レーシング	群馬県	スミタ・エイダイ・パールイズミ・ラバネロ	東京都	PROJECT-Y	神奈川県	KOGMA Racing	愛知県	ベロチスタ・パールイズミ	大阪府	MONTA Racing Team	愛媛県
SUBARU RT	群馬県	SEKIYA	東京都	Pedalst	神奈川県	チーム・アストロ	愛知県	本町クラブ	大阪府	サイクルワークスTT	高知県
TRC PANAMAREDS	群馬県	たかだフレンドレーシング	東京都	ボードマン ウィメンズ(JFT)	神奈川県	Teamまるいちエヴァディオ	愛知県	MUUR zero Velofutur	大阪府	マリンゴールド TT・SOYOタイヤ・福ちゃん新聞	高知県
EQADS	埼玉県	竹芝サイクルレーシング	東京都	Maidsservant Subject	神奈川県	TeamRuedaNAGOYA	愛知県	MoricoWave勇城	大阪府	PARABOLAイワイシーガル	福岡県
EXTENDED VAX SAYAMA	埼玉県	W. V. OTA-twin	東京都	YOKOSUKA UNO RACING	神奈川県	DESTRA	愛知県	R2SPORTSCYCLINGTEAM	兵庫県	VC Fukuoka	福岡県
カネコインダストリアル	埼玉県	Team UKYO Reve	東京都	横浜高校自転車競技部	神奈川県	DENSO RACING	愛知県	ウオズミサイクルレーシング	兵庫県	Blue Grass	福岡県
サイタマサイクルプロジェクト	埼玉県	Team SHIDO	東京都	Racing CUBE	神奈川県	NIKO Factory	愛知県	関西大学Cycle Racing Team	兵庫県	ウィズラン	長崎県
彩北ソブラーゼ	埼玉県	TEAM SKYROCKETS	東京都	F(t)麒麟山 Racing	新潟県	フィトンチッドRT	愛知県	グランデパール播磨	兵庫県	チームGINRIN熊本	熊本県
鮫	埼玉県	TEAM SPORTS KID	東京都	サガミレーシング	新潟県	BREZZA-KAMIHAGI	愛知県	Coraggio Kawanishi Cycling Team	兵庫県	Road Racing Team PURPLE MONKEY	熊本県
シャークアイランド	埼玉県	チーム オーベスト	東京都	Team.scs.triad	新潟県	Verdad	愛知県	Coraggio Kawanishi Cycling Team JY	兵庫県	Team Sciroco	大分県
SQUADRA CORSE cicli HIDE	埼玉県	Team CUORE	東京都	チームフィンズ	新潟県	m&m cycle factory	三重県	Cycle Racing Team ALLEZ	兵庫県	津未レーシング	大分県
晴嵐サイクリングクラブ	埼玉県	チームCB+	東京都	弥彦競輪CLUBSPIRITS	新潟県	スボルテック	三重県	soleil de lest	兵庫県	ROPPO RACING	大分県
大福屋	埼玉県	Team FITTE	東京都	レーシングチーム シュースイ・みどり福祉会	新潟県	TSU RACING	三重県	チームゼロ ウノ フロンティア	兵庫県	チームヤーパー	宮崎県
TeamTacke	埼玉県	TEAM YOU CAN	東京都	チーム ローマン	富山県	MAX SPEED 97	三重県	Nasu Fan Club	兵庫県	エイル宮崎レーシング	鹿児島県
チクノネロ	埼玉県	チームリマサンズ	東京都	BRIDLER JD共済 OZ	富山県	fantasista	滋賀県	奈良キタサイクル まほろバRC	兵庫県	CIEL BLEU KANOYA(JFT)	鹿児島県
マキシモ・シグマ	埼玉県	Team Logisty Jack	東京都	ケッヘルブイシースブートニク	石川県	FUKADAまじりんぐ	滋賀県	HEART BEAT Racing 但馬	兵庫県	セレクション南九州	鹿児島県
Y's Road	埼玉県	Champion System Japan Test Team	東京都	TEAM MODENA	石川県	Ring×2 Cycling Team	滋賀県	VC AVANZARE	兵庫県	チームおきなわJET	沖縄県
AQULS内房レーシング	千葉県	東海大学自転車部	東京都	トンデモクラブ CSKAGA	石川県	Le Mont	滋賀県	Life Ride	兵庫県	Team KENSIN	沖縄県
オッティモ・JMSDF下総	千葉県	東洋大学自転車部	東京都	ISnet fukui cycling team	福井県	岩井商会レーシング	京都府	GALANTE NARA	奈良県		
GYOTOKU TEAM OF RACING	千葉県	docomo RT	東京都	CORSA Pelucchi	福井県	velo club VENTO	京都府	ZAS Racing	奈良県		

START FROM ZERO

フルクラム レーシング ゼロ。挑戦することを恐れるな。
最高のホイールでスタートするだけで、勝利はあなたの手の中にある。



レーシング ゼロ

FULCRUM
fulcrumwheels.com



車両本体価格
1万円あたりの
保険料
330円!

自転車保険で待望の車両保険登場!

サイクルライフのお守りに

サイクルライフを満足させる、充実の補償プログラム。
いざと言うときに、あなたに安心を届けます。

BICYCLE保険

BICYCLE保険とは、交通事故による全損に対応する「車両全損特約」、同事故による半損に対応する「車両半損特約」、盗難に対応する「車両盗難特約」の3つの特約を組み合わせた新しいタイプの自転車保険です。

3つの安心であなたのサイクルライフを守ります。

全損特約

半損特約

盗難特約

詳細・お申し込み・WEB簡単見積りはコチラ

BICYCLE保険



<https://www.hokende.com/damage-insurance/bicycle/features/js>



BICYCLE保険は日本少額短期保険株式会社が販売する自転車用車両保険(正式名称:車両専用保険)です。

【本社】東京都港区新橋6-17-15菱進御成門ビル6F TEL:03-6758-3504 【新木場イベントステーション】東京都江東区辰巳3-15-20 TEL:03-6369-9500



作り手であり、使い手である。

着心地、肌触り。人の手でしか辿り着けない感性の領域にまで妥協を許さない。
作り手であると同時に、使い手である私たちにしかできないモノづくりがある。
サイクリストが肌で感じる感覚を追求めたそのウェアは
世界のトップアスリートと磨き上げられ、あなたが手にする1着へと昇華する。

f www.facebook.com/pearlizumi.jp/
t twitter.com/pearlizumi_jp
i [instagram.com/pearlizumijapan](https://www.instagram.com/pearlizumijapan)

RIDE ON TOGETHER

株式会社パールイズミ 〒130-0026 東京都墨田区両国2-4-2 Tel: 03-3633-7556 Fax: 03-3633-5464
お客様相談窓口 Tel: 03-6825-3450 [平日 9:00~12:00/13:00~17:00(土・日・祝日・年末年始・夏季休暇を除く)]
www.pearlizumi.co.jp



GIANT

THE
TOTAL
RACE BIKE.

全グレードで重量剛性比を追求。
総合性能が登坂も平地も勝機に。



TCR ADVANCED PRO 1

¥330,000 (税抜価格)

FRAME : Advanced-Grade Composite
DRIVETRAIN : SHIMANO ULTEGRA 22-Speed
WEIGHT : 6.9kg(470mm)

GIANT CO., LTD. 044-738-2200 <http://www.giant.co.jp>



RIDE GIANT! 店頭試乗キャンペーン2017!

対象製品・参加ディーラー・取扱モデルにつきましてはwebサイトでご確認ください。 www.giant.co.jp

30
YEARS

Panasonic

2017 NEW MODEL DEBUT



パナソニック サイクルテック株式会社
<http://cycle.panasonic.jp>

■商品に関する、お客様ご相談窓口 0120-781-603(通話無料) 営業時間/9:00~18:30(年中無休)
■〒582-8501 大阪府柏原市片山町13番13号

ORCC11